

令和 6 年 度

事 業 報 告 書

【令和 6 年 4 月 1 日～令和 7 年 3 月 31 日】

(兵 庫 県)

西 宮 商 工 会 議 所

令和6年度 事業報告書 目次

I 主な事業活動

はじめに.....	1
第1 企業力を強化する ～頑張る企業の挑戦を後押しする～	2
第2 地域力を強化する ～地域の魅力を磨き上げ未来につなげる～	5
第3 組織力を強化する ～持続可能な会議所運営を目指す～	7
第4 特定課題への対応.....	15

II 事項別実績

第1 法人の概要.....	17
1. 定款及び規則等.....	17
(1)定款の変更.....	17
(2)規則等の改正・制定.....	17
2. 組織、事務局.....	17
A 組織.....	17
(1)会 員.....	17
(2)特定商工業者.....	20
(3)役員・議員の選挙・選任.....	20
(4)役員・議員.....	20
(5)委員会.....	23
(6)部会.....	28
(7)青年部.....	32
(8)女性会.....	32
B 事務局.....	33
(1)事務局の機構.....	33
(2)事務局役職員.....	33
(3)事務局組織.....	34
3. 庶務.....	35
(1)受賞・表彰.....	35
(2)慶弔・その他.....	35
4. 登録.....	36
(1)法定台帳.....	36
5. 会館・事務所等.....	36
(1)土地・建物.....	36
(2)入居状況.....	36

第2 企業力を強化する ～頑張る企業の挑戦を後押しする～	37
1. 中小・小規模事業者の支援	37
(1)深刻化する人手不足や物価上昇の影響を受ける事業者への支援	37
(2)経営改善普及事業による小規模事業者の活力強化	37
(3)小規模事業者支援法に基づく経営発達支援計画(2期目)の推進	40
(4)小規模事業者支援法に基づく事業継続力強化支援計画(1期目)の推進	40
(5)中小・小規模事業者が抱える経営課題への対応	41
(6)企業立地・定着の推進	41
(7)事業承継・引き継ぎ支援	41
2. にしのみや起業家支援センターを核とした起業・創業の支援	42
(1)にしのみや起業家支援センターの運営	42
(2)にしのみや起業家支援センター(みやスタ)運営評価委員会による評価	44
(3)〈新〉女性起業家等PRイベントの実施	44
3. 人手不足への対策・人材育成の支援	45
(1)〈新〉「西宮市デジタル人材育成補助制度」を活用した中小企業等のリスクリング支援	45
(2)人手不足への対策	45
(3)西宮地区雇用対策協議会と連携した人材育成・組織開発の支援	46
(4)兵庫働き方改革推進支援センターとの連携	47
4. 販路開拓の支援	48
(1)兵商連・地域活力増進事業「大規模展示会への共同出展」の実施	48
(2)〈新〉兵商連・地域経済再生支援事業 「地域の逸品等の磨き上げと販路開拓支援事業」の実施	48
(3)〈新〉阪神間4商工会議所連携事業(主幹：西宮商工会議所)の実施	48
(4)ザ・ビジネスモールの活用推進	49
5. デジタル化・DXの推進	49
(1)〈新〉「西宮市デジタル人材育成補助制度」を活用した 中小企業等のリスクリング支援(再掲)	49
(2)〈新〉ITベンダーと連携した「デジタル化・IT体験会」の実施	49
(3)〈新〉塾形式でDXを学ぶ「DXワークショップ」の実施	49
(4)〈新〉所報を活用したデジタル化・DXに取り組む事業所のPR	50
第3 地域力を強化する ～地域の魅力を磨き上げ未来につなげる～	50
1. 地域資源のブランド化	50
(1)日本酒の振興	50
(2)西宮洋菓子ブランド発信事業による西宮洋菓子園遊会イベントの実施	51
(3)西宮和菓子ブランド発信事業による「とおかし」の支援	52
(4)西宮市・西宮観光協会と連携強化	52

2. 商店街・まちなか活性化の推進	52
(1)西宮市商店市場連盟による各商店街等の支援	52
(2)兵庫県・西宮市の商店街新規出店・開業等支援事業補助金の活用支援	52
3. にしのみや地域経済交流センターを核とした地域活動の支援	52
(1)〈新〉にしのみや地域経済交流センター活用計画の策定、計画に基づく事業実施	52
(2)地域の文化芸術団体や子育て団体・グループ等の活動支援	53
(3)西宮商工会館ピロティを活用したキッチンカー等による販路開拓支援	53
4. 産官学連携の推進	54
(1)〈新〉「西宮市デジタル人材育成補助制度」を活用した 中小企業等のリスキリング支援(再掲)	54
5. 持続可能な社会の実現	54
(1)〈拡〉ひょうご産業 SDGs 推進宣言事業・認証事業の推進	54
(2)所報を活用した SDGs(持続可能な開発目標)に取り組む事業所の PR	54
 第 4 組織力を強化する ～持続可能な会議所運営を目指す～	55
1. 新規会員の獲得と定着	55
(1)〈拡〉組織一丸となった会員増強の推進	55
(2)〈拡〉全会員への巡回訪問による会員満足度の向上	55
2. 組織財政基盤の強化	55
(1)正副会頭会議、議員総会、常議員会、議員懇談会、議員クラブ活動等の実施	55
(2)部会活動の活性化	63
(3)委員会活動の活性化	69
(4)青年部活動の支援	72
(5)女性会活動の支援	73
(6)賀詞交歓会の開催	74
(7)〈拡〉会議所共済制度の推進による会員事業所の福利厚生の充実、財源の確保	74
(8)〈拡〉簿記 70 周年を機とした商工会議所検定(日本商工会議所、東京商工会議所)の 普及・推進、ネット検定への対応	75
(9)「市民に拓かれた商工会議所」の推進	79
(10)会議所パソコン教室の運営	80
(11)会員サービス事業の推進	80
(12)〈新〉変化に対応できる会議所職員の育成	81
3. 会議所のデジタル化・DX 推進と情報発信の強化	81
(1)〈拡〉会議所のデジタル化・DX 推進	81
(2)会議所活動の情報発信	81
4. 要望・提言活動の推進	83
(1)各部会・委員会活動、巡回などを通じての会員意見の集約	83
(2)国・兵庫県・西宮市などへの政策要望・意見の具申	83

(3)兵庫県・西宮市幹部と正副会頭との懇談会の開催	83
(4)日本商工会議所・関西商工会議所連合会・兵庫県商工会議所連合会などの関係機関との連携	85
5. 関連団体事務の受託	86
(1)西宮貿易協会	86
(2)西宮地区雇用対策協議会	87
(3)西宮珠算振興会	88
(4)西宮興親会	88
(5)西宮市商店市場連盟	89
(6)西宮市商業近代化協会	89
(7)一般財団法人西宮更生保護協会	90
(8)日本容器包装リサイクル協会(日本商工会議所の事務受託)	90
第 5 特定課題への対応	91
1. SDGs 推進特別委員会による取り組み強化	91
2. デジタル化・DX 推進特別委員会による取り組み強化	91
3. 〈新〉西宮市市制施行 100 周年記念事業への参画	92
4. 〈新〉西宮市が目指すゼロカーボンシティまちづくりへの協力	92
5. 〈新〉2025 年大阪・関西万博の機運醸成	93
6. 〈新〉令和 6 年能登半島地震への対応	94

資料編

資料-1 令和 7 年度西宮市行政施策並びに予算要望回答書	1
資料-2 令和 7 年度兵庫県政に対する要望の回答	13
資料-3 令和 7 年度西宮市建設関係予算執行要望回答書	41
資料-4 令和 6 年度年間行事	53
資料-5 加入団体	61
資料-6 西宮市内大型店出店状況	63

I 主な事業活動

はじめに

令和6年度のわが国経済は、政府によれば、「内需は堅調である一方、財輸出の鈍化とサービス輸入の増加により外需がマイナス寄与となり、GDP（国内総生産）成長率は実質で0.4%程度、名目で2.9%程度と見込まれる」とされ、名目GDPが初めて暦年(6年)で600兆円、設備投資は2年連続で100兆円をそれぞれ超え、高い賃上げ率が続くなど、「賃上げと投資が牽引する成長型経済」への実現に向かっていることが示された。

このような中、会議所にあっては、6年度は第29期(4年11月～7年10月)の中間地点であるとともに、「第3次中期行動計画(2024～2028年)～地域・事業者・ひとを支え、未来につなげる～」のスタートの年であると位置づけ、人手不足や人材育成・組織開発を最重点課題と捉え、17の新規事業、6の拡充事業に取り組むとした。17の新規事業のうち16が実施済み、6の拡充事業は全て実施済みであり、継続事業を含め概ね計画どおりに進捗したと言える。

「企業力を強化する」では、小規模事業者支援に向けて第3期となる経営発達支援計画及び第2期となる事業継続力強化支援計画の策定に市とともに取り組み、それぞれ国と県より認定された。またにしのみや起業家支援センター(みやスタ)を核とした起業・創業の支援では、開設以来、同センターの登録者が約900名を数え、6年度の開業者が103名に達するなど一定の評価を得ている。またデジタル化・DX支援として、5月と11月にITベンダーと連携した「デジタル化・IT体験会」を、10月にDXを学ぶDX経営者塾を実施し、多くの会員事業所が参加するなど一定の成果を収めた。

「地域力を強化する」では、西宮市制100周年プレ事業として第28回西宮酒ぐらルネサンスと食フェアを実施し多くの来場者で賑わった。7年4月には、西宮神社による西宮市制百周年奉祝市で洋菓子詰め合わせバッグを販売したほか、同奉祝期間に100周年記念事業として西宮酒ぐらルネサンスと食フェア・春の酒と食の宴を実施し、それぞれ多くの市民とともに西宮市100周年を祝い、盛り上げた。またにしのみや地域経済交流センター活用検討委員会を発足させ、にしのみや地域経済交流センター活用計画の策定及び地域団体支援補助金を創設した。

「組織力を強化する」では、会員の経営課題やニーズの的確に把握し幅広い会員サービスを積極的にアピールするなど、会員総数の純増30件を目指したが1件の増にとどまった。またキャッシュレス決済導入や各種案内をメール配信に切り替えるなど会議所自身のデジタル化・DX推進に取り組んだ。

「特定課題への対応」では、SDGs推進特別委員会及びデジタル化・DX推進特別委員会が主導し、会議所が率先垂範しひょうご産業SDGs推進宣言事業への登録や会議等でのペーパーレス化を推進した。また2025年大阪・関西万博の機運醸成の一環として、前売入場チケット斡旋販売に集中的に取り組んだほか、7年4月25日には議員クラブ主催で視察バスツアーを実施した。西宮市市制施行100周年記念事業関係では、5つの100周年記念プレ事業(6年9月～12月)、11の記念事業(7年1月～12月)を青年部や女性会と連携し、市内産業の活性化や賑わいづくりに取り組むこととする。

会議所では、地域・事業者・ひとの挑戦を後押しするとともに西宮の輝く未来づくりのため積極果敢に挑戦を続ける。

第1 企業力を強化する ～頑張る企業の挑戦を後押しする～

(1) 中小・小規模事業者の支援

①深刻化する人手不足や物価上昇の影響を受ける事業者への支援

- ・「パートナーシップ構築宣言」の普及推進
所報、6月部会役員会等で周知を行った
- ・生産性向上や優秀な人材確保のための働き方改革支援
1.-(3)-②人手不足への対策 参照
- ・アンケート調査等による事業者の要望集約と、国・県・市等への要望・提言活動の実施
3-(4)要望・提言活動の推進 参照
- ・国・県・市等の支援施策の情報発信や活用推進、各種補助金等の個別相談会の実施
小規模事業者持続化補助金個別相談会(実施 5月9日、10日、13日(3日間)参加 9社)
兵庫県よろず支援拠点・西宮サテライト(開設日 毎月第3木曜日(個別相談))

②経営改善普及事業による小規模事業者の活力強化

- ・巡回訪問等による経営指導や情報提供の徹底、オンライン経営相談の実施
巡回接触率 64.4%
- ・様々な経営課題を解決するための専門家派遣、個別相談会の実施
特別専門経営相談室 26件
記帳継続指導 97件
専門家派遣 37事業所、87回実施
- ・北部地域における出張経営相談室の継続実施
北部出張相談会(実施 4月～3月 月1回、相談件数 36件)
- ・マル経融資(小規模事業者経営改善資金)及び各種制度融資の利用促進
斡旋件数 31件、斡旋総額 180,700千円

③小規模事業者支援法に基づく経営発達支援計画(2期目)の推進

- ・〈新〉西宮市との経営発達支援計画(3期目)の共同策定
申請：令和6年12月5日
認定：令和7年3月27日
- ・地域経済や需要動向の調査、小規模事業者の事業計画策定や実施支援、新たな需要の開拓支援
商圈レポートツール MieNa(ミーナ)の導入 9月～2月
商圈レポートツール MieNa(ミーナ)を活用した小規模事業者の支援件数：28件

④小規模事業者支援法に基づく事業継続力強化支援計画(1期目)の推進

- ・〈新〉西宮市との事業継続力強化支援計画(2期目)の共同策定
申請：令和6年12月19日
認定：令和7年2月4日
- ・事業継続計画等(事業者 BCP)の策定支援
事業継続力強化計画・策定支援セミナー(実施 7年3月14日、参加 10名)

⑤中小・小規模事業者が抱える経営課題への対応

- ・日本政策金融公庫や地域金融機関との連携強化による金融支援
日本政策金融公庫・定例個別融資相談会(実施 原則月1回第2火曜日、相談件数 47件)
経営改善資金推薦団体連絡協議会(実施 11月20日、参加 公庫担当者・各地会議所)
金融交流会・マル経勉強会(実施 9月6日、参加 公庫担当者 5名、経営指導員 12名)

- ・小規模事業者持続化補助金等、国・県・市等各種補助金の活用支援
- ・経営革新等認定支援機関としての支援(事業再構築補助金等申請、経営改善計画策定、資金調達、税制優遇制度の利用)

認定支援機関の更新(認定日 6月26日、有効期限 令和11年6月25日)

事業再構築補助金セミナー(実施 6月7日、参加 25名)

事業再構築補助金個別相談会(実施 3月11・12日、定員各日2名 参加4名)

- ・中小企業等経営強化法に基づく経営力向上計画や経営革新計画の策定支援

経営力向上計画の策定支援件数 3件

経営革新計画の策定支援件数 3件

- ・健康経営優良法人認定の取得支援

市内事業者の健康経営優良法人認定件数 65件

⑥企業立地・定着の推進

事業者の声をとりまとめ市政要望の項目として取り上げた

阪神間三団地事務局会議への参加(実施7年2月7日、西宮市の企業立地施策の報告等)

⑦事業承継・引き継ぎ支援

- ・兵庫県事業承継・引継ぎ支援センター・西宮サテライト相談窓口の設置

兵庫県事業承継・引継ぎ支援センター・西宮サテライト相談窓口(開設日 隔月第2水曜日(個別相談))

相談件数 6件

兵庫県事業承継・引継ぎ支援センターへの引き継ぎ件数 6件

事業承継診断件数 6件

- ・〈新〉後継者育成塾の実施

後継者育成塾(実施 9月24日~10月22日 毎週火曜日 計5日間、参加 12名)

(2)にしのみや起業家支援センター(みやスタ)を核とした起業・創業の支援

①にしのみや起業家支援センター(みやスタ)の運営

- ・起業フォーラム・起業塾等、起業家の「学び」を支援
- ・起業家交流会・ビジネスプランコンテスト等、起業家の「集い」を支援
- ・コワーキングスペースや情報発信ルーム等、起業家の「交流」を支援

第3回起業家交流会(実施 9月20日、参加 70名)

【西宮市制100周年記念事業】第3回みやスタビジネスプランコンテスト(実施 2月12日、発表 6名、高校生1組)

起業家の輩出(センター会員数 899名、開業者数 103名)

みやスタ起業塾(実施 6月 参加 24名、実施 10月 参加 24名 1月 24名)

みやスタゼミ(実施 4月~3月 毎月2~3回、参加 延べ350名)

コワーキングスペースや情報発信ルーム等の提供(コワーキング利用者数 322名、会議室利用者数 160名、情報発信ルーム利用者数 12名)

②にしのみや起業家支援センター(みやスタ)運営評価委員会による評価(実施 3月26日、参加 4名)

③〈新〉女性起業家等PRイベントの実施

第1回(手シゴトマルシェ in NISHINOMIYA)(実施 4月13・14日、来場 約1,000名)

出店 ブース24店、キッチンカー2台

第2回(手シゴトマルシェ in NISHINOMIYA)(実施 7月26・27日、来場 約500名)

出店 ブース22店、キッチンカー2台

第3回(西宮アロマ展)(実施 11月23日、来場 約300名)

出店 ブース23店、キッチンカー2台

(3)人手不足への対策・人材育成の支援

①〈新〉「西宮市デジタル人材育成補助制度」を活用した中小企業等のリスクリング支援

6年度人材育成奨励金 武庫川女子大学DX講座 受講 5名

②人手不足への対策

・〈新〉後継者育成塾の実施(再掲)

後継者育成塾(実施 9月24日～10月22日 毎週火曜日 計5日間、参加 12名)

・職場改善のためのオーダーメイド型(講師派遣型)研修の実施

オーダーメイド研修 実施 15件

・兵商連・労働環境対策事業「サステナビリティ経営支援事業」の実施

◇メンタルマネジメント講座(実施 6月26日、参加 49名)

◇第1弾 生成AI活用スキルアッププログラム(実施 1月14・17・31日参加:21名)

◇第2弾 生成AI活用スキルアッププログラム(実施 1月22日、2月4・10日参加:11名)

③西宮地区雇用対策協議会と連携した人材育成・組織開発の支援

・新入社員研修、新入社員フォローアップ研修の実施

新入社員研修(実施 4月3日・4日、参加 60名)

新入社員フォローアップ研修(実施 9月18日、参加 34名)

・人材育成研修(階層別、職種別、課題別)の計画的な実施

次世代リーダー育成研修(実施 10月24日・11月24日、参加:14名)

④兵庫働き方改革推進支援センターとの連携

・定例労務個別相談会の実施

定例労務個別相談会(実施 毎月第2木曜日 4月～3月 支援件数14件)

(4)販路開拓の支援

①兵商連・地域活力増進事業「大規模展示会への共同出展」の実施

大規模展示会「東京ビジネスチャンス EXPO」への共同出展(期間 12月4日～5日)

場所 東京ビックサイト東ホール1

出展社数 8社

②〈新〉兵商連・地域経済再生支援事業「地域の逸品等の磨き上げと販路開拓支援事業」の実施

【西宮市制100周年記念プレ事業】西宮の逸品展・西宮の逸品販売会の実施

(実施 10月5日・6日、場所 エビスタ西宮及び阪神西宮中央商店街、参加 7,000名)

西宮の逸品ホームページの充実

③〈新〉阪神間4商工会議所連携事業(主幹:西宮商工会議所)の実施

阪神間4商工会議所・会員大交流会(実施 2月21日、場所 ホテルヒューイット甲子園、第1部講演会 参加:152名、第2部交流会 参加:246名 マッチング件数:44件)

④事業者間のマッチング支援

・ザ・ビジネスモールの活用推進

登録 257件

(5) デジタル化・DX の推進

- ① 〈新〉「西宮市デジタル人材育成補助制度」を活用した中小企業等のリスキリング支援(再掲)
6 年度人材育成奨励金 武庫川女子大学 DX 講座 受講 5 名
- ② 〈新〉IT ベンダーと連携した「デジタル化・IT 体験会」の実施
春 DX セミナー・IT ツール体験会(実施 5 月 22 日、参加 28 名)
秋 DX セミナー・IT ツール体験会(実施 11 月 6 日、参加 20 名)
- ③ 〈新〉塾形式で DX を学ぶ「DX ワークショップ」の実施
経営者・次期リーダーのための DX 塾(ワークショップ形式)
(実施 9 月 27 日、10 月 15 日、22 日、11 月 8 日、15 日 5 日間、参加 24 名)
- ④ 〈新〉所報を活用したデジタル化・DX に取り組む事業所の PR
掲載 5 件

第 2 地域力を強化する ～地域の魅力を磨き上げ未来につなげる～

(1) 地域資源のブランド化

- ① 日本酒の振興
 - ・ 第 28 回西宮酒ぐらルネサンスと食フェアの実施
【西宮市制 100 周年記念プレ事業】第 28 回西宮酒ぐらルネサンスと食フェア
(実施 10 月 5 日・6 日、場所 西宮神社・酒造各社サテライト会場、来場 65,000 名
(同時開催した西宮の逸品展(エビスタ西宮)、西宮の逸品販売会(西宮中央商店街)を含む)
西宮市 100 周年記念枡を限定販売しオープニングセレモニーにて一斉乾杯を行った。
 - ・ 西宮日本酒学校修了式の実施
西宮日本酒学校 2024(実施 開校式 10 月 5 日、修了式 2 月 22 日、参加：30 名)
 - ・ 西宮蔵開の支援
2 月～3 月 5 社
- ② 西宮洋菓子ブランド発信事業による西宮洋菓子園遊会イベントの実施
【西宮市制 100 周年記念プレ事業】西宮の逸品販売会にて西宮洋菓子園遊ボックスを販売
(実施 10 月 5 日・6 日、販売 517 箱)
- ③ 西宮和菓子ブランド発信事業による「とおかし」の支援
【西宮市制 100 周年記念プレ事業】西宮の逸品販売会にてとおかしを販売
(実施 10 月 5 日・6 日、販売 200 個)
- ④ 西宮市・西宮観光協会と連携強化
7 月 西宮商工会館 4 階へ移転
まちたび西宮 令和 6 年度は 11 プログラム実施
- ⑤ 西宮の逸品事業
【西宮市制 100 周年記念プレ事業】西宮の逸品展、逸品販売会
(実施 10 月 5 日、6 日、場所 エビスタ西宮・西宮中央商店街、参加：7,000 名)

(2)商店街・まちなか活性化の推進

①西宮市商店市場連盟による各商店街等への支援

各商店街 サマーフェスティバル、歳末フェスティバルへの支援

西宮市商業団体活性化事業補助金(西宮商店応援隊事業)による商店街イベント支援

(3)にしのみや地域経済交流センターを核とした地域活動の支援

①〈新〉にしのみや地域経済交流センター活用計画の策定、計画に基づく事業実施

◇にしのみや地域経済交流センター活用検討委員会

第1回(実施 10月4日)

[議題] にしのみや地域経済交流センター活用計画策定へのアプローチ(案)、にしのみや地域活動支援事業(案)

第2回(実施 11月8日)

[議題] にしのみや地域経済交流センター活用計画(案)、にしのみや地域活動支援事業(案)、リーフレット(案)

第3回(実施 12月13日)

[議題] にしのみや地域経済交流センター活用計画(案)、にしのみや地域活動支援事業補助金交付要綱(案)、にしのみや地域経済交流センターリーフレット(案)、補助金案内書(案)

②地域の文化芸術団体や子育て団体・グループ等の活動支援

にしのみやクリエイターズリスト展(実施 9月25日・26日、来場者 180名)

③西宮商工会館ピロティを活用したキッチンカー等による販路開拓支援

マッサージカー(実施 毎週1回)

出張猫カフェ(実施 9月28日)

(4)産官学連携の推進

①〈新〉「西宮市デジタル人材育成補助制度」を活用した中小企業等のリスクリング支援(再掲)

6年度人材育成奨励金 武庫川女子大学 DX 講座 受講 5名

②〈新〉会議所と関西学院大学ロースクール(司法研究科)による「企業法務人材の育成」を目的とした連携協定の締結。

今年度の締結は見送った

(5)持続可能な社会の実現

①〈拡〉ひょうご産業 SDGs 推進宣言事業・認証事業の推進

・6・7年度の2年間で会員総数の10%の企業登録に取り組む

目標値 244 件に対し、宣言企業数 88 件(令和7年3月末時点)

②所報を活用した SDGs(持続可能な開発目標)に取り組む事業所の PR

掲載 5件

第3 組織力を強化する ～持続可能な会議所運営を目指す～

(1)新規会員の獲得と定着

①〈拡〉組織一丸となった会員増強の推進

- ・新規会員の獲得と会員の定着、退会防止に係る方策の検討
- ・年間30件の会員総数増加を目指す

期初 3,024件、期末 3,025件 純増 1件

組織力強化委員会にて7年度会員増強・退会防止の取り組みについて検討。にしのみや起業家支援センター無料会員から会議所会員への転換率向上、新入会員交流会の実施により純増30件を目指すとした。

②〈拡〉全会員への巡回訪問による会員満足度の向上

- ・デジタルを活用した接触機会の多様化

会議所ホームページ上に会員入会・相談問い合わせフォームを設置

会議所主催セミナー等への申込をFAXからWEBフォームに切り替え

会議所案内をFAXからメール配信へ切り替え

(2)組織財政基盤の強化

①正副会頭会議、議員総会、常議員会、議員懇談会、議員クラブ活動等の実施

◇正副会頭会議

4月度（実施 4月22日）

〔議題〕 県・県議会との懇談会の開催、県政功労者表彰、ひょうご産業SDGs推進宣言事業・認証事業の推進、西宮市産業文化局との意見交換会、議員の異動、会議所の執行体制、令和5年度収支決算見込(概算)西宮市市制施行100周年記念事業の取り組み(会議所版)、産学連携事業の推進、一般社団法人にしのみや観光協会への事務室の貸与、事業者アンケートの実施、能登半島地震災害義援金

5月度（実施 5月27日）

〔議題〕 令和5年度事業報告(案)、令和5年度収支決算(案)部会・委員会開催予定報告、顕彰規程にもとづく顕彰、ひょうご産業SDGs推進宣言事業・認証事業の推進について、事業者アンケートの実施、西宮市市制施行100周年記念事業へのアプローチ、当面の事業スケジュール

6月度（実施 6月25日）

〔議題〕 第652回常議員会・第159回通常議員総会合同会議の内容について、「第63回関西財界セミナー神戸開催」へのご参加お願い

7・8月合同(実施 8月2日)

〔議題〕 令和6年度事業者アンケート結果、令和7年度県政要望・市政要望、西宮市市制施行100周年記念事業への対応、2025大阪・関西万博 前売入場チケット販売状況、当面の事業スケジュール

9月度（実施 9月30日）

〔議題〕 令和7年度兵庫県政要望、令和6年度第1回産業政策懇談会の開催および令和7年度西宮市行政施策並びに予算要望(骨子案)、西宮市市制施行100周年記念事業への対応、にしのみや地域経済交流センター活用計画策定の取り組み、常議員・議員の異動、当面のスケジュール

10 月度（実施 10 月 28 日）

〔議題〕 第 653 回常議員会議案について、当面のスケジュール

11 月度（実施 11 月 25 日）

〔議題〕 令和 6 年度第 1 回産業政策懇談会(11 月 27 日開催—令和 7 年度西宮行政施策並びに予算要望一、12 月 23 日開催の常議員会・臨時議員総会への提出議案

12 月度（実施 12 月 23 日）

〔議題〕 令和 6 年度各会計補正予算、西宮市市制施行 100 周年への対応、にしのみや地域経済交流センター活用計画、常議員の選任、当所顕彰規程等による顕彰、会員入退会の承認、令和 6 年度第 1 回産業政策懇談会開催報告、令和 6 年度事業進捗状況報告、議員の異動、行事報告等

1 月度（実施 1 月 27 日）

〔議題〕 令和 7 年度事業計画(骨子案)、令和 7 年度収支予算(1 次集計)、令和 6 年度第 2 回産業政策懇談会の開催、西宮市市制施行 100 周年協賛金応募状況、当面の事業スケジュール

2 月度（実施 2 月 19 日）

〔議題〕 令和 7 年度事業計画(素案)、令和 7 年度収支予算(2 次集計・概要)、商工会議所トップセミナー進行(概要)、阪神間 4 商工会議所連携事業(概要)、県・県議会との懇談会(概要)、西宮酒ぐらルネサンス・春の酒と食の宴(概要)、西宮市市制施行 100 周年協賛金応募状況

3 月度（実施 3 月 24 日）

〔議題〕 第 655 回常議員会・第 160 回通常議員総会合同会議の議案について、今後のスケジュール

◇常議員会・議員総会・議員懇親会

第 652 回常議員会・第 159 回通常議員総会合同会議・議員懇親会(実施 6 月 25 日)

〔協議事項〕 令和 5 年度事業報告、令和 5 年度一般会計及び各特別会計収支決算及び監査報告、常議員の選任、顧問の委嘱、当所顕彰規程による顕彰、会員入退会承認

〔報告事項〕 議員の異動、各委員会・部会の開催報告、会員増強・議員クラブ活性化の取り組み、西宮市市制施行 100 周年記念事業基本方針(西宮商工会議所版)能登半島地震災害義援金、行事報告等

第 653 回常議員会(実施 10 月 28 日)

〔報告事項〕 令和 7 年度兵庫県政に対する要望、令和 6 年度第 1 回産業政策懇談会の開催および令和 7 年度西宮市行政施策並びに予算要望(案)、西宮市市制施行 100 周年への対応、にしのみや地域経済交流センター活用計画策定の取り組み

第 654 回常議員会・臨時議員総会合同会議・議員懇親会(実施 12 月 23 日)

〔協議事項〕 令和 6 年度各会計補正予算、西宮市市制施行 100 周年への対応、にしのみや地域経済交流センター活用計画、常議員の選任、当所顕彰規程等による顕彰、会員入退会の承認

〔報告事項〕 令和 6 年度第 1 回産業政策懇談会開催報告、令和 6 年度事業進捗状況報告、議員の異動、行事報告等

第 655 回常議員会・第 160 回通常議員総会合同会議(実施 3 月 24 日)

〔協議事項〕 令和 7 年度事業計画(案)、令和 7 年度収支予算(案)、常議員の退任、当所顕彰規程等による顕彰、会員入退会

〔報告事項〕 部会・委員会開催報告、行事報告等、所務報告

◇議員クラブ

春季ゴルフ大会（実施 6月6日、西宮高原ゴルフ倶楽部）

秋季ゴルフ大会（実施 11月22日 西宮カントリー倶楽部）

視察研修旅行「大阪・関西万博バスツアー」（実施 7年4月25日）

※大阪・関西万博の開幕を4月に迎えることから、3月視察研修旅行を振り替えた

②部会活動の活性化

◇食品産業部会

役員会(実施 6月5日、参加 12名、議題 令和5年度部会事業報告、6年度部会事業計画(案))

SDGs 推進セミナー（SDGs 推進特別委員会共催）（実施 2月3日、参加 13名）

◇工業部会

役員会(実施 6月17日、参加 6名、議題 令和5年度部会事業報告、6年度部会事業計画(案))

東京ビックサイト・東京ビジネスチャンス EXP0 視察会(実施 12月5日、参加 2名)

(株)HILLTOP 視察会(実施 1月29日、参加 14名)

◇建設業部会

役員会(実施 6月11日、参加 12名、議題 令和5年度部会事業報告、6年度部会事業計画(案)、阪神地区4商工会議所建設関連部会合同研修会、市政要望)

西宮市立学校施設包括管理業務説明会(実施 4月16日、参加 11名)

令和6年度西宮市建設関係予算及び事業内容の説明会(実施 4月22日、参加 34名)

令和7年度西宮市への要望書提出(実施 8月27日、参加 12名)

暴力追放協議会情報連絡会(実施 10月9日、参加 27名)

阪神地域4商工会議所建設関連部会合同研修会（実施 11月26日、参加 7名（4商合計31名））

西宮市立学校施設包括管理業務説明会（実施 11月28日、参加 9名）

部会向けセミナー（実施 12月16日、参加 31名）

TEC-FORCE(緊急災害対策派遣隊)による災害復旧支援等・南海トラフ地震への備え

令和7年度西宮市建設関係予算の執行に対する要望への回答説明会（実施 2月3日、参加 10名）

◇不動産業部会

役員会(実施 6月7日、参加 12名、議題 令和5年度部会事業報告、6年度部会事業計画(案))

体感型 SDGs 研修(卸売業部会共催)(実施 10月21日、参加 不動産5名+卸売業5名
合計10名)

視察先 (株)パソナグループ(兵庫県淡路市)

合同セミナー(金融保険業部会共催)(実施 12月12日)

◇小売業部会

役員会(実施 6月5日、議題 令和5年度部会事業報告、6年度部会事業計画(案))

セミナー(実施 1月30日、製品づくり・お店作り・顧客づくりの秘訣=繁盛づくり)

◇卸売業部会

役員会(実施 5月20日、議題 令和5年度部会事業報告、6年度部会事業計画(案))

体感型 SDGs 研修(不動産業部会共催)(実施 10月21日、参加 不動産5名+卸売業5名
合計10名)

視察先 (株)パソナグループ(兵庫県淡路市)

◇専門サービス業部会

役員会(実施 6月10日、議題 令和5年度部会事業報告、6年度部会事業計画(案))

HILLTOP(株)工場見学会(実施 1月29日 参加 14名)

◇情報・生活サービス業部会

役員会(実施 6月20日、議題 令和5年度部会事業報告、6年度部会事業計画(案))

マーケティング戦略セミナー(実施 11月11日、参加 59名)

◇金融保険業部会

役員会(実施 6月13日、議題 令和5年度部会事業報告、6年度部会事業計画(案))

合同セミナー(不動産業部会共催)(実施 12月12日)

◇交通運輸業部会

役員会(実施 6月4日、議題 令和5年度部会事業報告、6年度部会事業計画(案))

ゴルフ大会(実施 11月19日 参加 19名)

③委員会活動の活性化

◇総務企画委員会

第1回 (実施 6月10日)

[議題] 令和5度事業報告・収支決算(案)、第652回常議員会・第159回通常議員総会合同会議の議案について

第2回 (実施 12月9日)

[議題] 令和6年度事業進捗状況報告、令和6年度各会計補正予算、令和6年度第1回産業政策懇談会開催報告、西宮市市制施行100周年への対応、にしのみや地域経済交流センター活用計画、当所顕彰規程による顕彰

第3回 (実施 3月6日)

[議題] 第655回常議員会・第160回通常議員総会合同会議議案、令和7年度事業計画、令和7年度収支予算

◇地域力強化委員会

第1回 (実施 6月17日)

[議題] 令和5度事業報告・収支決算(案)、6年度事業計画(案)

第2回 (実施 12月23日)

[議題] 令和6年度各会計補正予算案、令和6年度事業進捗状況報告、西宮市市制施行100周年への対応、地域力強化委員会所掌事業の報告

第3回 (実施 3月11日)

[議題] 令和7年度事業計画(案)、令和7年度収支予算(案)、令和6年度事業進捗状況報告

◇企業力強化委員会

第1回 (実施 6月14日)

[議題] 令和5度事業報告・収支決算(案)、6年度事業計画(案)

第2回 (実施 12月23日)

[議題] 令和6年度各会計補正予算、令和6年度事業進捗報告、西宮市市制施行100周年への対応、企業力強化委員会所掌事項の報告

第3回 (実施 3月14日)

[議題] 令和7年度事業計画(案)、令和7年度収支予算(案)

◇組織力強化委員会

第1回 (実施 6月14日)

[議題] 令和5度事業報告・収支決算(案)、6年度事業計画(案)、会員増強・退会防止の検討

第2回 (実施 12月23日)

〔議題〕 令和 6 年度各会計補正予算、令和 6 年度事業進捗報告、西宮市市制施行 100 周年への対応、組織力強化委員会所掌事項進捗報告(会員増強・退会防止の取り組み)

第 3 回 (実施 3 月 14 日)

〔議題〕 令和 7 年度事業計画(案)、令和 7 年度収支予算(案)、令和 7 年度会員増強・退会防止の取り組み

④青年部活動の支援

所報にて定期的に青年部活動を報告している

⑤女性会活動の支援

所報にて定期的に女性会活動を報告している

⑥賀詞交歓会の実施

令和 7 年賀詞交歓会(実施 1 月 7 日、場所 ホテルヒューイット甲子園、参加 241 名)

⑦〈拡〉会議所共済制度の推進による会員事業所の福利厚生の実、財源の確保

- ・ 会議所共済(くすのき共済及び特定退職金共済)、県共済、自動車共済
会議所くすのき共済のほか、ひょうごファミリーパック、ひょうご共済・自動車共済を取扱い、会員の福利厚生の実を図っている。
- ・ アクサ生命との連携強化、BWC キャンペーンの推進
BWC キャンペーン(実施 春(5 月 1 日～6 月 28 日)、秋(9 月 2 日～10 月 31 日))
- ・ 中小機構共済(小規模企業共済及び経営セーフティ共済)
小規模企業共済 新規受付件数 12 件
経営セーフティ共済 新規受付件数 11 件

⑧〈拡〉簿記 70 周年を機とした商工会議所検定(日本商工会議所、東京商工会議所)の普及・推進、ネット検定への対応

簿記検定試験

第 167 回(1～3 級)(施行 6 月 9 日、場所 関西学院大学、受験者数 310 名)

第 168 回(1～3 級)(施行 11 月 17 日、場所 西宮商工会館 171 名)

第 169 回(2～3 級)(施行 2 月 23 日、場所 関西学院大学 85 名)

団体出張試験 関西学院大学会計研究会(実施 11 月 10 日、受験者数 116 名)

ネット試験 会議所パソコン教室および市内認定スクールにて随時実施

⑨「市民に拓かれた商工会議所」の推進

- ・ くすの木コンサートの開催

【西宮市制 100 周年プレ事業】第 32 回 西宮商工会議所くすの木コンサート(実施 9 月 1 日)

- ・ 社会貢献活動、国際交流活動の推進

⑩会議所パソコン教室の運営

西宮商工会館 3 階にて、会員事業所および市民、近隣住民に向けて、「会議所パソコン教室」を運営している

⑪会員サービス事業の推進

- ・ 労働保険事務の代行
6 年度末受託事業所：110 事業所
- ・ 貿易関連証明の発給(オンライン発給の検討)
令和 6 年度の発給件数は、1,172 件(前年 1,015 件)、サイン証明は 399 件(前年 337 件)。
- ・ 健康診断・PET/CT 検診の受診料割引サービス、電子証明割引サービス
会員サービスとして各種割引を実施している

⑫〈新〉変化に対応できる会議所職員の育成

兵庫県商工会議所連合会主催指導員研修 12 名派遣

中小企業大学校主催 基礎Ⅰ 2 名派遣、基礎Ⅱ 1 名派遣

(3) 会議所のデジタル化・DX 推進と情報発信の強化

①〈拡〉会議所のデジタル化・DX 推進

・商工会館貸会議室の予約等管理システムの導入

7 年導入に向けてシステムテスト中

・キャッシュレス決済の導入

リクルート社の Air ビジネスツール取次店契約を締結するとともに、会議所受付カウンターにてキャッシュレス決済端末を導入した。

②会議所活動の情報発信

・所報「れぽると」の内容充実

DX や SDGs に取り組む事業所を隔月にて紹介し、情報発信力の幅を拡げた。

当所事業の案内や活動状況、法律・税制の改正や兵庫県・西宮市の政策などを広報し、併せて会員事業所の紹介などを行うために、当所所報 Report(れぽると)を年 12 回(毎月)発行した。また、「PR 便」サービスは 29 回の利用があるなど好評を得た。

＊発行間隔…毎月、年 12 回発行

＊発行部数…3,300 部／月、令和 6 年度合計 39,600 部

・会議所ホームページ、各種 SNS 等を活用した情報発信の強化
公式 LINE を導入した。

(4) 要望・提言活動の推進

①各部会・委員会活動、巡回等を通じての会員意見の集約

6 月に実施した 4 常設委員会、10 部会役員会、役議員アンケートにより県政・市政への要望をとりまとめた。

②国・兵庫県・西宮市等への政策要望・意見の具申

令和 7 年度兵庫県政に対する要望(要望書提出 10 月 29 日)

[要望項目]

Ⅰ. 兵庫経済の発展・成長を実現する企業の競争力強化に向けた支援の拡充

Ⅱ. 商工会議所における経営相談・指導体制の維持・強化

令和 7 年度西宮市行政施策並びに予算要望(要望書提出 11 月 27 日)

[要望項目]

1. 産業基盤の強化、2. 活力あるまちづくりの推進、3. 都市基盤の整備促進

4. 市・会議所双方が連携を深め、本市にふさわしい産業政策を推進するために

③兵庫県・西宮市幹部と正副会頭との懇談会の実施

第 1 回産業政策懇談会(実施 11 月 27 日)

市 側 石井市長、北田・岩崎副市長、関係局部課長

会議所側 森本会頭、古野・山本・池上・田中副会頭、事務局

第 2 回産業政策懇談会(実施 7 年 2 月 5 日)

市 側 石井市長、北田・岩崎副市長、関係局部課長

会議所側 森本会頭、山本・池上・田中副会頭、事務局

兵庫県・兵庫県議会・兵庫県商工会議所連合会 懇談会(実施 7 年 3 月 12 日)

兵庫県 知事、副知事、産業労働部長等
県議会 議長、副議長、主要会派代表
兵庫連 県内 18 商工会議所正副会頭、専務理事等

- ④日本商工会議所・関西商工会議所連合会・兵庫県商工会議所連合会等、関係機関との連携
各関係機関の会議等へ参加し連携を深めている

(5)関連団体事務の受託

以下の団体事務を受託している。

①西宮貿易協会

諸外国の事情・貿易情勢、貿易関連実務等に関する情報収集、在関西領事や西宮市の姉妹都市との交流促進等を図ることにより、西宮市産業の貿易振興基盤の強化に寄与することを目的としている。

会員数 17 事業者

5 月 28 日 理事会・定時総会・時事解説(参加 12 名)

11 月 14 日 貿易実務セミナー 初中級編 in 西宮(参加 52 名)

②西宮地区雇用対策協議会

芦屋市、宝塚市、西宮市に所在する事業所で組織され、各事業所の労働力の確保と安定を図り、地域経済の発展に寄与することを目的としている。

会員数 58 事業所

- | | |
|--------------------------------|----------------------|
| ・ 4 月～3 月 「働き方改革」相談窓口 | 開催回数：12 回(相談件数 14 件) |
| ・ 4 月 3・4 日 新入社員研修 | 参加：26 事業所、60 名 |
| ・ 5 月 30 日 理事会・定時総会・講演会 | 参加：28 名 |
| ・ 6 月 26 日 メンタルマネジメント講座 | 参加：49 名 |
| ・ 9 月 18 日 新入社員フォローアップ研修 | 参加：18 事業所、34 名 |
| ・ 10 月 25 日 社労士会セミナー | 参加：49 名 |
| ・ 10 月 24 日 次世代リーダー育成研修(第 1 回) | 参加：6 事業所、14 名 |
| ・ 11 月 14 日 次世代リーダー育成研修(第 2 回) | 参加：6 事業所、14 名 |
| ・ 12 月 20 日 大手前大学「職業選択演習 応用」 | 授業の模擬面接への協力 参加：3 社 |
| ・ 1 月 14 日 大手前大学「職業選択演習 応用」 | 授業の模擬面接への協力 参加：3 社 |
| ・ 1 月 16 日 大卒求人懇談会 | 参加：7 事業所 |
| ・ 1 月 28 日 新春講演会 | 参加：49 名 |

③西宮珠算振興会

珠算能力の普及と珠算教育の振興を図り、当所が行う珠算に関する事業に協力している。さらに、産業、文化、経済の発展のために、日本珠算連盟・兵庫県珠算連盟に加入し、珠算教育に関する調査研究、講習会・競技会の開催やイベント等による普及活動や、商工会議所で行う珠算検定に対する協力のほか、関連した事業を行っている。会員数は 12 名。

◇競技大会・検定・会議等

第 53 回兵庫県通信珠算競技大会(実施 8 月 4 日、参加 87 名)

第 65 回オール西宮珠算競技大会(実施 11 月 10 日、参加 67 名)

下級・暗算下級・準級・暗算準級検定試験：5 回 上級・暗算上級・段位認定試験：3 回

役員会：2 回 総会：2 回 監事会：1 回

④西宮興親会

西宮の復興を目指す歴史ある親睦団体として、地域の活性化について、積極的に情報発信していくことを目指している。

◇会員数： 15 名

◇事業概要

- ・ 7 月 12 日 定時総会
- ・ 11 月 15 日 11 月 例会（北山山荘、北山緑化植物園）
- ・ 2 月 5 日 2 月 例会（酒ミュージアム）
- ・ 3 月 17 日 3 月 例会（2025 年プロ野球の展望）

⑤西宮市商店市場連盟

西宮市内の商店街及び小売市場の総合的組織力の結集により、健全な発展と堅実な運営を図り、併せて商業者の経済的地位の向上を期するとともに、本市の商業の振興に寄与することを目的とした団体である。

◇会員 市内小売市場、商店街の 32 団体

◇事業、会議等

- ・ 5 月 27 日 定時総会・懇親会
- ・ 7 月 1 日～ 8 月 31 日 サマーフェスティバル事業
- ・ 10 月 14 日 サマーフェスティバル実施
昼のみなみ・道頓堀を楽しむ！！ 吉本新喜劇・大和屋本店ふぐ会席
- ・ 11 月 1 日～12 月 31 日 歳末フェスティバル事業
- ・ 1 月 27 日 新年互礼会
- ・ 2 月 7 日～ 2 月 20 日 歳末フェスティバル実施
「大阪・関西万博前売入場チケット（一日券・大人）」を景品として配布

⑥西宮市商業近代化協会

本協会は、小売市場並びに商店街が行う商業近代化・活性化事業等を側面から援助し、併せて西宮市の発展と消費者の便益を図ることを目的とした団体である。

◇会員 市内小売市場、商店街の 32 団体

◇事業・会議等

- ・ 6 月 5 日 三役会・会計監査：令和 5 年度の事業報告・収支決算の監査
- ・ 6 月 19 日 理事会・定時総会：令和 5 年度事業報告・収支決算報告・役員の改選
- ・ 3 月 6 日 審査会（書面表決）：活性化事業助成金、近代化事業助成金の審査
- ・ 3 月 27 日 理事会・定時総会：令和 7 年度事業計画・収支予算

⑦一般財団法人西宮更生保護協会

令和 2 年 11 月 12 日の一般財団法人設立総会を経て、任意団体から一般財団法人となった。これは法人化により安定的な運営を図るためであり、今後も西宮市における更生保護事業を支援することを目的とし、更生保護諸団体（西宮市保護司会・西宮市更生保護女性会・西宮市協力雇用主会・BBS 会）に対する支援、法務省の行う社会を明るくする運動等、犯罪非行予防活動に対する支援、その他更生保護に関する事業の充実発展に寄与する支援を行っていく。

◇会員数：140 名（法人及び団体 32・個人 108）

◇講演会：2 月 5 日 受刑者と向き合う教誨師とは～活動の現状と将来の課題～

講師：木本 和行氏（大阪刑務所 教誨師／浄土真宗本願寺派 信悦寺住職）

⑧日本容器包装リサイクル協会（日本商工会議所の事務受託）

特定事業所が自身の製造、利用又は輸入した特定容器包装（ガラスびん、PET ボトル、紙製

容器包装及びプラスチック製容器包装)に係る分別基準適合物の、容器包装リサイクル法に基づく再商品化義務を履行するため、同義務を日本容器包装リサイクル協会に委託するもの。特定事業者は、容器・包装を利用して中身を販売する、容器を製造する、容器及び容器・包装が付いた商品を輸入して販売する、中小規模以上の事業者が対象となる。

令和6年度当所での受付状況は以下のとおり。

※受付34件(紙申込3件、オンライン申込31件)

第4 特定課題への対応

(1)SDGs推進特別委員会による取り組み強化

①SDGs推進特別委員会

・第1回(実施 7月19日、議題 令和5年度委員会事業報告、6年度事業計画)

・SDGs宣言事業 登録セミナー

(実施 2月3日、場所 にしのみや地域経済交流センター、参加者 13名)

②ひょうご産業SDGs推進宣言事業への企業登録推進

※当会議所は令和6年・7年の2年間で244登録を目標としている

登録件数 88件 ※令和7年3月末

(2)デジタル化・DX推進特別委員会による取り組み強化

①デジタル化・DX推進特別委員会

第1回(実施 5月27日、議題 令和5年度部会事業報告、6年度部会事業計画(案))

第2回(実施 7月22日、議題 令和6年度部会事業計画)

②経営者～次期リーダーのためのDX塾(ワークショップ形式)

(実施 9月27日、10月15日、22日、11月8日、15日 5日間、参加 24名)

(3)〈新〉西宮市市制施行100周年記念事業への参画

西宮市制100周年記念事業を「まちなかにぎわい事業」として実施、推進するため推進会議が組織され、会長に森本会頭が就任した。会議所では、市制100周年記念事業に賛意を表すとともに、協力・参加した。

・西宮市市制施行100周年プレ事業(実施 6年9月～12月)

事業内容 主としてこれまで周年事業として取り組んできた事業にプレ事業の冠を付し実施する

①地域経済活性化やまちのにぎわいづくり事業

プレ事業1 第28回西宮酒ぐらルネサンスと食フェアの開催(実施 10月5～6日、場所西宮神社、来場者 65,000人)

プレ事業2 「西宮の逸品」展の開催(実施 10年5～6日、場所 エビスタ西宮/中央商店街)

プレ事業3 もっとみやしるの開催(実施 10月19日、場所 西宮神社)

②冠付事業

プレ事業4 第32回くすの木コンサートの開催(実施 9月1日、場所 アミティホール)

プレ事業5 第65回オール西宮珠算競技大会(実施 11月10日 場所 西宮商工会館)

・西宮市市制施行100周年記念事業(実施 7年1月～12月)

事業内容 これまでの周年事業に加え、新たに企画・立案する事業に記念事業の冠を付し実施する

①次世代育成事業

記念事業 1 第 3 回「みやスタ」ビジネスプランコンテストの開催(実施 7 年 2 月 12 日、場所 にしのみや地域経済交流センター)

②地域経済活性化やまちのにぎわいづくり事業

記念事業 2 「西宮市制百年 奉祝市」の開催(実施 7 年 4 月 1 日 場所西宮神社)

※青年部は飲食ブースを運営、西宮市洋菓子ブランド発信実行委員会は洋菓子詰め合わせバッグ 600 個を販売した

記念事業 3 「西宮酒ぐらルネサンス 春の酒と食の宴」の開催(実施 7 年 4 月 5～6 日、場所西宮神社)

記念事業 4 「第 29 回西宮酒ぐらルネサンスと食フェア」の開催(実施 7 年 10 月 4～5 日予定、場所 西宮神社)

記念事業 5 「もっとみやしる」の開催[青年部](実施 7 年 10 月予定、場所 西宮神社)

記念事業 6 「(仮)洋菓子・和菓子まつり」の開催(実施 7 年秋予定)

③市民参加型事業

記念事業 7 「婚活事業」の実施[女性会]

④未来志向型事業

記念事業 8 「にしのみや地域活動支援事業」の実施(実施 7 年度、場所 にしのみや地域経済交流センター)

⑤冠付事業

記念事業 9 「桜(今津紅寒桜)」の植樹[女性会](実施 7 年 4 月 2 日)

記念事業 10 「第 33 回くすの木コンサート」の開催(実施 7 年 8 月 31 日予定、場所 アミティホール)

記念事業 11 「第 66 回オール西宮珠算競技大会」の開催(実施 7 年 11 月 9 日予定、場所商工会館)

(4)〈新〉西宮市が目指すゼロカーボンシティまちづくりへの協力
市と取り組み内容について協議を行った

(5)〈新〉2025 年大阪・関西万博の機運醸成

- ・関西商工会議所連合会と連携した 2025 年大阪・関西万博の機運醸成
2025 年大阪・関西万博 機運醸成 WG への参加
- ・前売入場チケットの販売促進
幹旋枚数 2,000 枚

(6)〈新〉令和 6 年能登半島地震への対応

- ・令和 6 年 1 月 1 日の「能登半島地震」発生を受け、日本商工会議所の災害義援金募集活動に賛同し会員事業所に支援を募った。
第 1 次募集(期間 6 年 1 月 29 日～2 月 20 日)、第 2 次募集(期間 2 月 29 日～4 月 17 日)
これら合計 453 万円に会議所から 47 万円を支出し、合計 500 万円を日本商工会議所に送金した。
- ・能登半島地震 被災地支援の為に職員 1 名を派遣し、現地企業の経営相談や補助金申請対応を務めた。

Ⅱ 事項別実績

第 1 法人の概要

1. 定款及び規則等

(1)定款の変更

令和 6 年度における定款の変更はなし。

(2)規則等の改正・制定

令和 6 年度における規則等の改定・制定はなし。

2. 組織、事務局

A 組織(令和 7 年 3 月 31 日現在)

(1)会 員

①会員数

区 分	前年度末 現在会員数	新規加入者数	退会者数	組織の変更	7 年 3 月 31 日 現在会員数
法 人	1,587	78	91	0	1,574
団 体	70	0	1	0	69
個 人	1,367	125	110	0	1,382
計	3,024	203	202	0	3,025

②部会

部会名	所属する業種	所属部 会員数
食 品 産 業	<u>食品の製造</u> 食料品、畜産食料品、肉製品、海藻加工業、塩干・塩蔵品、生菓子、めん類、飲料、ビール、清酒、蒸留酒・混成酒	58
工 業	<u>工業製品等の製造</u> 繊維、衣服、木材・木製品、建築用木製組立材料、装備品、家具、建具、パルプ・紙・紙加工品、化学工業、洗浄剤・磨用剤、医薬品、化粧品・歯磨、石油製品・石炭製品、プラスチック製品、ゴム製品、窯業・土石製品、ガラス・同製品、ガラス製加工素材、鉄鋼業、非鉄金属、金属製品、建設用・建築用金属製品、金属製品塗装業、一般機械器具、金属加工機械、機械工具、特殊産業用機械、食品機械・同装置、一般産業用機械・装置、工業窯炉、事務用・サービス用・民生用機械器具、金型・同部分品・附属品、電気機械器具、衣料衛生関連機器、電子応用装置、工業計器、磁気テープ・磁気ディスク、通信機械器具・同関連機械器具、電気音響機械器具、輸送用機械器具、自動車・同附属品、船舶、船用機関、輸送用機械器具、自転車・同部分品、精密機械器具、計量	149

	器・測定器・分析機器・試験機、医療用品、医療用機械器具、貴金属・宝石製品、がん具・運動用具、畳、看板・標識機、モデル・模型、工業用模型、印刷、印刷物加工、機械設計	
建設業	<u>各種工事、建築材料の製造・卸売</u> 造園工事、土木工事、舗装工事、木造建築工事、建築リフォーム工事、大工工事、とび工事、鉄骨・鉄筋工事、鉄筋工事、石工・れんが・タイル・ブロック工事、左官工事、板金工事、塗装工事、床・内装工事、内装工事、木工装飾、金属製建具工事、屋根工事、防水工事、はつり・解体工事、設備工事、電気工事、信号装置工事、電気通信工事、一般管工事、給排水・衛生設備工事、空調設備工事、機械器具設置工事、築炉工事、さく井工事、建築設計、土木設計、測量、地質調査、土木建築サービス、ディスプレイ、建築材料の製造・卸売	409
小売業	<u>各種商品の小売、各種飲食店</u> 酒、食肉、鮮魚、野菜・果実、菓子、パン、米穀類、コンビニエンスストア、飲料、茶類、料理品、身の回り品、呉服・服地、子供服、婦人服、靴・履物、洋品雑貨・小間物、自動車、中古自動車、自動車部分品・附属品、二輪自動車、自転車、じゅう器・機械器具、家具、畳、宗教用具、機械器具、電気機械器具、電気事務機械器具、金物、陶磁器・ガラス器、医薬品、調剤薬局、化粧品、苗・種子、燃料、書籍・雑誌、新聞、紙・文房具、スポーツ用品、楽器、写真機・写真材料、時計・眼鏡・光学機械、たばこ・喫煙具専門、花・植木、建築材料、ジュエリー製品、ペット・ペット用品、骨とう品、中古品、美術品、各種飲食店	644
卸売業	<u>各種商品の卸売</u> 繊維、衣服・身の回り品、男子・婦人・子供服、下着類、農畜産物・水産物、野菜、食肉、生鮮魚介、食料・飲料、茶類、スポーツ用品・娯楽用品・がん具、ジュエリー製品、鉱物・金属材料等、木材・竹材、化学製品、鉱物・金属材料、鉄鋼、再生資源、一般機械器具、自動車、自動車部分品・附属品、電気機械器具、家具・建具・じゅう器等、医療用品、化粧品、合成洗剤、金物、果樹、砂・砂利・玉石	142
専門サービス業	<u>修理、旅行、宿泊、スポーツ施設、広告、写真、各種事務所、環境衛生、賃貸</u> 自動車整備、衣服裁縫修理、機械等修理、一般機械修理、商品検査、旅行、宿泊、旅館、ホテル、娯楽、劇場、スポーツ施設提供、ボウリング場、テニス場、遊戯場、ビリヤード場、マリナー、フィットネスクラブ、広告制作、広告、広告代理、デザイン、商写真、写真、複写、写真現像・焼付、学術・開発研究機関、法律事務所、特許事務所、公証人役場、司法書士事務所、公認会計士事務所、税理士事務所、社会保険労務士事務所、経営コンサルタント、行政書士事務所、土地家屋調査士、不動産鑑定、歯科技工所、翻訳、獣医、興信所、洗濯、洗濯物取次、理容、美容、公衆浴場、家事サービス、冠婚葬祭、廃棄物処理、物品賃貸、各種物品賃貸、建設機械器具賃貸、建物サービス、ビルメンテナンス、警備、労働者派遣、経済団体、文化団体、宗教	729
情報・生活サービス業	<u>エネルギー、情報通信、医療、福祉、学習支援</u> 電気、ガス、通信、固定電気通信、放送、出版、ニュース供給、情報サービス、ソフトウェア、受託開発ソフトウェア、情報処理・提供サービス、情報処理サービス、インターネット附随サービス、ラジオ番組制	602

	作、医療、病院、一般診療所、歯科診療所、療術、あん摩マッサージ指圧師の施術所、はり師の施術所、きゅう師の施術所、柔道整復師の施術所、整骨院、針・灸施術、鍼灸整骨院、保健衛生、社会保険・社会福祉・介護事業、児童福祉事業、老人福祉・介護事業、特別養護老人ホーム、介護老人保健施設、通所・短期入所介護施設、障害者福祉事業、訪問介護、介護サービス、保育所、高等教育機関、大学、幼稚園、専修学校、社会教育、職員教育施設・支援、学習塾、教養・技能教授、音楽教授、生花・茶道教授、そろばん教授、外国語会話教授、陶芸教室	
不動産業	<u>不動産、不動産関連</u> 不動産管理、不動産取引、不動産代理・仲介、不動産賃貸、駐車場	133
金融保険業	<u>金融、保険</u> 銀行、証券、商品先物取引、保険、保険媒介代理、信書送達、郵便局	101
交通運輸業	<u>運送関連</u> 鉄道、旅客運送、貨物運送、水運、運輸に附帯するサービス、倉庫、梱包	58
計		3,025

③委員会

委員会名	委員数	主な審議事項
総務企画委員会	25	① 会議所運営、事業計画・予算・決算に関する事項 ② 財政・運営基盤の強化策に関する事項 ③ 経済社会政策、国際交流、広域連携に関する事項 ④ 会議所の事業継続計画(BCP)の策定 その他、他の委員会に属しない事項
企業力強化委員会	28	① 中小・小規模企業の経営革新・新連携支援に関する事項 ② 新分野進出と産官学民連携事業、起業家支援事業に関する事項 ③ ものづくり産業の振興に関する事項 ④ 地球温暖化防止対策、環境経営・環境ビジネス等に関する事項 ⑤ 人材育成・雇用対策等に関する事項
地域力強化委員会	29	① 賑わいのあるまちづくりの推進と地域産業の振興に関する事項 ② 地域ブランディング、産業観光に関する事項 ③ 小規模企業の IT 活用情報化支援等に関する事項
組織力強化委員会	25	① 組織・運営基盤の強化策に関する事項 ② 会員の共済、福利厚生事業等に関する事項 ③ 雇用対策・社会保障等の問題に関する事項
SDGs 推進特別委員会	22	① 商工会議所 SDGs 宣言の策定に関する事項 ② 中小企業・小規模事業者への SDGs の経営支援に関する事項 ③ 会員による SDGs 推進事例の広報・発信に関する事項
デジタル化・DX 推進特別委員会	22	① スマート CCI(デジタルを活用した会議所の生産性向上)の実現に関する事項 ② デジタル化・DX 推進による中小企業・小規模事業者の課題解決支援に関する事項 ③ デジタル化・DX 推進に資する人材の育成に関する事項

④特別会員

* 定款第 22 条(特別会員)に該当する会員はいない。

(2)特定商工業者(令和7年3月31日現在)

特定商工業者数	内 訳	
	会 員	非 会 員
988	626	362

(3)役員・議員の選挙・選任

・定款第33条(役員の任免)の規定に基づく、役員の退任、選任はなかった。

(4)役員・議員

・第29期の役員・議員(令和7年3月31日現在)

役 名	定 数	実 数	備 考
会 頭	1	1	令和4年11月1日 就任
副 会 頭	4	4	令和4年11月1日 就任
専 務 理 事	1	1	令和4年11月1日 就任
常 務 理 事	0	1	令和5年 7月1日 就任
常 議 員	33	33	令和4年11月1日 就任
監 事	3	3	令和4年11月1日 就任
計	42	43	

区 分	定 数	実 数	備 考
1 号 議 員	50	47	
2 号 議 員	35	35	
3 号 議 員	15	15	
	100	97	

役 職 号	氏 名	事業所名	事業所内役職
会 頭	森本 直樹	日本盛(株)	代表取締役会長
副会頭	古野 幸男	古野電気(株)	代表取締役社長
副会頭	山本 真作	(株)ジャパン・フード・サービス	代表取締役
副会頭	池上 哲治	(株)コーナン・メディカル	代表取締役社長
副会頭	田中 隆	阪神米穀(株)	代表取締役社長
常議員 3	足達 信章	(株)指月電機製作所	代表執行役社長
常議員 3	長部 訓子	大関(株)	代表取締役社長
常議員 3	加藤 和弥	加藤産業(株)	代表取締役社長執行役員
常議員 3	加藤 泰之	伊藤ハム(株)	管理本部人事部 西宮人事労務室 室長
常議員 3	澤田 朗	白鷹(株)	代表取締役社長
常議員 3	茂 典弘	(株)りそな銀行西宮エリア西宮支店	支店長
常議員 3	高羽 修	(株)三菱UFJ銀行西宮支店	支店長
常議員 3	辰馬 清	辰馬本家酒造(株)	代表取締役社長

常議員	3	布原 達也	極東開発工業(株)	代表取締役社長
常議員	3	野本 榮一	大阪熱処理(株)	代表取締役社長
常議員	3	長谷場 隆之	西日本電信電話(株)兵庫支店	法人営業本部長
常議員	3	福田 武	日本管財(株)	代表取締役会長
常議員	3	村上 真之助	エスフーズ(株)	代表取締役社長
常議員	2	浅尾 文昭	今津港湾荷役(株)	代表取締役会長
常議員	2	稲鍵 憲弘	(株)エスブランドマネジメント	代表取締役社長
常議員	2	上田 勝嗣	(株)ウエダ	代表取締役会長
常議員	2	門田 淳	三基食品(株)	代表取締役
常議員	2	小西 真人	(株)小西印刷所	取締役社長
常議員	2	櫻田 健太	(株)山一商会	代表取締役
常議員	2	田口 智之	日本山村硝子(株)	取締役 執行役員 ニューガラスカンパニー社長
常議員	2	竹内 博	タケウチ事務機(株)	代表取締役
常議員	2	辰馬 健仁	夙川土地(株)	代表取締役社長
常議員	2	田和 良久	(株)タワヨシ	代表取締役
常議員	2	辻田 雄一	阪神米油(株)	代表取締役社長
常議員	2	津曲 孝	(有)ツマガリ	代表取締役
常議員	2	布目 莊太	布亀(株)	代表取締役
常議員	2	蓮沼 俊一	阪神低温(株)	代表取締役社長
常議員	2	馬場 公勝	(株)新井組	代表取締役社長
常議員	2	松田 好生	(株)松田組	代表取締役社長
常議員	2	松村 俊一	松総観光開発(株)	代表取締役会長
常議員	2	宮内 壽一	甲南電機(株)	代表取締役会長兼社長
常議員	2	矢田貝 充彦	西宮市商店市場連盟	会長
常議員	2	湯浅 悦治	(株)ユアサ	代表取締役会長
監 事		竹本 清三	(株)高山堂	取締役相談役
監 事		羽田野 崇	(株)三井住友銀行西宮法人営業部	部長
監 事		藤谷 知之	住田建設(株)	代表取締役社長
議 員	3	川人 崇史	J F E スチール(株)東日本製鉄所 西宮工場	西宮総務室長
議 員	3	高際 信之	あいおいニッセイ同和損害保険(株) 神戸支店地域戦略室	地域戦略室室長
議 員	2	赤澤 健一	グッドホールディングス(株)	代表取締役社長
議 員	2	大河原 量	(学)武庫川学院	理事長
議 員	2	大塚 賢治	(株)みなと銀行西宮統括部	統括部長
議 員	2	加島 賢一	日光建設工業(株)	代表取締役社長
議 員	2	阪本 貴良	(株)ヤマサ環境エンジニアリング	代表取締役
議 員	2	坂本 浩孝	三日月建設(株)	代表取締役
議 員	2	左野 徳夫	(株)ディーシーエス	代表取締役
議 員	2	山東 要	大阪ガス(株)	理事 兵庫地区統括支配人

議 員	2	進 士 晃	長岡実業(株)	代表取締役社長
議 員	2	長沼 隆弘	(税)長沼税務会計事務所	代表社員
議 員	2	服部 陽子	(株)プロカラーラボ	代表取締役
議 員	2	藤井 達司	(株)G E Oソリューションズ	代表取締役
議 員	2	古屋 里恵	大和証券(株)西宮支店	支店長
議 員	2	村上 順子	生活協同組合コープこうべ 第2地区本部	本部長
議 員	2	吉田 慎太郎	(株)ヨシダ商事運輸	代表取締役
議 員	1	朝田 耕一	尼崎信用金庫西宮支店	支店長
議 員	1	浅野 公平	(株)山村製壺所	代表取締役社長
議 員	1	穴田 之裕	澁谷工業(株)関西営業本部	上席執行役員
議 員	1	池田 勝彦	(株)三弘建築事務所	取締役会長
議 員	1	井阪 一仁	井阪運輸(株)	代表取締役会長
議 員	1	磯野 雅文	第一建設機工(株)	代表取締役
議 員	1	遠藤 剛	(株)E N T E X	代表取締役
議 員	1	大島 圭吾	野村證券(株)西宮支店	支店長
議 員	1	小澤 讓	(株)ティーケーシン	代表取締役
議 員	1	小淵 博之	(株)プライムコーポレーション	代表取締役
議 員	1	加賀澤 一	ジェイカス(株)	代表取締役
議 員	1	笠井 秀人	日冷工業(株)	代表取締役
議 員	1	川西 智	(株)阪急阪神百貨店	西宮阪急店長
議 員	1	京藤 光江	(株)双葉化学商会	代表取締役
議 員	1	後藤 宏徳	(株)但馬銀行西宮北口支店	支店長
議 員	1	小橋 亮介	(株)京都銀行西宮支店	支店長
議 員	1	小林 学	損害保険ジャパン(株) 神戸支店西宮支社	支社長
議 員	1	齊藤 禎久	(株)中国銀行西宮支店	支店長
議 員	1	阪本 新吾	アクサ生命保険(株)神戸支社	支社長
議 員	1	篠田 利正	篠田実業(株)	代表取締役会長
議 員	1	正田 直人	(株)イードクトル	代表取締役
議 員	1	正保 圭一	(株)池田泉州銀行	夙川芦屋エリア長 兼夙川支店長 兼苦楽園支店長
議 員	1	高野 まゆみ	山村ロジスティクス(株)	C S R担当
議 員	1	高橋 正佳	(一社)兵庫県宅地建物取引業協会	芦屋西宮支部副支部長
議 員	1	高山 敬	高山産業(株)	代表取締役
議 員	1	武田 佳純	日本郵便(株)摂陽西部地区連絡会	地区統括局長
議 員	1	多田 昭宏	(株)ランドスケープ多田	代表取締役
議 員	1	筒井 務	関西電力(株)兵庫支社	神戸コミュニケーション 統括グループ担当部長
議 員	1	中島 清	中島自動車(株)	代表取締役
議 員	1	中野 弘章	アサヒビール(株)神戸統括支社 神戸中央支店	担当副部長

議員	1	中野 学	北斗電子工業(株)	代表取締役社長
議員	1	西林 勲	西宮市商業近代化協会	会長
議員	1	野村 めぐみ	金田運輸(株)	代表取締役
議員	1	馬場 俊一	西宮管工事業協同組合	理事長
議員	1	濱野 光博	西宮浜産業団地協議会	会長
議員	1	樋上 信子	西宮珠算振興会	理事長
議員	1	兵田 好雄	兵田印刷工芸(株)	代表取締役
議員	1	平田 浩	平田建築設計(株)	代表取締役会長
議員	1	福井 要	(学)大手前学園	理事長
議員	1	細木 聖師	(株)山陰合同銀行西宮支店	支店長
議員	1	堀 健二	松本金属(株)	代表取締役社長
議員	1	松本 雅稔	(株)スイカン	代表取締役
議員	1	本杉 成美	鳴尾浜連絡会	会長
議員	1	諸富 真一	大喜建設(株)	代表取締役
議員	1	山本 博志	二葉工業(株)	代表取締役
議員	1	吉田 一夫	(株)吉田製作所	取締役会長
議員	1	吉田 憲太	阪神流通センター協同組合連合会	専務理事
顧問		石井 登志郎	西宮市	市長
顧問		山田 ますと	西宮市議会	議長
顧問		嶋田 泰夫	阪急電鉄(株)	代表取締役社長
顧問		久須 勇介	阪神電気鉄道(株)	代表取締役社長

(5)委員会

◇委員の氏名・事業所名(令和7年3月31日現在)

①総務企画委員会

委員会役職	会議所役職	氏 名	事業所名	事業所役職
担当副会頭	副会頭	古野 幸男	古野電気(株)	代表取締役社長
委員長	常議員	加藤 和弥	加藤産業(株)	代表取締役社長執行役員
副委員長	常議員	上田 勝嗣	(株)ウエダ	代表取締役会長
副委員長	常議員	竹内 博	タケウチ事務機(株)	代表取締役
副委員長	常議員	松田 好生	(株)松田組	代表取締役社長
委員	常議員	小西 真人	(株)小西印刷所	取締役社長
委員	常議員	櫻田 健太	(株)山一商会	代表取締役
委員	常議員	高羽 修	(株)三菱UFJ銀行西宮支店	支店長
委員	常議員	塚本 直男	伊藤ハム(株)	管理本部 人事部 西宮人事労務室 室長
委員	常議員	布原 達也	極東開発工業(株)	代表取締役社長
委員	常議員	布目 荘太	布亀(株)	代表取締役
委員	常議員	福田 武	日本管財(株)	代表取締役会長
委員	常議員	村上 真之助	エスフーズ(株)	代表取締役社長

委員	議 員	山東 要	大阪ガス(株)	理事 兵庫地区統括支配人
委員	議 員	大河原 量	(学)武庫川学院	理事長
委員	議 員	大島 圭吾	野村證券(株)西宮支店	支店長
委員	議 員	川人 崇史	J F E スチール(株)東日本製鉄所 西宮工場	西宮総務室長
委員	議 員	加島 賢一	日光建設工業(株)	代表取締役社長
委員	議 員	高際 信之	あいおいニッセイ同和損害保険 (株)神戸支店地域戦略室	地域戦略室室長
委員	議 員	高橋 正佳	(一社)兵庫県宅地建物取引業協会	芦屋西宮支部副支部長
委員	議 員	筒井 務	関西電力(株)兵庫支社	神戸コミュニケーション統 括グループ担当部長
委員	議 員	馬場 俊一	西宮管工事業協同組合	理事長
委員	議 員	藤井 達司	(株)G E O ソリューションズ	代表取締役
委員	議 員	古屋 里恵	大和証券(株)西宮支店	支店長
委員	議 員	吉田 慎太郎	(株)ヨシダ商事運輸	代表取締役
オブザーバー	青年部	阪下 元康	(株)阪下建設	代表取締役
オブザーバー	女性会	上田 みち代	ジュエル テイミー	代表者

②企業力強化委員会

委員会役職	会議所役職	氏 名	事業所名	事業所役職
担当副会頭	副会頭	山本 真作	(株)ジャパン・フード・サービス	代表取締役
委員長	常議員	澤田 朗	白鷹(株)	代表取締役社長
副委員長	常議員	馬場 公勝	(株)新井組	代表取締役社長
副委員長	監 事	藤谷 知之	住田建設(株)	代表取締役社長
副委員長	議 員	赤澤 健一	グッドホールディングス(株)	代表取締役社長
委員	常議員	足達 信章	(株)指月電機製作所	代表執行役社長
委員	常議員	田口 智之	日本山村硝子(株)	取締役 執行役員 ニューガラスカンパニー社長
委員	常議員	野本 榮一	大阪熱処理(株)	取締役社長
委員	常議員	長谷場 隆之	西日本電信電話(株)兵庫支店	法人営業本部長
委員	常議員	宮内 壽一	甲南電機(株)	代表取締役会長
委員	議 員	浅野 公平	(株)山村製壺所	代表取締役社長
委員	議 員	穴田 之裕	澁谷工業(株)関西営業本部	上席執行役員
委員	議 員	井阪 一仁	井阪運輸(株)	代表取締役会長
委員	議 員	磯野 雅文	第一建設機工(株)	代表取締役
委員	議 員	加賀澤 一	ジェイカス(株)	代表取締役
委員	議 員	坂本 浩孝	三日月建設(株)	代表取締役
委員	議 員	正田 直人	(株)イードクトル	代表取締役
委員	議 員	正保 圭一	(株)池田泉州銀行	夙川芦屋エリア長 兼夙川支店長 兼苦楽園支店長
委員	議 員	中野 学	北斗電子工業(株)	代表取締役社長
委員	議 員	濱野 光博	西宮浜産業団地協議会	会長
委員	議 員	細木 聖師	(株)山陰合同銀行西宮支店	支店長

委員	議 員	堀 健二	松本金属(株)	代表取締役社長
委員	議 員	松本 雅稔	(株)スイカン	代表取締役
委員	議 員	本杉 成美	鳴尾浜連絡会	会長
委員	議 員	諸富 真一	大喜建設(株)	代表取締役
委員	議 員	山本 博志	二葉工業(株)	代表取締役
委員	議 員	吉田 一夫	(株)吉田製作所	取締役会長
委員	議 員	吉田 憲太	阪神流通センター（協連）	専務理事

③地域力強化委員会

委員会役職	会議所役職	氏 名	事業所名	事業所役職
担当副会頭	副会頭	田中 隆	阪神米穀(株)	代表取締役社長
委員長	常議員	蓮沼 俊一	阪神低温(株)	代表取締役社長
副委員長	常議員	浅尾 文昭	今津港湾荷役(株)	代表取締役社長
副委員長	常議員	田和 良久	(株)タワヨシ	代表取締役
副委員長	常議員	辻田 雄一	阪神米油(株)	代表取締役社長
委員	常議員	茂 典弘	(株)りそな銀行西宮エリア西宮支店	支店長
委員	常議員	辰馬 清	辰馬本家酒造(株)	代表取締役社長
委員	常議員	津曲 孝	(有)ツマガリ	代表取締役
委員	常議員	矢田貝 充彦	西宮市商店市場連盟	会長
委員	監 事	羽田野 崇	(株)三井住友銀行西宮法人営業部	部長
委員	議 員	朝田 耕一	尼崎信用金庫西宮支店	阪神西宮・西宮・香櫨園・ 今津グループ統括支店長兼 阪神西宮支店長
委員	議 員	遠藤 剛	(株)E N T E X	代表取締役
委員	議 員	小澤 讓	(株)ティーケーシン	代表取締役
委員	議 員	川西 智	(株)阪急阪神百貨店	西宮阪急店長
委員	議 員	小橋 亮介	(株)京都銀行西宮支店	支店長
委員	議 員	小林 学	損害保険ジャパン日本興亜(株) 神戸支店西宮支社	支社長
委員	議 員	齊藤 禎久	(株)中国銀行西宮支店	支店長
委員	議 員	阪本 新吾	アクサ生命保険(株)神戸支社	支社長
委員	議 員	左野 徳夫	(株)ディーシーエス	代表取締役
委員	議 員	武田 佳純	日本郵便(株)摂陽西部地区連絡会	地区統括局長
委員	議 員	多田 昭宏	(株)ランドスケープ多田	代表取締役
委員	議 員	中島 清	中島自動車(株)	代表取締役
委員	議 員	中野 弘章	アサヒビール(株)神戸統括支社 神戸中央支店	担当副部長
委員	議 員	西林 勲	西宮市商業近代化協会	会長
委員	議 員	野村 めぐみ	金田運輸(株)	代表取締役
委員	議 員	兵田 好雄	兵田印刷工芸(株)	代表取締役
委員	議 員	平田 浩	平田建築設計(株)	代表取締役会長
委員	議 員	福井 要	(学)大手前学園	理事長

④組織力強化委員会

委員会役職	会議所役職	氏 名	事業所名	事業所役職
担当副会頭	副会頭	池上 哲治	(株)コーナン・メディカル	代表取締役社長
委員長	常議員	長部 訓子	大関(株)	代表取締役社長
副委員長	常議員	松村 俊一	松総観光開発(株)	代表取締役会長
副委員長	常議員	湯浅 悦治	(株)ユアサ	代表取締役会長
副委員長	議 員	阪本 貴良	(株)ヤマサ環境エンジニアリング	代表取締役
委員	常議員	稲鍵 憲弘	(株)エスブランドマネジメント	代表取締役社長
委員	常議員	門田 淳	三基食品(株)	代表取締役
委員	常議員	辰馬 健仁	夙川土地(株)	代表取締役社長
委員	監 事	竹本 清三	(株)高山堂	取締役相談役
委員	議 員	池田 勝彦	(株)三弘建築事務所	取締役会長
委員	議 員	大塚 賢治	(株)みなと銀行西宮統括部	統括部長
委員	議 員	小渕 博之	(株)プライムコーポレーション	代表取締役
委員	議 員	笠井 秀人	日冷工業(株)	代表取締役
委員	議 員	京藤 光江	(株)双葉化学商会	代表取締役
委員	議 員	後藤 宏徳	(株)但馬銀行西宮北口支店西宮支店	支店長
委員	議 員	篠田 利正	篠田実業(株)	代表取締役会長
委員	議 員	進士 晃	長岡実業(株)	代表取締役社長
委員	議 員	高野 まゆみ	山村ロジスティクス(株)	C S R 担当
委員	議 員	高山 敬	高山産業(株)	代表取締役
委員	議 員	長沼 隆弘	(税)長沼税務会計事務所	代表社員
委員	議 員	服部 陽子	(株)プロカラーラボ	代表取締役
委員	議 員	樋上 信子	西宮珠算振興会	理事長
委員	議 員	村上 順子	生活協同組合コープこうべ第 2 地区本部	本部長

⑤SDGs 進特別委員会

委員会役職	会議所役職	氏 名	事業所名	事業所役職
担当副会頭	副会頭	田中 隆	阪神米穀(株)	代表取締役社長
委員長	監 事	藤谷 知之	住田建設(株)	代表取締役社長
副委員長	常議員	辰馬 清	辰馬本家酒造(株)	代表取締役社長
副委員長	議 員	赤澤 健一	グッドホールディングス(株)	代表取締役社長
副委員長	議 員	篠田 利正	篠田実業(株)	代表取締役
副委員長	議 員	野村 めぐみ	金田運輸(株)	代表取締役
委員	常議員	櫻田 健太	(株)山一商会	代表取締役
委員	常議員	茂 典弘	(株)りそな銀行西宮エリア西宮支店	支店長
委員	常議員	松田 好生	(株)松田組	代表取締役社長
委員	常議員	村上 真之助	エスフーズ(株)	代表取締役社長
委員	監 事	竹本 清三	(株)高山堂	取締役相談役

委員	議 員	朝田 耕一	尼崎信用金庫西宮支店	支店長
委員	議 員	磯野 雅文	第一建設機工(株)	代表取締役
委員	議 員	加賀澤 一	ジェイカス(株)	代表取締役
委員	議 員	川西 智	(株)阪急阪神百貨店	西宮阪急店長
委員	議 員	京藤 光江	(株)双葉化学商会	代表取締役
委員	議 員	高橋 正佳	(一社)兵庫県宅地建物取引業協会	芦屋西宮支部副支部長
委員	議 員	中野 学	北斗電子工業(株)	代表取締役社長
委員	議 員	福井 要	(学)大手前学園	理事長
委員	議 員	村上 順子	生活協同組合コープこうべ第2地区本部	本部長
委員	議 員	吉田 憲太	阪神流通センター協同組合連合会	専務理事

⑥デジタル化・DX 推進特別委員会

委員会役職	会議所役職	氏 名	事業所名	事業所役職
担当副会頭	副会頭	山本 真作	(株)ジャパン・フード・サービス	代表取締役
委員長	常議員	辰馬 健仁	夙川土地(株)	代表取締役社長
副委員長	常議員	足達 信章	(株)指月電機製作所	代表執行役社長
副委員長	常議員	稲鍵 憲弘	(株)エスブランドマネジメント	代表取締役社長
副委員長	常議員	上田 勝嗣	(株)ウエダ	代表取締役会長
副委員長	常議員	竹内 博	タケウチ事務機(株)	代表取締役
委員	常議員	門田 淳	三基食品(株)	代表取締役
委員	常議員	小西 真人	(株)小西印刷所	取締役社長
委員	常議員	辻田 雄一	阪神米油(株)	代表取締役社長
委員	常議員	長谷場 隆之	西日本電信電話(株)兵庫支店	法人営業本部長
委員	議 員	池田 勝彦	(株)三弘建築事務所	取締役会長
委員	議 員	大河原 量	(学)武庫川学院	理事長
委員	議 員	大塚 賢治	(株)みなと銀行西宮統括部	統括部長
委員	議 員	左野 徳夫	(株)ディーシーエス	代表取締役
委員	議 員	正田 直人	(株)イードクトル	代表取締役
委員	議 員	高際 信之	あいおいニッセイ同和損害保険 (株)神戸支店地域戦略室	室長
委員	議 員	高山 敬	高山産業(株)	代表取締役
委員	議 員	中島 清	中島自動車(株)	代表取締役
委員	議 員	中野 弘章	アサヒビール(株)神戸統括支社 神戸中央支店	担当副部長
委員	議 員	長沼 隆弘	税理士法人長沼税務会計事務所	代表社員
委員	議 員	馬場 俊一	西宮管工事業協同組合	理事長
委員	議 員	藤井 達司	(株)GEOソリューションズ	代表取締役

(6)部会

◇部会役員の氏名・事業所名(令和7年3月31日現在)

①食品産業部会

部会役職	会議所役職	氏 名	事業所名	事業所役職
部 会 長	監 事	竹本 清三	(株)高山堂	取締役相談役
副部会長	常議員	塚本 直男	伊藤ハム(株)	管理本部 人事総務部 担当部長
副部会長	議 員	中野 弘章	アサヒビール(株)神戸統括支社 神戸中央支店	担当副部長
所属議員	常議員	長部 訓子	大関(株)	代表取締役社長
所属議員	常議員	門田 淳	三基食品(株)	代表取締役社長
所属議員	常議員	澤田 朗	白鷹(株)	代表取締役
所属議員	常議員	辰馬 清	辰馬本家酒造(株)	代表取締役社長
所属議員	常議員	蓮沼 俊一	阪神低温(株)	代表取締役社長
所属議員	常議員	村上 真之助	エスフーズ(株)	代表取締役社長
所属議員	議 員	本杉 成美	鳴尾浜連絡会	会長
部会幹事	会 員	石井 恭子	(株)布引礦泉所	代表取締役社長
部会幹事	会 員	松田 悠介	乙女草(株)	代表取締役社長

②工業部会

部会役職	会議所役職	氏 名	事業所名	事業所役職
部 会 長	常議員	足達 信章	(株)指月電機製作所	代表執行役社長
副部会長	議 員	川人 崇史	J F E スチール(株)東日本製鉄所 西宮工場	西宮総務室長
副部会長	議 員	山本 博志	二葉工業(株)	代表取締役
所属議員	常議員	田口 智之	日本山村硝子(株)	執行役員 ニューガラスカンパニー社長
所属議員	常議員	布原 達也	極東開発工業(株)	代表取締役社長
所属議員	常議員	野本 榮一	大阪熱処理(株)	取締役社長
所属議員	常議員	宮内 壽一	甲南電機(株)	代表取締役会長
所属議員	常議員	山本 博司	(株)小西印刷所	取締役社長
所属議員	議 員	浅野 公平	(株)山村製壺所	代表取締役社長
所属議員	議 員	穴田 之裕	澁谷工業(株)関西営業本部	執行役員 部長
所属議員	議 員	進士 晃	長岡実業(株)	代表取締役社長
所属議員	議 員	中野 学	北斗電子工業(株)	代表取締役社長
所属議員	議 員	濱野 光博	西宮浜産業団地協議会	会長
所属議員	議 員	堀 健二	松本金属(株)	代表取締役社長
所属議員	議 員	兵田 好雄	兵田印刷工芸(株)	代表取締役
所属議員	議 員	吉田 一夫	(株)吉田製作所	取締役会長
部会幹事	会 員	井上 雅晴	井上ヒーター(株)	代表取締役
部会幹事	会 員	加藤 武史	(株)安藤製作所	代表取締役
部会幹事	会 員	澤田 憲作	(株)阪神技術研究所	代表取締役社長
部会幹事	会 員	田中 雅朗	(株)タナ力鉄工所	代表取締役社長
部会幹事	会 員	藤原 啓郎	(株)共立合金製作所	代表取締役社長

③建設業部会

部会役職	会議所役職	氏 名	事業所名	事業所役職
部 会 長	常議員	松田 好生	(株)松田組	代表取締役社長
副部会長	議 員	加島 賢一	日光建設工業(株)	代表取締役社長
副部会長	議 員	坂本 浩孝	三日月建設(株)	代表取締役社長
副部会長	議 員	藤井 達司	(株)G E Oソリューションズ	代表取締役社長
所属議員	常議員	馬場 公勝	(株)新井組	代表取締役社長
所属議員	監 事	藤谷 知之	住田建設(株)	代表取締役社長
所属議員	議 員	池田 勝彦	(株)三弘建築事務所	取締役会長
所属議員	議 員	磯野 雅文	第一建設機工(株)	代表取締役社長
所属議員	議 員	遠藤 剛	(株)E N T E X	代表取締役社長
所属議員	議 員	笠井 秀人	日冷工業(株)	代表取締役
所属議員	議 員	多田 明宏	(株)ランドスケープ多田	代表取締役
所属議員	議 員	馬場 俊一	西宮管工事業協同組合	理事長
所属議員	議 員	平田 浩	平田建築設計(株)	代表取締役会長
所属議員	議 員	諸富 真一	大喜建設(株)	代表取締役
部会幹事	会 員	木嶋 三春	(株)木島組	代表取締役
部会幹事	会 員	瀬戸 徹	甲東サッシ販売(有)	取締役
部会幹事	会 員	西村 孝	(株)シンエイ	代表取締役社長
部会幹事	会 員	原田 高幸	(株)原田工業所	代表取締役
部会幹事	会 員	平塚 正	(株)平塚工務店	会長

④小売業部会

部会役職	会議所役職	氏 名	事業所名	事業所役職
部 会 長	常議員	津曲 孝	(有)ツマガリ	代表取締役
副部会長	常議員	竹内 博	タケウチ事務機(株)	代表取締役
副部会長	常議員	辻田 雄一	阪神米油(株)	代表取締役社長
所属議員	常議員	稲鍵 憲弘	(株)エスブランドマネジメント	代表取締役社長
所属議員	常議員	布目 莊太	布亀(株)	代表取締役
所属議員	常議員	矢田貝 充彦	西宮市商店市場連盟	会長
所属議員	議 員	川西 智	(株)阪急阪神百貨店	西宮阪急店長
所属議員	議 員	高山 敬	高山産業(株)	代表取締役
所属議員	議 員	中島 清	中島自動車(株)	代表取締役
所属議員	議 員	西林 勲	西宮市商業近代化協会	会長
所属議員	議 員	村上 順子	生活協同組合コープこうべ第2地区本部	本部長
部会幹事	会 員	内野 久	(有)ウチノ	代表取締役
部会幹事	会 員	大波加 正行	夙川グリーンタウン商店街振興組合	理事長
部会幹事	会 員	山平 孝一	朝日石油(株)	代表取締役

⑤卸売業部会

部会役職	会議所役職	氏 名	事業所名	事業所役職
部 会 長	常議員	湯浅 悦治	(株)ユアサ	代表取締役会長
副部会長	議 員	小渕 博之	(株)プライムコーポレーション	代表取締役
副部会長	議 員	左野 徳夫	(株)ディーシーエス	代表取締役
所属議員	常議員	加藤 和弥	加藤産業(株)	代表取締役社長執行役員
所属議員	常議員	田和 良久	(株)タワヨシ	代表取締役
所属議員	議 員	小澤 譲	(株)ティーケーシン	代表取締役
所属議員	議 員	吉田 憲太	阪神流通センター協同組合連合会	専務理事
部会幹事	会 員	塩見 孝	(株)ツーエイト	代表取締役

⑥専門サービス業部会

部会役職	会議所役職	氏 名	事業所名	事業所役職
部 会 長	議 員	阪本 貴良	(株)ヤマサ環境エンジニアリング	代表取締役
副部会長	常議員	櫻田 健太	(株)山一商会	代表取締役社長
副部会長	議 員	長沼 隆弘	(税)長沼税務会計事務所	代表社員
所属議員	常議員	浅尾 文昭	今津港湾荷役(株)	代表取締役会長
所属議員	常議員	福田 武	日本管財(株)	代表取締役会長
所属議員	議 員	赤澤 健一	グッドホールディングス(株)	代表取締役社長
所属議員	議 員	京藤 光江	(株)双葉化学商会	代表取締役
所属議員	議 員	服部 陽子	(株)プロカラーラボ	代表取締役
所属議員	議 員	松本 猛男	(株)スイカン	取締役会長
部会幹事	会 員	圓谷 道成	KCJ GROUP(株)	代表取締役社長
部会幹事	会 員	西鼻 公一郎	(有)西鼻会計総合事務所	代表取締役
部会幹事	会 員	田原 幸夫	(一社)西宮高齢者事業団	代表理事

⑦情報・生活サービス業部会

部会役職	会議所役職	氏 名	事業所名	事業所役職
部 会 長	常議員	長谷場 隆之	西日本電信電話(株)兵庫支店	ビジネス営業部 法人営業本部長
副部会長	議 員	大河原 量	(学)武庫川学院	理事長
副部会長	議 員	篠田 利正	篠田実業(株)	代表取締役会長
所属議員	議 員	山東 要	大阪ガス(株)	執行役員兵庫地域総支配人
所属議員	議 員	正田 直人	(株)イードクトル	代表取締役
所属議員	議 員	武田 佳純	日本郵便(株)摂陽西部地区連絡会	地区統括局長
所属議員	議 員	筒井 務	関西電力(株)兵庫支社	神戸コミュニケーション 統括グループ担当部長
所属議員	議 員	樋上 信子	西宮珠算振興会	理事長
所属議員	議 員	福井 要	(学)大手前学園	理事長
部会幹事	会 員	伊賀 俊行	(一社)西宮市医師会	会長
部会幹事	会 員	小南 達男	(株)アップ	代表取締役
部会幹事	会 員	皆川 廣一	さくらFM(株)	代表取締役社長
部会幹事	会 員	村上 一平	(学)関西学院	理事長

⑧不動産業部会

部会役職	会議所役職	氏 名	事業所名	事業所役職
部 会 長	常議員	松村 俊一	松総観光開発(株)	代表取締役会長
副部会長	常議員	辰馬 健仁	夙川土地(株)	代表取締役社長
副部会長	議 員	高橋 正佳	(一社)兵庫県宅地建物取引業協会	芦屋西宮支部副支部長
部会幹事	会 員	今村 雅昭	和倉住宅(株)	
部会幹事	会 員	西川 真一	(株)サン・ウエスト	代表取締役
部会幹事	会 員	古木 文成	J U S E T Z プロパティ(株)	代表取締役
部会幹事	会 員	松木 克介	(株)カインドホーム	代表取締役

⑨金融保険業部会

部会役職	会議所役職	氏 名	事業所名	事業所役職
部 会 長	監 事	羽田野 崇	(株)三井住友銀行西宮法人営業部	部長
副部会長	常議員	茂 典弘	(株)りそな銀行西宮エリア西宮支店	支店長
所属議員	常議員	高羽 修	(株)三菱UFJ銀行西宮支店	支店長
所属議員	議 員	朝田 耕一	尼崎信用金庫西宮支店	支店長
所属議員	議 員	大島 圭吾	野村證券(株)西宮支店	支店長
所属議員	議 員	大塚 賢治	(株)みなと銀行西宮統括部	統括部長
所属議員	議 員	後藤 宏徳	(株)但馬銀行西宮北口支店西宮支店	支店長
所属議員	議 員	小林 学	損害保険ジャパン(株) 神戸支店西宮支社	支社長
所属議員	議 員	正保 圭一	(株)池田泉州銀行	夙川芦屋エリア長 兼夙川支店長 兼苅園支店長
所属議員	議 員	高際 信之	あいおいニッセイ同和損害保険(株) 神戸支店地域戦略室	室長
所属議員	議 員	齊藤 禎久	(株)中国銀行西宮支店	支店長
所属議員	議 員	阪本 新吾	アクサ生命保険(株)神戸支社	支社長
所属議員	議 員	小橋 亮介	(株)京都銀行西宮支店	支店長
所属議員	議 員	古屋 里恵	大和証券(株)西宮支店	支店長
所属議員	議 員	細木 聖師	(株)山陰合同銀行西宮支店	支店長
部会幹事	会 員	市田 倫教	中兵庫(信金)西宮北支店	支店長

⑩交通運輸業部会

部会役職	会議所役職	氏 名	事業所名	事業所役職
部 会 長	議 員	吉田 慎太郎	(株)ヨシダ商事運輸	代表取締役
副部会長	議 員	井阪 一仁	井阪運輸(株)	代表取締役会長
副部会長	議 員	加賀澤 一	ジェイカス(株)	代表取締役
所属議員	常議員	上田 勝嗣	(株)ウエダ	代表取締役会長
所属議員	議 員	高野 まゆみ	山村ロジスティクス(株)	C S R 担当
所属議員	議 員	野村 めぐみ	金田運輸(株)	代表取締役
部会幹事	会 員	佐瀬 浩	阪急バス(株)西宮営業所	所長
部会幹事	会 員	福浦 秀哉	阪神タクシー(株)	代表取締役社長

(7)青年部

◇青年部役員(令和7年3月31日現在)

役 職	氏 名	事業所名
会長	照屋 健一郎	照屋設備工業(株)
直前会長	好土崎 征寛	(株)CHEST
副会長 総務担当	草野 智和	BAR 芦屋日記
副会長 広報担当	名越 千人	バンディーグループ(合)
副会長 会員交流担当	吉川 慎二	ファイナンシャルアライアンス(株)
副会長 地域交流担当	柴原 重太	しばはら行政書士事務所
副会長 研修担当	大前 春代	(学)大前学園
副会長 拡大担当	助野 誠	(株)桜鉾金工業所
常任幹事 総務担当	長谷川 大輔	(株)小林エステイト
常任幹事 広報担当	平塚 勇太	やまて土地家屋調査士法人
常任幹事 会員交流担当	北福 和章	(株)楓
常任幹事 地域交流担当	奥 亮太	(株)サンクスマイル
常任幹事 研修担当	黒澤 聖	404 good found
常任幹事 拡大担当	中島 崇行	中島崇行法律事務所
監査役	荒木 秀一	ウィズ法務司法書士事務所
監査役	福田 豪	豪建
顧問	清水 諭	(株)バーナル
顧問	北村 智志	ほっかほっか亭高木東町店
顧問	辻村 さおり	ひろた行政書士 花信風 辻村さおり事務所
顧問	平山 昭吾	(株)兵庫
総務委員会委員長(幹事)	本澤 雅孝	(宗)廣田神社
広報委員会委員長(幹事)	山本 奈央	Stupenda
会員交流委員会委員長(幹事)	大村 堯宣	ファイナンシャル・ジャパン(株)
研修委員会委員長(幹事)	内田 雄士	(株)オビワン
地域交流委員会委員長(幹事)	湯浅 賢治	(株)ユアサ
拡大委員会委員長(幹事)	桜井 忍	保険のコンサル

(8)女性会

◇女性会役員(令和7年3月31日現在)

役 職	氏 名	事業所名
会 長	上田 みち代	ジュエル テイミー
副会長	増井 孝子	COMCUBE
副会長	米谷 侑子	(株)a i m
副会長	八上 祐子	(株)六甲工芸社
理 事	永川 恵子	(株)ベストプラン
理 事	野村 めぐみ	金田運輸(株)

理 事	木島 知子	(株)A I プランニング
理 事	長部 訓子	大関(株)
理 事	当舎 あずさ	アベイユ
理 事	中野 悠香	北斗電子工業(株)
監 事	京藤 光江	(株)双葉化学商会
監 事	石井 恭子	(株)布引礦泉所
顧 問	津曲 のぶ子	(有)ツマガリ

B 事務局

(1)事務局の機構

①所掌事務の概要

専務理事	藤田 邦夫
常務理事	田村 比佐雄
総務部・総務課	4 名
中小企業相談所	12 名
嘱託職員	4 名
臨時職員	1 名

②事務の分掌

(総務部) 総務部・総務課においては、次の事務を分掌する。

定款第 7 条に定める事業、ただし兵庫県の定める小規模事業指導費補助金交付要綱に定める事業を除く。

職員の人事、給与及び会計、経理並びに商工会館の運営管理、その他庶務事務。団体より委託された業務。

(中小企業相談所) 中小企業相談所においては、次の事務を分掌する。

兵庫県の定める小規模事業指導費補助金交付要綱に定める事業、並びにこれに付随する庶務事務。

(2)事務局役職員(令和 7 年 3 月 31 日現在)

役 職	名 前	役 職	名 前
専務理事	藤田 邦夫	中小企業相談所 主事 経営指導員	炭多 夏葵
常務理事	田村 比佐雄	中小企業相談所 主事 経営指導員	西澤 優
事務局長 中小企業相談所 所長	元辻 昌典	中小企業相談所 主事 経営指導員	税所 将史
総務課 課長 経営支援員	遠藤 健夫	中小企業相談所 主事 経営指導員	井ノ元 康嗣
総務課 主事	伊藤 愛美	中小企業相談所 主事 経営指導員	菅 智毅
総務課 主事 経営支援員	上田 大介	中小企業相談所 主事 経営指導員	福留 穂香

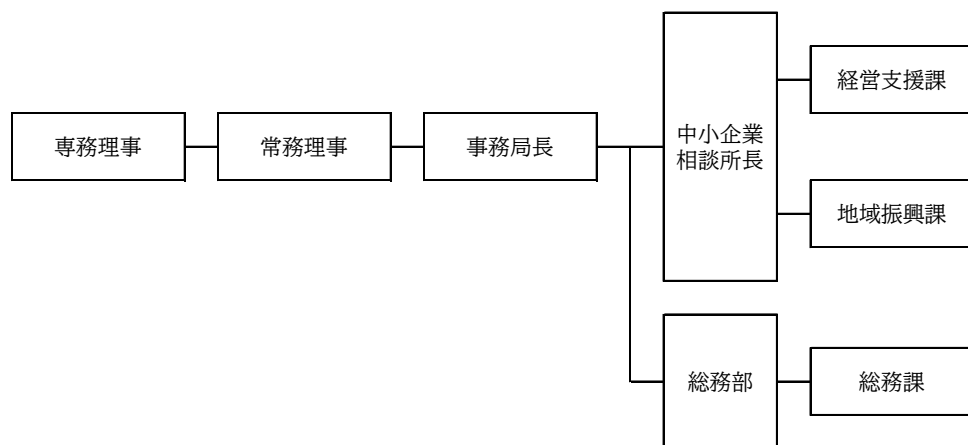
総務課 主事 経営支援員	白井 怜	中小企業相談所 主事	山田 絵理子
総務課 嘱託職員	稲川 帝子	中小企業相談所 嘱託職員 経営指導員	谷 寄 光男
中小企業相談所 地域振興課長 主席経営指導員	播 和之	中小企業相談所 嘱託職員 経営指導員	久保 利哉
中小企業相談所 経営支援課長 主席経営指導員	藤原 正幸	中小企業相談所 嘱託職員	神澤 芳樹
中小企業相談所 主任 主任経営指導員	金谷 年泰	臨時職員	藤本 延子
中小企業相談所 主任 主任経営指導員	荒木 聡文		

	役員	総務課	中小企業相 談所	嘱託職員	臨時職員	計
男	2	2	10	3	0	17
女	0	2	2	1	1	6
計	2	4	12	4	1	23

(内 経営指導員 12 名、経営支援員 3 名)

(3)事務局組織

事務局体制を 2 部 3 課体制とし、総務部に総務課、中小企業相談所に経営支援・地域振興の 2 課を配置し、中小・小規模企業の経営改善普及事業、各種相談業務を中心に、産業活力の向上、まちの賑わいづくり、創業支援、会員サービス事業などをきめ細かく推進するなど事務・事業の効率の向上を図った。



3. 庶務

(1) 受賞・表彰

① 受賞

◇兵庫県功労者表彰				令和 6 年 5 月 3 日	
副会頭	山本	真作	(株)ジャパン・フード・サービス		代表取締役
前会頭	辰馬	章夫	辰馬本家酒造(株)		相談役
◇兵庫県自治賞				令和 7 年 1 月 31 日	
副会頭	田中	隆	阪神米穀(株)		代表取締役社長
常議員	足達	信章	指月電機製作所(株)		代表執行役社長
常議員	長部	訓子	大関(株)		代表取締役社長
常議員	湯浅	悦治	(株)ユアサ		代表取締役会長
◇西宮市中小企業振興功労者表彰				令和 6 年 11 月 14 日	
常議員	足達	信章	指月電機製作所(株)		代表執行役社長
常議員	蓮沼	俊一	阪神低温(株)		代表取締役社長
議 員	小渕	博之	(株)プライムコーポレーション		代表取締役
議 員	笠井	秀人	日冷工業(株)		代表取締役
議 員	左野	徳夫	(株)ディーシーエス		代表取締役
議 員	正田	直人	(株)イードクトル		代表取締役
議 員	中野	学	北斗電子工業(株)		代表取締役社長
議 員	服部	陽子	(株)プロカラーラボ		代表取締役社長
議 員	福井	要	(学)大手前学園		理事長

② 表彰

* 役員・議員

◇兵庫県功労者表彰受賞者に対する顕彰				令和 6 年 6 月 25 日	
副会頭	山本	真作	(株)ジャパン・フード・サービス		代表取締役
前会頭	辰馬	章夫	辰馬本家酒造(株)		相談役
◇役員・議員永年勤続表彰(20 年)				令和 6 年 12 月 23 日	
議 員	蜂谷	倫基	西宮浜産業団地協議会		前会長
◇役員・議員永年勤続表彰(20 年)				令和 7 年 3 月 24 日	
議 員	井阪	一仁	井阪運輸(株)		代表取締役会長
議 員	阪本	貴良	(株)ヤマサ環境エンジニアリング		代表取締役
議 員	山本	博志	二葉工業(株)		会長
議 員	吉田	一夫	(株)吉田製作所		取締役会長

(2) 慶弔・その他

① 慶事

・ 4 月 29 日 前西宮市議会議員 岩下 彰氏 旭日小綬章 祝電

②弔事

- ・ 9 月 30 日 古野電気（株）名誉相談役 古野 清賢氏 ご逝去 お別れの会 参列
- ・ 10 月 10 日 宝塚商工会議所 相談役 今里 有宏氏(株)今里食品 前代表取締役社長
ご逝去 弔電
- ・ 7 年 2 月 10 日 小野商工会議所 副会頭 田中 隆夫氏 キンボシ(株)代表取締役 ご逝去
弔電

4. 登録

(1)法定台帳

商工会議所法施行令並びに施行規則の一部改正に伴い、法定台帳の作成、管理及び運用の経費に充てる特定商工業者に対する負担金を賦課する際に必要な許可の有効期間が、2 事業年度に延長された。

◇作成日： 6 年 4 月 1 日

◇特定商工業者の数： 988 事業所(令和 7 年 3 月 31 日現在)

◇負担金賦課の許可日： 6 年 5 月 15 日

◇運用状況： 信用調査、営業証明、取引紹介、その他に有効活用

5. 会館・事務所等

(1)土地・建物

現在の商工会館は、令和 4 年 3 月に竣工した。

◇敷地面積 1,614.04 m²

◇規模構造 鉄骨造 4 階建

◇延床面積 1,948.75 m²(商工会館 1,765.46 m²、地下倉庫棟 160.35 m²、駐輪場 22.94 m²)

(2)入居状況

入居団体	場所	使用面積(m ²)
NP0 法人兵庫県技術士会阪神分室	2 階	20.4 m ²
ライオンズクラブ	3 階	36.3 m ²
アクサ生命保険(株)	4 階	45.5 m ²
(一社)西宮青年会議所	4 階	40.0 m ²
(公社)西宮納税協会	4 階	101.7 m ²
(一社)にしのみや観光協会	4 階	26.2 m ²

第2 企業力を強化する ～頑張る企業の挑戦を後押しする～

1. 中小・小規模事業者の支援

(1) 深刻化する人手不足や物価上昇の影響を受ける事業者への支援

① 「パートナーシップ構築宣言」の普及推進

所報、6月部会役員会等で周知を行った

② 生産性向上や優秀な人材確保のための働き方改革支援

第2-3.-(2) 人手不足への対策 参照

③ アンケート調査等による事業者の要望集約と、国・県・市等への要望・提言活動の実施

第4-4. 要望・提言活動の推進 参照

④ 国・県・市等の支援施策の情報発信や活用推進、各種補助金等の個別相談会の実施

◇事業再構築補助金(申請件数:10件)

◇小規模事業者持続化補助金「事業支援計画書」作成 発行数:39件

◇小規模事業者持続化補助金個別相談会

実施日:6年5月に延べ3日間

専門家:中小企業診断士延べ3人 ※西宮商工会議所会員 中小企業診断士

相談件数:9件

◇兵庫県よろず支援拠点西宮サテライト

この事業は、公益法人ひょうご産業活性化センターと連携し、各事業所の個別の課題に対する経営相談会を開催し、課題解決を図るものである。西宮サテライトでも、月に一度、開催している。今年度は、延べ22回の経営相談を行った。

(2) 経営改善普及事業による小規模事業者の活力強化

① 巡回訪問などによる経営指導や情報提供の徹底、オンライン経営相談の実施

◇巡回、窓口相談事業(経営改善普及事業)

巡回指導	経営革新	経営一般	情報化	金融	税務	労働	取引	環境対策	その他	事業承継	計
製造業	0	147	10	0	0	43	11	5	76	0	292
建設業	4	112	4	17	3	21	3	9	65	0	238
小売業	2	300	6	16	7	3	4	5	144	0	487
卸売業	0	64	2	11	0	10	2	1	35	0	125
サービス業	0	473	34	26	17	51	18	28	385	0	1,032
その他	0	29	2	8	5	2	1	2	45	0	94
合計	6	1,125	58	78	32	130	39	50	750	0	2,268
創業	0	12	1	8	2	0	0	7	3	0	33

窓口指導	経営革新	経営一般	情報化	金融	税務	労働	取引	環境対策	その他	事業承継	計
製造業	2	222	15	0	1	46	42	14	59	0	401
建設業	6	276	18	29	3	26	2	8	33	0	401
小売業	0	654	17	31	32	17	22	8	97	0	878
卸売業	0	81	10	22	2	16	75	3	34	0	243

サービス業	14	1,011	96	71	88	112	54	40	418	0	1,904
その他	1	110	5	16	5	16	1	13	74	0	241
合計	23	2,354	161	169	131	233	196	86	715	0	4,068
創業	1	538	12	39	28	8	0	0	7	0	633

上記の巡回指導件数及び窓口指導件数は、小規模事業所(小規模事業所の定義は、常時使用する従業員が20人以下(商業・サービス業の場合は5人以下)を中心とした法人・個人事業主に対するものであり、経営革新、情報化、金融、労働問題はじめ幅広い経営相談への対応に力を入れている。

◇小規模事業施策普及事業

小規模事業者へ施策を案内するため、以下の案内チラシ・小冊子を作成して配布した。

(ア)「徹底活用ガイド」改定版作成 2,000部

(イ)「生成AIを活用した!ITやSNS販促手法」小冊子 350部

(ウ)令和6年度所得税・消費税確定申告相談ご案内チラシ 6,500部

◇記帳継続指導

この事業は、事業歴の浅い青色申告事業者に年3回～5回、記帳継続指導員(当所が委嘱した税理士)を3年間派遣し、指導終了後(3年後)にその事業者が記帳及び決算を独自でできることを目的としている。4名の委嘱税理士により、91事業者に対して延べ313日の指導を行った。

◇講習等の開催による集団・個別指導(特別専門相談を含む)

		経営革新	経営一般	情報化	金融	税務	労働	取引	環境対策	その他	計
集団指導	回数	0	47	0	0	2	0	0	0	0	49
	人数	0	945	0	0	24	0	0	0	0	969
個別指導	回数	0	11	2	0	5	10	0	0	9	37
	人数	0	11	2	0	5	10	0	0	9	37

◇講習会開催内容(特別専門相談を含む)

開催月日	講習会(テーマ)	講師名	会場	参加者数
4月4日	特別専門経営相談(労働)	たかえ社労士事務所・たかえ行政書士事務所 代表 高江 淳司 氏	西宮商工会館	1
4月11日	定例労務個別相談会	のり社労保険労務士 松岡 紀子 氏	西宮商工会館	2
4月15日	特別専門経営相談(法律)	水晶橋総合法律事務所 代表 黒田 健一 氏	西宮商工会館	1
4月16日	特別専門経営相談(法律)	水晶橋総合法律事務所 代表 黒田 健一 氏	西宮商工会館	1
4月23日	特別専門経営相談(特許)	右田特許事務所 代表 右田 敏行 氏	西宮商工会館	1
5月9日	定例労務個別相談会	社会保険労務士 鳥居昌子 氏	西宮商工会館	1
5月17日	特別専門経営相談(労務)	のり社労保険労務士 松岡 紀子 氏	事業所 現地	1
5月27日	特別専門経営相談(税務)	柳原大樹税理士事務所 代表 柳原 大樹 氏	西宮商工会館	1
6月13日	特別専門経営相談(税務)	柳原大樹税理士事務所 代表 柳原 大樹 氏	西宮商工会館	1
6月13日	定例労務個別相談会	のり社労保険労務士 松岡 紀子 氏	西宮商工会館	1
6月17日	特別専門経営相談(労働)	のり社労保険労務士 松岡 紀子 氏	西宮商工会館	1
6月20日	特別専門経営相談(法律)	水晶橋総合法律事務所 代表 黒田 健一 氏	西宮商工会館	0
7月1日	特別専門経営相談(経営)	アシストコンサルティング 代表 江尻 幸雄 氏	西宮商工会館	1

7月 8日	特別専門経営相談(税務)	はしもと会計事務所 代表 橋本 尚典 氏	西宮商工会館	1
7月11日	定例労務相談会	友岡社会保険労務士事務所 友岡 繁明 氏	西宮商工会館	1
7月16日	特別専門経営相談(税務)	はしもと会計事務所 代表 橋本 尚典 氏	西宮商工会館	1
7月23日	特別専門経営相談(経営)	イーオム 代表 服部 修司 氏	西宮商工会館	1
7月29日	特別専門経営相談(税務)	岡田ひさし税理士事務所 代表 岡田 尚士 氏	西宮商工会館	0
7月31日	特別専門経営相談(法律)	倉橋特許商標事務所 代表 倉橋 和之 氏	西宮商工会館	1
8月 6日	特別専門経営相談(経営)	藤尾コンサルティング 代表 藤尾 政明 氏	西宮商工会館	1
9月 4日	特別専門経営相談(法律)	水晶橋総合法律事務所 代表 黒田 健一 氏	西宮商工会館	1
9月 9日	特別専門経営相談(法律)	水晶橋総合法律事務所 代表 黒田 健一 氏	西宮商工会館	2
9月18日	特別専門経営相談(法律)	水晶橋総合法律事務所 代表 黒田 健一 氏	西宮商工会館	1
9月25日	特別専門経営相談(労働)	友岡社会保険労務士事務所 友岡 繁明 氏	西宮商工会館	1
10月 4日	特別専門経営相談(労働)	原社会保険労務士事務所 代表 原 麻衣子 氏	西宮商工会館	0
11月11日	情報・生活サービス業部会セミナー	関西学院大学 商学部 西本 章宏 氏	西宮商工会館	36
11月20日	阪神流通センター共同組合連合会セミナー	(一社)関西・健康経営推進協議会 代表理事 西口 泰 氏	西宮商工会館	100
11月22日	特別専門経営相談(労働)	原社会保険労務士事務所 代表 原 麻衣子 氏	西宮商工会館	3
12月12日	金融保険・不動産業部会合同セミナー	大和不動産鑑定(株) むさし証券(株)	西宮商工会館	33

②様々な経営課題を解決するための専門家派遣、個別相談会の実施

◇特別専門相談事業(法律・税務・経営・労働・技術・特許等)

中小企業経営の各種の問題を解決するために、法律・経営・税務・労働・特許・取引の専門家を配置し、具体的なアドバイスを行う。

今年度の相談件数は88件で税務相談(7件)、経営相談(58件)、労働相談(10件)、情報化相談(2件)、法律・特許・商標相談等(9件)となっている。

相談案件が多かったのは、税務相談で記帳・確定申告の相談であった。また、労働相談は雇用に関する助成金の相談が多かった。相談案件に対しては、適切に対応した。

◇専門家派遣

実 施：37 事業所 85 回実施

内 容：事業再構築補助金の事業計画書作成	4 事業所
補助金等の事業計画書作成	1 事業所
販売促進・販路拡大(SNS・HP活用・自社プロモーション戦略等)	12 事業所
人事、労務、採用、労働関係(就業規則)	1 事業所
法人成について	2 事業所
リーガルチェック・規程策定・法律相談	4 事業所
M&A 支援	1 事業所
記帳指導・確定申告(税務)	6 事業所
商品開発について	1 事業所
意匠登録に関する支援	4 事業所
財務諸表作成支援	1 事業所

◇事業環境変化対応型支援事業(日本商工会議所)

新型コロナウイルス感染症等の影響や最低賃金引上げ、デジタル化、インボイス制度導入等の対応といった事業環境変化による影響を受ける中小・小規模事業者からの経営相談や各種申請サポート対応等を行うため、相談員(専門家)等の配置による支援体制の強化や講習会の開催等による制度の周知・広報事業を行うことにより、中小・小規模事業者に対して必要な支援を届けると共に、伴走支援による課題解決を通じた雇用の維持と事業の継続が可能な環境を整備することを目的とする。

個別相談会：相談 9 件 ※小規模事業者持続化補助金<一般型>の申請書作成

③北部地域における出張経営相談室の開設(実施 12 回)

件数：36 件

内容：入会・開業 10 件 金融相談 3 件 補助金・助成金 14 件 販売促進・販路拡大 9 件

④マル経融資(小規模事業者経営改善資金)及び各種融資制度の利用促進

◇小規模事業者経営改善資金融資制度(マル経融資)融資斡旋状況

	制度名	斡旋件数	貸付件数	斡旋総額(千円)	貸付総額(千円)
日本政策金融公庫	マル経融資	31	31	180,700	180,700

(3)小規模事業者支援法に基づく経営発達支援計画(2 期目)の推進

(認定期間：令和 2 年 4 月 1 日 ～ 令和 7 年 3 月 31 日)

①〈新〉西宮市との経営発達支援計画(3 期目)の共同策定

令和元年度に大幅改正された小規模事業者支援法に基づき西宮市と共同で策定した第 2 期経営発達支援計画は、令和 7 年 3 月 31 日で認定期間終了となる。これを受けて改めて西宮市と第 3 期の経営発達支援計画を策定、経済産業局に申請し認定を受けた。第 3 期経営発達支援計画の認定期間は令和 7 年 4 月 1 日～令和 12 年 3 月 31 日である。

②地域経済や需要動向の調査、小規模事業者の事業計画策定や実施支援、新たな需要の開拓支援

日本商工会議所が補助する伴走型小規模事業者支援推進事業を活用し、「商圈レポートツール MieNa(ミーナ)」を導入し小規模事業者の経営計画策定の支援を行った。

MieNa を活用した事業計画策定支援件数：28 件

(4)小規模事業者支援法に基づく事業継続力強化支援計画(1 期目)の推進

(認定期間：令和 2 年 4 月 1 日 ～ 令和 7 年 3 月 31 日)

①〈新〉西宮市との事業継続力強化支援計画(2 期目)の共同策定

令和元年度に大幅改正された小規模事業者支援法に基づき西宮市と共同で策定した第 1 期事業継続力強化支援計画は、令和 7 年 3 月 31 日で認定期間終了となる。これを受けて改めて西宮市と第 2 期の経営発達支援計画を策定、兵庫県に申請し認定を受けた。第 2 期事業継続力強化支援計画の認定期間は令和 7 年 4 月 1 日～令和 12 年 3 月 31 日である。

10 月 18 日 事前申請、12 月 9 日～23 日 本申請

②事業継続計画等(事業者 BCP)の策定支援

◇BCP 策定支援セミナー(事業継続力強化計画策定支援セミナー)

実施日：7 年 3 月 14 日

場 所：西宮市民会館 5 階 中会議室 501

参加者：10 名

講 師：コーディネーター 垣谷 泰三 氏

(5) 中小・小規模事業者が抱える経営課題への対応

① 日本政策金融公庫や地域金融機関との連携強化による金融支援

(ア) 定例融資個別相談会

定例融資個別相談会を 12 回開催し 54 件の相談があり、14 件の融資が決定した。

(イ) パンフレットスタンドによる金融機関等のマル経融資制度等の情報発信

小規模事業者に、マル経融資制度等の情報等を発信するため、西宮市内金融機関 15 カ所と税理士事務所 5 カ所にパンフレットスタンドを設置した。

② 小規模事業者持続化補助金等、国・県・市等各種補助金の活用支援

第 2-1.-(1)-④ 参照

③ 経営革新等認定支援機関としての支援(事業再構築補助金等申請、経営改善計画策定、資金調達、税制優遇制度の利用)

事業再構築補助金申請 8 件

先端設備等導入計画 1 件

④ 健康経営優良法人認定の取得支援

取得支援 市内事業者 65 社

・健康経営優良法人 2025 大規模法人部門 3 件(うち、ホワイト 500:1 件)

・健康経営優良法人 2025 中小規模法人部門 62 件(うち、ブライト 500:1 件)

(うち、ネクストブライト 1000:3 件)

(6) 企業立地・定着の推進

3 団地事務局会議等により企業立地・定着の推進を図っている。

(7) 事業承継・引き継ぎ支援

① 兵庫県事業承継・引継ぎ支援センター・西宮サテライト相談窓口の設置

◇ビジネスバトンタッチ個別相談会

実施日 : 7 月 17 日 計 3 枠

場 所 : 西宮商工会館

相談件数: 3 件/3 枠

◇兵庫県事業承継・引継ぎ支援センター・西宮サテライト相談窓口の設置(隔月開催)

相談件数: 6 件

兵庫県事業承継・引継ぎ支援センターへの引き継ぎ件数: 6 件

事業承継診断件数: 6 件

② 〈新〉後継者育成塾の実施

概 要: 経営者の高齢化が進む中、円滑な事業承継が課題となっている。このような課題に対して実務的な観点や課題を通じた学びの場を提供することで、円滑な事業承継、運営に役立てるものとする。

実 施 日: 令和 6 年 9 月 24 日~10 月 22 日 毎週火曜日計 5 回 スクール形式で開催

実施場所: 西宮商工会議所 3 階 会議室 3A (1+2)

演 題：事業承継、経営分析、経営戦略の立案、リーダーシップの涵養、経営計画の策定と発表

講 師：藤尾コンサルティング事務所 代表 藤尾 政明、

サブ講師：株式会社ユアサ 代表取締役会長 湯浅悦治、株式会社プランニングファクトリー 芳田京美

参 加：12 名

2. にしのみや起業家支援センターを核とした起業・創業の支援

(1)にしのみや起業家支援センターの運営

①交流会&ビジネスプランコンテストの実施

◇みやスタ×みやこむ会員交流会

実施日： 9 月 20 日

場 所： 西宮商工会館 1 階 にしのみや地域経済交流センター

参 加： 80 名

講 師： ジェイカス株式会社 代表取締役 加賀澤 一 氏
株式会社イードクトル 代表取締役 正田 直人

◇第 3 回みやスタビジネスプランコンテスト

(a)リハーサル及び事前対策セミナー

実施日： 7 年 1 月 31 日

場 所： 西宮商工会館 1 階 にしのみや地域経済交流センター

参 加： 6 名(コンテストのファイナリスト限定)

講 師： (株)伝像ラボ 代表取締役 浜崎 昌子 氏

(b)プラン発表&ファイナル審査

実施日： 7 年 2 月 12 日

場 所： 西宮商工会館 1 階 にしのみや地域経済交流センター

参 加： ファイナリスト 6 名 審査員 6 名 観覧者 35 名

②起業家の創出

令和 6 年度は、にしのみや起業家支援センター(みやスタ)の会員の内 124 名が起業に至った。

◇みやスタ起業塾

(a)第 7 期

実施日： 6 月 20 日、27 日、7 月 4 日、11 日

場 所： 西宮商工会館 3 階 会議室 3A

参 加： 24 名

講 師： ハナコンサルティングオフィス 代表 中野 愛子 氏 他

(b)第 8 期

実施日： 10 月 18 日、25 日、11 月 1 日、7 日

場 所： 西宮商工会館 3 階 会議室 3A

参 加： 24 名

講 師： ハナコンサルティングオフィス 代表 中野 愛子 氏 他

(c) プラス 1DAY 起業塾

実施日： 12 月 4 日

場 所： 西宮商工会館 1 階 にしのみや地域経済交流センター

参 加： 15 名

講 師： ハナコンサルティングオフィス 代表 中野 愛子 氏 他

(d) 第 9 期

実施日： 7 年 1 月 9 日、16 日、23 日、30 日

場 所： 西宮商工会館 3 階 会議室 3A

参 加： 24 名

講 師： ハナコンサルティングオフィス 代表 中野 愛子 氏 他

◇みやスタゼミ

実施日	テーマ	講 師	参加
4 月 12 日	お金をかけずに宣伝する方法、プレスリリースの活用	(株)マジックマイスターコーポレーション 代表取締役 大谷 芳弘氏	15 名
4 月 17 日	Adobe Photoshop の AI 機能を実感してみよう！	山田哲也写真事務所 代表 山田 哲也氏	13 名
4 月 26 日	起業家助成金セミナー	中小企業診断士事務所「強み」代表 藤原康平氏	16 名
5 月 10 日	起業家助成金セミナー	中小企業診断士事務所「強み」代表 藤原康平氏	19 名
5 月 23 日	顧客を増やす自社サイトの活用方法	(株)ウェブロード代表取締役 山口 敦氏	10 名
5 月 29 日	著作権と商標について	倉橋特許商標事務所 代表 倉橋 和之氏	7 名
6 月 5 日	起業家助成金セミナー	中小企業診断士事務所「強み」代表 藤原康平氏	10 名
6 月 19 日	自宅開業のための整理収納術	& STRAGE 代表 角一 まり子氏	8 名
6 月 25 日	文章に潜むリスク～校正・校閲セミナー	agelda 代表 中山 かおり氏	19 名
7 月 18 日	自分のカラーを活かす～コンセプト作り	みらいラフター 代表 田中 久美子氏	13 名
7 月 25 日	個人事業者のための記帳入門	はしもと会計事務所 橋本 尚典氏	10 名
7 月 30 日	はじめての創業融資セミナー	西宮商工会議所経営支援課 炭多 夏葵主事	9 名
8 月 19 日	今日から使えるお客様に選ばれる LINE 公式アカウント活用	えるらぼ 代表 丸田 敏氏	14 名
8 月 22 日	スマホで簡単・キレイ！写真撮影	HANAGUMI 代表 船積 優子氏	9 名
8 月 30 日	トラブル回避！契約書作成・チェックのポイント	六甲法律事務所 弁護士 松田 昌明氏	14 名
9 月 5 日	あなたのビジネスに、生活に、活かす動心理のヒント	アシストコンサルティング 江尻 幸雄氏	11 名
9 月 11 日	初心者でもカンタン AI 秘書活用術	Webweb (合) 中村 真弓氏	7 名
9 月 25 日	人に伝わる対話術	(株)伝造ラボ 代表取締役社長 浜崎 昌子氏	11 名
10 月 23 日	あなたらしさに出会う、パーソナルカラー講座	結 colors 代表 森 莉結氏	12 名
10 月 31 日	著作権と商標について	倉橋特許商標事務所 代表 倉橋 和之氏	8 名

11月21日	価値観を活かしたペルソナマーケティング	コーチングラボ Laugh Hula 代表 竹内 真佐子氏	7名
11月27日	個人事業者のための記帳入門	はしもと会計事務所 橋本 尚典氏	16名
12月 3日	今日から始めるプチプラ広告～低予算で出来る SNS 広告とは	モバイルエール 橋 明日香氏	12名
12月12日	ついに施行！フリーランス法の活用法を学ぼう	六甲法律事務所 弁護士 松田 昌明氏	19名
1月15日	アプリで簡単！オシャレな写真の画像編集のやり方講座	HANAGUMI 代表 船積 優子氏	9名
1月28日	起業時に考える IT・SNS 活用	グラスハパ(株) 代表取締役 中野 雅公氏	15名
2月 4日	初めてのスタッフ雇用セミナー	つるだ社会保険労務士事務所 社会保険労務士 鶴田 亜由美氏	10名
2月 7日	集客につながる！Instagramの活用方法！	(合)well co 代表社員 藤田 泰仁氏	17名
2月13日	生成画像 AI を活用した販促ルール	山田哲也写真事務所 代表 山田 哲也氏	10名
3月21日	新規開業をお考えの方必見！初期費用を抑えて開業を成功させる方	STORES(株) 安藤 正氏	13名
3月27日	Air ビジネスツール体験会	(株)リクルート 阿部 実結樹氏	3名

(2)にしのみや起業家支援センター(みやスタ)運営評価委員会による評価

実施日：7年3月26日

場 所：西宮商工会館 1階 1A 会議室

議 題：3年間(4年～6年)の総括、みやスタ会員アンケート調査結果、7年度以降の取り組み

委 員：兵庫県阪神南県民センター県民交流室 阪神交流参事 梅田 裕嗣

(株)日本政策金融公庫神戸東支店 融資第二課長 細川 幸司

西宮市産業文化局産業部商工課 課長 阪口 康宏

武庫川女子大学経営学部 学部長・教授 福井 誠

大手前大学現代社会学部 教授 大森 信

(有)未来教育設計 代表 吉住 裕子

(3)〈新〉女性起業家等 PR イベントの実施

概 要：西宮市における起業の大きな特徴の1つである女性起業家の支援を主とする事業。

ハンドメイド作家や子供向けワークショップ教室など、一定の事業実態は有しながら未開業の方が多く分野の方が参加するイベント実施を通じて、女性起業家に当所の起業家支援への参加を促進し起業へ向けたステップを進めていただくことを企図して実施した。

《第1回》

事業名：手シゴトマルシェ in NISHINOMIYA

実施日：4月13日、14日

実施場所：西宮商工会館 1階 にしのみや地域経済交流センター

出 店：ブース24店、キッチンカー2台

来 場：約1,000名

≪第2回≫

事業名：手シゴトマルシェ in NISHINOMIYA

実施日：7月26日、27日

実施場所：西宮商工会館 1階 にしのみや地域経済交流センター

出店：ブース22店、キッチンカー2台

来場：約500名

≪第3回≫

事業名：西宮アロマ展

実施日：11月23日

実施場所：西宮商工会館 1階 にしのみや地域経済交流センター

出店：ブース23店、キッチンカー2台

来場：約300名

3. 人手不足への対策・人材育成の支援

- (1)〈新〉「西宮市デジタル人材育成補助制度」を活用した中小企業等のリスキリング支援
6年度人材育成奨励金 武庫川女子大学 DX 講座 受講 5名

(2)人手不足への対策

①〈新〉後継者育成塾の実施(再掲)

第2-1.-(7)-② 参照

②職場改善のためのオーダーメイド型(講師派遣型)研修の実施

各職場での生産性向上のための研修のうち、職場全体での受講が好ましい内容について事業場単位での研修をオーダーメイドで実施することで、業務効率化と職場環境の改善を目指す。

実施日	研修内容	講師
4月 5日	ビジネスマナー研修	ジラソル 井上 映子 氏
5月23日	中間管理職を対象としたマネジメント研修	原社会保険労務士事務所 代表 原 麻衣子 氏
6月 3日	「スケジュールリング・タイムマネジメント 【時間整理・情報整理】」研修	(一社)日本スケジュールリング協会 代表 浅野 夏悠 氏
6月10日	「会話が弾むトーク術」	(株)伝像ラボ 代表取締役社長 浜崎 昌子氏
6月11日	40代係長を対象とした若手リーダー育成研修	原社会保険労務士事務所 代表 原 麻衣子 氏
6月12日	業務に活かすための ChatGPT 研修	(有)クリオン 取締役 稲垣 賢一 氏
6月19日	コミュニケーション力アップ研修	(株)aim 代表取締役 米谷 侑子 氏
8月 8日	接遇マナー研修	トータルマナー(株) 代表取締役 田野 直美 氏
9月11日	若手社員モチベーション向上研修	(株)ウェルネス研究所 代表取締役 青木 慶子 氏
9月20日	オフィスでできる姿勢改善研修	きらら YOGA 久保 梓 氏

10月 9日	中堅社員向けリーダー育成研修	原社会保険労務士事務所 代表 原 麻衣子 氏
10月31日	OJT トレーナー研修	オフィスプラチナトーク 代表 船越 優子 氏
11月 5日	「集客の効率化」研修	えるらぼ代表 丸田 敏 氏
2月 4日	生成 AI 等を活用した生産性向上と業務作業効率向上研修	(有)クリオン 取締役 稲垣 賢一 氏
2月21日	従業員の接客対応や社内風土の改善を促す為のハラスメント研修	(株)aim 代表取締役 米谷 侑子 氏

③西宮市大学交流センターや市内大学キャリアセンターにおける市内企業 PR コーナーの設置
設置 9 社

(3)西宮地区雇用対策協議会と連携した人材育成・組織開発の支援

①兵商連・労働環境対策事業「サステナビリティ経営支援事業」の実施

企業の持続可能な成長・維持に資すること、また従業員の賃上げ・職場環境等の向上に資することを目的として実施。

◇メンタルマネジメント講座

職場環境を「働き甲斐のある職場環境」に資することを目的に実施。

日 時： 6 月 26 日 14：00～16：00

場 所： 西宮商工会館

講 師： (株)aim 代表取締役 米谷 侑子 氏

参加者： 49 名

◇生成 A 活用スキルアッププログラム

近年、企業や労働者を取り巻く環境は急速に変化していることを踏まえ、従業員の個々の力を高め業務効率化・生産性向上につながるようなスキル、特に生成 AI を学び、従業員のスキルアップ・業務効率化・生産性向上に資することを目的に実施。

[第 1 弾]

日 時： 1 月 14 日、21 日、31 日 14：00～16：00

場 所： 西宮商工会館

講 師： (有)クリオン 取締役 稲垣 賢一 氏

内 容： 【1 日目・基礎編～生成 AI の活用方法と注意点～】

【2 日目・応用編～生成 AI の可能性を広げる～】

【3 日目・実践編～生成 AI を業務で利用する～】

参加者： 21 名

[第 2 弾]

日 時： 1 月 22 日、2 月 4 日、10 日 14：00～16：00

場 所： 西宮商工会館

講 師： (有)クリオン 取締役 稲垣 賢一 氏

内 容： 【1 日目・基礎編～生成 AI の活用方法と注意点～】

【2 日目・応用編～生成 AI の可能性を広げる～】

【3 日目・実践編～生成 AI を業務で利用する～】

参加者： 11 名

②新入社員研修、新入社員フォローアップ研修の実施

4月3日・4日の2日間、令和6年度新入社員や第二新卒社員等を対象とした新入社員研修を、西宮地区雇用対策協議会との共催で実施した。社会人としての心構えや組織における役割・行動を学ぶとともに、入社してすぐに役立つビジネスマナー、仕事の進め方などのポイントを学び、将来を担う人材として今後活躍できるよう支援した。また、9月21日には、入社時の目標を再確認し、定着率の向上を図ることを目的としたフォローアップ研修を実施。

◇新入社員研修

日 時： 4月3日、4日 9：00～17：00

場 所： 西宮商工会館

講 師： 原社会保険労務士事務所 原 麻衣子 氏 他3名

参加者： 26事業所 60名

◇新入社員フォローアップ研修

日 時： 9月21日

場 所： 西宮商工会館

講 師： 原社会保険労務士事務所 原 麻衣子 氏 他1名

参加者： 18事業所 34名

③人材育成研修(階層別、職種別、課題別)の計画的な実施

◇次世代リーダー育成研修

日 時： 第1回 10月24日 13：00～17：00

第2回 11月14日 13：00～17：00

場 所： 西宮商工会館 3階 会議室 3A

講 師： (株)ビジネスキャリア・コンサルティング 代表取締役社長 小松 茂樹 氏

参加者： 6事業所 14名

(4)兵庫働き方改革推進支援センターとの連携

①定例労務個別相談会の実施

労働個別相談会は、西宮地区雇用対策協議会との共催、兵庫県社会保険労務士会西宮支部の協力により12回開催し、社会保険労務士が、キャリアアップ助成金等、雇用に際して活用できる助成金や、就業規則・労務契約等に関する相談など14件の相談に対応した。相談会実施後は経営指導員が引き続きフォローを行い、事業所の就労環境の改善支援を行った。

実施期間： 6年4月～7年3月(12回実施)

場 所： 西宮商工会館

主 催： 西宮地区雇用対策協議会、
西宮商工会議所/兵庫県働き方改革推進支援センター

協 力： 兵庫県社会保険労務士会西宮支部

相談件数： 12件

4. 販路開拓の支援

(1) 兵商連・地域活力増進事業「大規模展示会への共同出展」の実施

◇大規模展示会「東京ビジネスチャンス EXPO in Tokyo」への共同出展

西宮企業が有する商品・サービスを広く PR するため、首都圏で開催される BtoB の総合展示会である「東京ビジネスチャンス EXPO in Tokyo」に共同出展し販路開拓を支援する。従来の主要な商圏である阪神間から軸足を広げ、新規市場での市場開拓・知名度向上を図る。展示会出展により、販路開拓を継続的に進められるよう支援する。

実施日：12月4日、5日の2日間

場所：場所 東京ビックサイト東ホール1

出展：参加事業所数 8 社(会場全体 307 社・団体)

◇展示会出展時の共同配布物作成

・コットンバック	650 個
・パンフレット	900 部
・コーヒードリップパック	1,000 個
・のぼり(ミニ 8 本、デザイン制作)	1 式
・ポロシャツ	19 着
・キャップ	19 着

(2) 〈新〉兵商連・地域経済再生支援事業「地域の逸品等の磨き上げと販路開拓支援事業」の実施

◇西宮の逸品展、逸品販売会の実施

概要：西宮の逸品事業者の商品の展示 PR 及び販売

実施日：10月5日(土)、6日(日) 2日間

実施場所：エビスタ西宮(逸品展)、西宮中央商店街(逸品販売会)

出店者：逸品展－西宮市(100周年展示)、アンクルゼット・EMA・Nunu・遊プラン
逸品販売会－布引礦泉所・唯一味・西宮洋菓子園遊会

参加：7,000 名

◇西宮の逸品ホームページの拡充

2022 年度より発掘・育成をしてきた逸品企業及び未登録の逸品候補品を選定し、新たに募集・認定を行い、逸品ホームページに全て掲載し、今後の販路開拓に繋げていく。

(3) 〈新〉阪神間 4 商工会議所連携事業(主幹：西宮商工会議所)の実施

概要：阪神間の 4 商工会議所(尼崎・西宮・伊丹・宝塚)が持ち回りで開催する事業であり、本年は西宮が主幹事となる。今年度は特に社内での DX 人材の育成、DX リテラシー向上の意識や必要性を訴える内容とし、最新テクノロジー等トレンドの最先端を行う IT ベンダーによる講演を実施した。

開催日：7年2月21日(金) 16:00~19:00

開催場所：ホテルヒューイット甲子園

≪第1部(講演会)≫

演題：最新テクノロジーを活用した AI・DX によるビジネス革命

講師：友井貴士氏(Microsoft Corporation Microsoft AI Co-Innovation Lab KOBE 所長)
高見泰基氏(Microsoft Corporation Global Customer Success Cloud Solution Architect)

参 加：152 名

≪第 1 部（会員大交流会）≫

参 加：246 名（※ビジネスマッチング件数：44 件）

(4) ザ・ビジネスモールの活用推進

「ザ・ビジネスモール(<http://www.b-mall.ne.jp/>)」は、全国の商工会議所・商工会を中心とする 517 団体が共同運営し、全国約 28 万事業所の登録数を誇る日本最大級の企業情報サイトである。自社を PR する、取引先を探すなど、ビジネスの活性化や業務の効率化を図るといった商取引全般を支援している。7 年 3 月末時点で、当所会員 257 事業所が登録している。

5. デジタル化・DX の推進

(1) 〈新〉「西宮市デジタル人材育成補助制度」を活用した中小企業等のリスクリング支援(再掲)

第 2-3.-(1)参照

(2) 〈新〉IT ベンダーと連携した「デジタル化・IT 体験会」の実施

今回のデジタル活用では春と秋の 2 回に分けセミナー及び IT ツール体験会を開催した。

春の IT ツール体験会では主に「IT ツールとは何か」を事業者に知っていただき事業者にとって取り入れやすい IT ツール事業者を紹介した。秋の IT ツール体験会では顧客とのデジタル接点をいかに獲得するかに焦点をおき、予約・決済等の顧客管理システムやグループウェアの説明を IT ツール事業者にいただいた。

◇DX・IT ツール体験会(春)

日 時：5 月 22 日

講 師：武庫川女子大学 経営学部教授 宗平 順己 氏

参加者：28 名

IT ツール事業者 5 社

(㈱ラクス、大阪商工会議所、リコージャパン(株)/クロノス(株)、ヒューマンテクノロジーズ(株)、NTT スマートコネクト)

◇DX・IT ツール体験会(秋)

日 時：11 月 6 日

講 師：武庫川女子大学 経営学部教授 宗平 順己 氏

参加者：20 名

IT ツール事業者 5 社

(イーディーエル(株)、LINEWORKS(株)、ネオジャパン(株)、(株)リクルート、STORES(株))

(3) 〈新〉塾形式で DX を学ぶ「DX ワークショップ」の実施

概 要：自社の経営課題を抽出し、デジタル戦略を学ぶことでその活用方法を策定していく実践的なプログラムとして全 5 日間のワークショップ「経営者のための DX 塾」を実施した。

開 催 日：(1 日目) 9 月 27 日 (金) 15:00~17:00

(2日目) 10月15日(火) 13:30～16:30

(3日目) 10月22日(火) 13:30～16:30

(4日目) 11月8日(金) 13:30～16:30

(5日目) 11月15日(金) 13:30～16:30

開催場所：西宮商工会館 会議室

講師：(1日目) かの ゆうき 氏(グローバルマーケティング㈱ コンサルタント)

(2日目) 武田 知浩 氏(グローバルマーケティング㈱ シニアコンサルタント)

(3日目) 鈴木 哲治 氏(グローバルマーケティング㈱ マネージャー)

(4日目) 八田 元之 氏(グローバルマーケティング㈱ マネージャー)

(5日目) 今井 進太郎 氏(グローバルマーケティング㈱ 代表取締役 CEO)

参加：24名

≪第1部(会員大交流会)≫

参加：246名(※ビジネスマッチング件数：44件)

(4)〈新〉所報を活用したデジタル化・DXに取り組む事業所のPR

月 号	掲載内容
5月号	(株) ジャパン・フード・サービス(DX) 専任のSEが販売システムと連携させて効率化へ
7月号	タケウチ事務機(株)(DX) まずは身近なアプリや複合機を活用して効率化へ歩を進める
9月号	(株) エスブランドマネジメント(DX) DX=自動化。業務プロセスを見直し、コスト削減と収益向上につなげるチャンス！
11月号	(株) 指月電機製作所(DX) 全社での情報共有と課題の洗い出しから始める合理化
1月号	西日本電信電話(株) 兵庫支店(DX) DXの活用で、めざす先はワークインライフ

第3 地域力を強化する ～地域の魅力を磨き上げ未来につなげる～

1. 地域資源のブランド化

(1) 日本酒の振興

① 第28回西宮酒ぐらルネサンスと食フェア

同事業は、西宮の清酒と食産業の発展、西宮ブランドの構築、集客機能の強化、観光振興及び地域経済の活性化を図ることを目的に当所、西宮市、西宮酒造家十日会、当所会員企業などが連携して取組んでおり、西宮神社境内のメイン会場の他、酒蔵地帯にある酒造会社関連店舗をサテライト会場として、10月の第1土日に開催している。

新型コロナウイルス感染症拡大の影響により開催中止となった令和2、3年度、イベント開催制限下でのコンパクトな開催となった令和4年度、令和5年度からは新型コロナ前の本イベン

トと同規模での開催となっており、今年度も新型コロナ前の規模での実施となった。また、令和5年度からは新たな試みとしてキッチンカーでの出店を可能としており、今年度も4台の出店があったことで、食のジャンルが充実したイベントを実施することができた。10月5日、6日の2日間開催で、西宮神社・酒造各社サテライト会場も含め、約65,000人(同時開催した西宮の逸品展(エビスタ西宮)、西宮の逸品販売会(西宮中央商店街)を含む)の方が来場し西宮の日本酒を楽しんだ。

②西宮日本酒学校修了式の開催

西宮日本酒振興連絡会(西宮酒造家十日会、酒造関係業者、西宮観光協会、西宮市)は、本市の地場産品である日本酒による乾杯の習慣を広めることにより、酒文化を全国に発信するとともに、「日本酒」のイメージ向上や販路拡大を図り、西宮の経済を活性化することを目的に、「“西宮の日本酒”振興プロジェクト事業」を市内各所で実施している。

◇「にしのみや日本酒学校」の開校

にしのみや日本酒学校は古から西宮で造られてきた日本酒をもっとよく知ってもらい、生活の中に採り入れることで、楽しく、おしゃれな日本酒ライフを提案するとともに新しい日本酒文化を発信し、定着することを目的に開催されている。

令和6年度は11月2日の白鹿「日本酒の愉しみ方」に始まり、7年2月22日の修了式まで利き酒をはじめとした日本酒関連の教室を開催した。

◇「にしのみや日本酒学校」の実施(期間 10月5日～7年2月22日 6回)

参 加： 30 名

③西宮蔵開の支援

西宮蔵開きは市内酒造メーカーが自社の敷地を開放し、より西宮の日本酒に親しんでいただけるよう、しぼりたて新酒の振る舞いや蔵公開などを行い「西宮の日本酒文化」に親しんでいただくイベントであり、令和6年度は寶娘、白鹿、徳若、日本盛、大関の5蔵で開催した。

実 施： 2月1日 寶娘、2月8日 白鹿、2月15日 徳若、2月22日 日本盛、

3月1日 大関

内 容： 有料試飲・販売等

(2)西宮洋菓子ブランド発信事業による西宮洋菓子園遊会イベントの実施

◇「西宮市 市制100周年記念ボックス」販売

令和7年4月1日に西宮市が市制100周年を迎えるにあたり、西宮の洋菓子店が100周年を祝う「西宮市 市制100周年記念ボックス」の販売を実施。各店舗による限定ボックスの販売を通して、「西宮の洋菓子店」を広くPRするとともに、市制100周年へ向けた機運醸成を図った。

日 時： 10月5日・10月6日

場 所： 西宮中央商店街「逸品販売会」会場

内 容： 実行委員会メンバー15店舗による限定の焼き菓子詰め合わせボックス販売

販売店： 実行委員会所属洋菓子店舗 15店

実 績： 総計 517 個 完売

(3)西宮和菓子ブランド発信事業による「とおかし」の支援

◇とおかしプロジェクト

毎月十日に西宮神社にて奉納・配付する和菓子「とおかし」を、和菓子店 11 店舗(西宮和菓子ブランド発信事業実行委員会 10 店舗とその他 1 店舗)が月替わりに西宮神社に「とおかし」を奉納、また、各店舗にて「とおかし」を販売。「とおかしまつり」も 11 月 17 日に開催した。そのほか、西宮阪急 16 周年催事にて「とおかし」を販売した。また令和 7 年度の実施に向けて、販促グッズの修正も行った。

a. リーフレット： 8,500 部

b. かけがみ： 2,000 部

◇「親子和菓子づくり体験教室」の開催

日 時： 8 月 5 日(金)1 回目 10:00～ 2 回目 12:30～ 3 回目 14:40～

場 所： 中央公民館 実習室

参 加： 1 回目 11 組 26 名 2 回目 12 組 28 名 3 回目 10 組 23 名

(4)西宮市・西宮観光協会と連携強化

西宮市・西宮観光協会とともに、西宮の「まち」を楽しむ着地型観光プログラム「まちたび にしのみや 2024」を推進した。

2. 商店街・まちなか活性化の推進

(1)西宮市商店市場連盟による各商店街等の支援

西宮市商店市場連盟と連携し、小売市場並びに商店街等を支援した。また、同連盟の定例理事会に参加し、実施事業に係る情報交換や関連事業に対し後援等のサポートを行った。

◇地域商店街イベント開催の支援

第 39 回 J R 甲子園口ほんわか商店街歩行者天国

実施日：9 月 29 日(日)

(2)兵庫県・西宮市の商店街新規出店・開業等支援事業補助金の活用支援

商店街・小売市場内の空き店舗で新規開業される方への助成金について、開業を希望する事業所を支援した。結果、3 事業所に助成金が交付決定された。

3. にしのみや地域経済交流センターを核とした地域活動の支援

(1)〈新〉にしのみや地域経済交流センター活用計画の策定、計画に基づく事業実施

西宮商工会議所では新商工会館の建設にあたり、「地域経済の発展を担うとともに地域社会の一員としての役割を果たすことも大切である」の考えのもと、「地域とともにある」をモットーに、地域の人たちが取り組む多彩な活動に協力、支援していくことを基本に据え、「市内の商工業者が集い交流を促進する」「地域の人々の交流を推進する」を個別課題とし、1 階に地域交流のスペースを設けた。この地域交流スペース(にしのみや地域経済交流センター)を会員の利用に供す

るとともに地域に開放し、市民マルシェや地域活動(自治、芸術・文化、高齢福祉、子育て支援、防災、環境保全など)の支援施設として、地域の活性化に資するとともに、会議所活動の活性化と地域経済の発展につなげていく。

◇にしのみや地域経済交流センター活用検討委員会

第1回(実施 10月4日、議題 にしのみや地域経済交流センター活用計画策定へのアプローチ(案)、にしのみや地域活動支援事業(案))

第2回(実施 11月8日、議題 にしのみや地域経済交流センター活用計画(案)、にしのみや地域活動支援事業(案)、リーフレット(案))

第3回(実施 12月13日)議題 にしのみや地域経済交流センター活用計画策定、にしのみや地域活動支援事業策定、リーフレット(案)

(2)地域の文化芸術団体や子育て団体・グループ等の活動支援

◇にしのみやクリエイターズリスト展

概要： 平成27年度に実施した当所事業により組成した「にしのみやクリエイターズリスト」による中小企業・小規模事業者や、広告代理店等での従事者などにむけた展示商談会を開催した。会場はにしのみや地域経済交流センターとし、展示資料室の活用も含めた様々なクリエイターによるプロモーション活動を促進し、地域事業者のPR課題解決に繋げた。

会 期： 9月25日～26日

場 所： にしのみや地域経済交流センター

主 催： 西宮流、西宮商工会議所

出 展： クリエイター 39名

参 加： 180名

(3)西宮商工会館ピロティを活用したキッチンカー等による販路開拓支援

にしのみや地域経済交流センター活用の一環として、会館ピロティに飲食のキッチンカーなどによる飲食・物販・サービスの出店による「CCI マルシェ」を令和4年8月よりスタートした。キッチンカー等による営業を始めた事業者に積極的に出店していただくことにより、販売促進、販路拡大等の支援とするとともに地域のぎわいの場を形成、地元事業者と地域住民の交流機会を創出することを目的としている。

令和6年度はサロンカー等で移動営業をされている無店舗型のマッサージ治療院が主に毎週月曜日に出店した他、コーヒー店、揚げパン店などのキッチンカーがセンターでの催事やセミナー開催時に合わせて出店した。

・マッサージカー(実施 毎週1回)

・出張猫カフェ(実施 9月28日)

4. 産官学連携の推進

- (1)〈新〉「西宮市デジタル人材育成補助制度」を活用した中小企業等のリスクリング支援(再掲)
第2-3.-(1)参照

5. 持続可能な社会の実現

- (1)〈拡〉ひょうご産業 SDGs 推進宣言事業・認証事業の推進

①6・7年度の2年間で会員総数の10%の企業登録に取り組む

目 標 値：244件

宣言登録企業数：88件（令和7年3月末時点）

※会員事業所の認証取得推奨と会議所の認証取得への取組の開始した

◇SDGs 推進セミナー～働く人にやさしい職場づくりのために～

日 時：7年2月3日

場 所：西宮商工会館1階 にしのみや地域経済交流センター

内 容：知っておきたいSDGs、企業を取り巻く社会環境の変化、中小企業が取り組む意義、ひょうご産業 SDGs 推進宣言事業の登録について、SDGs 経営について

講 師：(公財)ひょうご産業活性化センター SDGs 推進担当 中小企業診断士 岡部 清一氏

参 加：13名

- (2)所報を活用したSDGs(持続可能な開発目標)に取り組む事業所のPR

SDGsに取り組む事業所を紹介することで事業所の職場環境の改善を促し、人材確保や従業員の働くモチベーション維持に間接的に好循環をもたらすことを目指している。

原則奇数月はDXに取り組む事業所、偶数月はSDGsに取り組む事業所を掲載。

6月号	グッドホールディングス(株)(SDGs) 「社会課題を解決する」をミッションに環境ビジネスを展開
8月号	(株)GEOソリューションズ(SDGs) 地理情報をデジタル化して防災や環境改善に役立てる
10月号	マツダ(株)(SDGs) “捨てるをなくす”を使命に幅広いリサイクルを実現する
12月号	兵田印刷工芸(株)(SDGs) GP認定やCSR認定等の取得は、社員教育の一貫でもある
2月号	阪神米穀(株)(SDGs) 「もみ殻高機能バイオ炭」で新たなフィールドを切り拓く

第4 組織力を強化する ～持続可能な会議所運営を目指す～

1. 新規会員の獲得と定着

(1)〈拡〉組織一丸となった会員増強の推進

①新規会員の獲得と会員の定着、退会防止に係る方策の検討

組織力強化委員会開催時に会員増強検討会議を実施し、新規会員の獲得と会員の定着、退会防止に係る方策について検討を行った。

6年度は、デジタルツールの会員割引サービス導入を行った。

②年間30件の会員総数増加を目指す

6年度会員純増数 1件 ※5年度末 3,024件、6年度末 3,025件

(2)〈拡〉全会員への巡回訪問による会員満足度の向上

会員との関係性を強化するため全会員への巡回訪問を目標に取り組み、令和6年度は、64.4%の会員事業所との巡回・窓口等による接触を図った。

2. 組織財政基盤の強化

(1)正副会頭会議、議員総会、常議員会、議員懇談会、議員クラブ活動等の実施

①正副会頭会議

(ア)第1回

実施日：4月22日

場 所：西宮商工会館2階 役員室

議 事：[報告事項]

1. 兵庫県・兵庫県議会との懇談会の開催
2. 県政功労者表彰
3. ひょうご産業GDGs推進宣言事業・認証事業の推進
4. 西宮市産業文化局との意見交換会
 - (1)令和6年度西宮市施政方針について
 - (2)令和6年度組織改正について
 - (3)令和6年度産業振興関係予算及び執行について
 - (4)西宮市市制施行100周年記念事業の推進について
 - (5)経営発達支援計画・事業継続力強化支援計画の共同策定について
 - (6)第4期西宮市産業振興計画の推進について
5. 議員の異動
6. 会議所の執行体制
7. 令和5年度収支決算見込(概算)
8. 西宮市市制施行100周年記念事業へのアプローチ
9. 産学連携事業の推進
10. 一般社団法人にしのみや観光協会への事務室の貸与
11. 事業者アンケートの実施
12. 能登半島地震災害義援金

(イ)第2回

実施日：5月27日

場 所：西宮商工会館2階 役員室

議 事：[報告事項]

1. 令和5年度事業報告(案)
2. 令和5年度収支決算(案)
3. 部会・委員会開催予定報告
4. 顕彰規程にもとづく顕彰
5. ひょうご産業SDGs推進宣言事業・認証事業の推進について
6. 事業者アンケートの実施
7. 西宮市市制施行100周年記念事業へのアプローチ
8. 当面の事業スケジュール

(ウ)第3回

実施日：6月25日

場 所：ホテルヒューイト甲子園2階 末広の間

議 事：[報告事項]

1. 第652回常議員会・第159回通常議員総会合同会議の内容について
 - (1) 令和5年度事業報告
 - (2) 令和5年度一般会計及び各特別会計収支決算及び監査報告
 - (3) 常議員の選任
 - (4) 顧問の委嘱
 - (5) 当所顕彰規程による顕彰
 - (6) 会員入退会承認
 - (7) 議員の異動
 - (8) 各委員会・部会の開催報告
 - (9) 会員増強・議員クラブ活性化の取り組み
 - (10) 西宮市市制施行100周年記念事業基本方針(西宮商工会議所版)
 - (11) 能登半島地震災害義援金
 - (12) 行事報告等 ① 4～6月行事報告 7月行事予定
② 3～5月中小企業相談所事業状況
 - (13) その他 ① SDGs推進宣言事業の推進
② 西宮更生保護協会 入会のご案内
③ 第32回西宮商工会議所くすの木コンサートのお知らせ
2. 「第63回関西財界セミナー神戸開催」へのご参加お願い

(エ)第4回

実施日：8月2日

場 所：神戸・北野「麤皮」

議 事：[報告事項]

1. 令和6年度事業者アンケート結果
 - (1) アンケート結果の分析・検証
 - (2) 県政要望・市政要望への反映
2. 令和7年度県政要望・市政要望

- (1) 県政要望(素案)
- (2) 市政要望(方向性)
- 3. 西宮市市制施行 100 周年記念事業への対応
 - (1) 市制 100 周年記念「まちなかにぎわい事業」推進会議
 - (2) 西宮市市制施行 100 周年記念事業実施計画(素案)
- 4. 2025 大阪・関西万博 前売入場チケット販売状況
 - (1) 兵庫県商工会議所連合会からの要請
 - (2) 販売状況の途中経過
- 5. 当面の事業スケジュール

(オ)第 5 回

実施日： 9 月 30 日

場 所： 西宮商工会館 2 階 役員室

議 事： [報告事項]

- 1. 令和 7 年度兵庫県政要望
- 2. 令和 6 年度第 1 回産業政策懇談会の開催および
令和 7 年度西宮市行政施策並びに予算要望(骨子案)
- 3. 西宮市市制施行 100 周年記念事業への対応
- 4. にしのみや地域経済交流センター活用計画策定の取り組み
- 5. 常議員・議員の異動
- 6. 当面のスケジュール

(カ)第 6 回

実施日： 10 月 28 日

場 所： 西宮商工会館 2 階 役員室

議 事： [報告事項]

- 1. 第 653 回常議員会議案について
 - (1) 令和 7 年度兵庫県政に対する要望
 - (2) 令和 6 年度第 1 回産業政策懇談会の開催および
 - (3) 令和 7 年度西宮市行政施策並びに予算要望(案)
 - (4) 西宮市市制施行 100 周年への対応
 - (5) にしのみや地域経済交流センター活用計画策定の取り組み
- 2. 当面のスケジュール

(キ)第 7 回

実施日： 11 月 25 日

場 所： 西宮商工会館 2 階 役員室

議 事： [報告事項]

- 1. 第 3 期経営発達支援計画および第 2 期事業継続力強化支援計画の承認
- 2. 令和 6 年度第 1 回産業政策懇談会の開催
—令和 7 年度西宮市行政施策並びに予算要望—
- 3. 令和 6 年度事業進捗報告
- 4. 令和 6 年度各会計補正予算(案)
- 5. 西宮市市制施行 100 周年への対応
- 6. 西宮商工会議所例規の見直し

7. 令和 7 年賀詞交歓会
8. 12 月 23 日開催の合同会議等の進行
9. 当面の事業スケジュール

(ク)第 8 回

実施日： 12 月 23 日

場 所： ホテルヒューイト甲子園 2 階 末広の間

議 事： [報告事項]

1. 第 654 回常議員会・臨時議員総会議案について
 - (1) 令和 6 年度各会計補正予算
 - (2) 西宮市市制施行 100 周年への対応
 - (3) にしのみや地域経済交流センター活用計画
 - (4) 常議員の選任
 - (5) 当所顕彰規程等による顕彰
 - (6) 会員入退会の承認
 - (7) 令和 6 年度第 1 回産業政策懇談会開催報告
 - (8) 令和 6 年度事業進捗状況報告
 - (9) 議員の異動
 - (10) 行事報告等

(ケ)第 9 回

実施日： 7 年 1 月 27 日

場 所： 西宮商工会館 2 階 役員室

議 事： [報告事項]

1. 令和 7 年度事業計画(骨子案)
2. 令和 7 年度収支予算(1 次集計)
3. 令和 6 年度第 2 回産業政策懇談会の開催
4. 西宮市市制施行 100 周年協賛金応募状況
5. 当面の事業スケジュール

(コ)第 10 回

実施日： 7 年 2 月 19 日

場 所： 西宮神社会館 2 階 貴賓室

議 事： [報告事項]

1. 令和 7 年度事業計画(素案)
2. 令和 7 年度収支予算(2 次集計・概要)
3. 商工会議所トップセミナー進行(概要)
4. 阪神間 4 商工会議所連携事業(概要)
5. 県・県議会との懇談会(概要)
6. 西宮酒ぐらルネサンス・春の酒と食の宴(概要)
7. 西宮市市制施行 100 周年協賛金応募状況

(サ)第 11 回

実施日： 7 年 3 月 24 日

場 所： 西宮商工会館 2 階 役員室

議 事： [協議事項]

1. 第 655 回常議員会・第 160 回通常議員総会合同会議の議案について
 - (1) 令和 7 年度事業計画(案)
 - (2) 令和 7 年度収支予算(案)
 - (3) 常議員の退任
 - (4) 当所顕彰規程等による顕彰
 - (5) 会員入退会
 - (6) 部会・委員会開催報告
 - (7) 行事報告等
 - (8) 所務報告
 - ・ 西宮市施策並びに令和 7 年度予算に関する要望に対する回答報告
 - ・ 令和 7 年度建設関係予算の執行に対する要望の回答報告
 - ・ 経営発達支援計画(第 3 期)の認定
 - ・ 能登半島地震被災地への応援派遣
 - ・ 議員クラブ令和 7 年度事業計画
2. 今後のスケジュール

②常議員会

(ア)第 652 回常議員会(通常議員総会と合同開催)

実施日： 6 月 25 日

場 所： ホテルヒューイット甲子園 甲陽の間(西)

出席者： 21 名

議 事： [協議事項]

1. 令和 5 年度事業報告(案)
2. 令和 5 年度一般会計及び各特別会計収支決算(案)及び監査報告
3. 常議員の選任
4. 顧問の委嘱
5. 当所顕彰規程による顕彰
6. 会員入退会承認

[報告事項]

1. 議員の異動
2. 各委員会・部会の開催報告
3. 会員増強・議員クラブ活性化の取り組み
4. 西宮市市制施行 100 周年記念事業基本方針(西宮商工会議所版)
5. 能登半島地震災害義援金
6. 行事報告等
 - (1) 4～6 月行事報告 7 月行事予定
 - (2) 3～5 月中小企業相談所事業状況
7. その他
 - (1) SDGs 推進宣言事業の推進

(2) 西宮更生保護協会 入会のご案内

(3) 第 32 回西宮商工会議所くすの木コンサートのお知らせ

(イ)第 653 回常議員会

実施日： 10 月 28 日

場 所： 西宮商工会館 2 階 特別会議室

出席者： 27 名

議 事： [報告事項]

1. 令和 7 年度兵庫県政に対する要望
2. 令和 6 年度第 1 回産業政策懇談会の開催および令和 7 年度西宮市行政施策並びに予算要望(案)
3. 西宮市市制施行 100 周年への対応
4. にしのみや地域経済交流センター活用計画策定の取り組み

(ウ)第 654 回常議員会(臨時議員総会と合同開催)

実施日： 12 月 23 日

場 所： ホテルヒューイト甲子園 2 階 甲陽の間(西)

出席者： 20 名

議 事： [協議事項]

1. 令和 6 年度各会計補正予算
2. 西宮市市制施行 100 周年への対応
3. にしのみや地域経済交流センター活用計画
4. 常議員の選任
5. 当所顕彰規程等による顕彰
6. 会員入退会の承認

[報告事項]

1. 令和 6 年度第 1 回産業政策懇談会開催報告
2. 令和 6 年度事業進捗状況報告
3. 議員の異動
4. 行事報告等

(エ)第 655 回常議員会(通常議員総会と合同開催)

実施日： 3 月 24 日

場 所： 西宮商工会館 1 階 にしのみや地域経済交流センター

出席者： 22 名

議 事： [協議事項]

1. 令和 7 年度事業計画(案)
*西宮市制施行 100 周年記念事業計画を含む
2. 令和 7 年度収支予算(案)
3. 常議員の退任
4. 当所顕彰規程等による顕彰
5. 会員入退会

[報告事項]

1. 部会・委員会開催報告
2. 行事報告等

3. 所務報告

- (1) 西宮市施策並びに令和 7 年度予算に関する要望に対する回答報告
- (2) 令和 7 年度建設関係予算の執行に対する要望の回答報告
- (3) 経営発達支援計画(第 3 期)の認定
- (4) 能登半島地震被災地への応援派遣
- (5) 議員クラブ令和 7 年度事業計画

③議員総会

(ア)第 159 回通常議員総会(常議員会と合同開催)

実施日： 6 月 25 日

場 所： ホテルヒューイト甲子園 甲陽の間(西)

出席者： 63 名

議 事： [協議事項]

1. 令和 5 年度事業報告(案)
2. 令和 5 年度一般会計及び各特別会計収支決算(案)及び監査報告
3. 常議員の選任
4. 顧問の委嘱
5. 当所顕彰規程による顕彰
6. 会員入退会承認

[報告事項]

1. 議員の異動
2. 各委員会・部会の開催報告
3. 会員増強・議員クラブ活性化の取り組み
4. 西宮市市制施行 100 周年記念事業基本方針(西宮商工会議所版)
5. 能登半島地震災害義援金
6. 行事報告等
 - (1) 4～6 月行事報告 7 月行事予定
 - (2) 3～5 月中小企業相談所事業状況
7. その他
 - (1) SDGs 推進宣言事業の推進
 - (2) 西宮更生保護協会 入会のご案内
 - (3) 第 32 回西宮商工会議所くすの木コンサートのお知らせ

(イ)臨時議員総会(常議員会と合同開催)

実施日： 12 月 23 日

場 所： ホテルヒューイト甲子園 2 階 甲陽の間(西)

出席者： 59 名

議 事： [協議事項]

1. 令和 6 年度各会計補正予算
2. 西宮市市制施行 100 周年への対応
3. にしのみや地域経済交流センター活用計画
4. 常議員の選任
5. 当所顕彰規程等による顕彰
6. 会員入退会の承認

[報告事項]

1. 令和 6 年度第 1 回産業政策懇談会開催報告
2. 令和 6 年度事業進捗状況報告
3. 議員の異動
4. 行事報告等

(ウ)第 160 回通常議員総会(常議員会と合同開催)

実施日： 3 月 24 日

場 所： 西宮商工会館 1 階 にしのみや地域経済交流センター

出席者： 64 名

議 事：[協議事項]

1. 令和 7 年度事業計画(案)
*西宮市制施行 100 周年記念事業計画を含む
2. 令和 7 年度収支予算(案)
3. 常議員の退任
4. 当所顕彰規程等による顕彰
5. 会員入退会

[報告事項]

1. 部会・委員会開催報告
2. 行事報告等
3. 所務報告
 - (1) 西宮市施策並びに令和 7 年度予算に関する要望に対する回答報告
 - (2) 令和 7 年度建設関係予算の執行に対する要望の回答報告
 - (3) 経営発達支援計画(第 3 期)の認定
 - (4) 能登半島地震被災地への応援派遣
 - (5) 議員クラブ令和 7 年度事業計画

④議員懇談会・議員懇親会

(ア)議員懇親会

実施日： 6 月 25 日

場 所： ホテルヒューイット甲子園 甲陽の間(東)

出席者： 62 名

◇次 第

1. 副会頭挨拶
2. 来賓紹介・乾杯
3. 来賓挨拶
4. 会食懇親会
5. 中締め挨拶

(イ)議員懇親会

実施日： 12 月 23 日

場 所： ホテルヒューイット甲子園 甲陽の間(東)

出席者： 67 名

◇次 第

1. 演奏会
2. 副会頭挨拶
3. 来賓紹介・挨拶
4. 乾杯
5. 会食懇親会
6. 中締め挨拶

⑤議員クラブ

(ア)事業活動

当所活動への役員・議員の積極的な参画と相互の親睦を目的として、議員クラブ事業活動を行っている。開催事業において参加者は活発に情報交換を行い、会議等とは違った側面でのコミュニケーションを図っている。秋季ゴルフ大会においては、議員クラブの活性化を図るため特別募集として一般会員からも参加を募った。視察研修旅行の際は、女性会役員の参加者も募り、組織間の交流の場ともなっている。

◇春季ゴルフ大会

実施日： 6 月 6 日

場 所： 西宮高原ゴルフ倶楽部 懇親会：白鹿クラシックス

参加者： 13 名

結 果： 総合優勝 / 京藤 光江 氏 (株)双葉化学商会
シニア優勝 / 津曲 孝 氏 (有)ツマガリ

◇秋季ゴルフ大会

実施日： 11 月 22 日

場 所： 西宮カントリー倶楽部 懇親会：日本盛酒蔵通り煉瓦館 花さかり

参加者： 24 名

結 果： 総合優勝 / 桑田 賢 氏 (株)クワタ
シニア優勝 / 津曲 孝 氏 (有)ツマガリ

◇研修視察旅行

実施日： 4 月 25 日

行き先： 大阪市此花区 大阪・関西万博

参加者： 37 名

※令和 6 年度事業として実施した

◇社会貢献事業

事業助成として 9 月 1 日に開催した「第 32 回西宮商工会議所くすの木コンサート」に対して議員クラブから支援を行った。

(2)部会活動の活性化

(ア)食品産業部会

(a)役員会

実施日： 6 月 5 日

場 所： 西宮商工会館 2 階特別会議室

議 案： ・令和 5 年度部会事業報告

- ・令和 6 年度部会事業計画(案)
- ・国・県・市政への要望
- ・その他

参加者： 6 名

(b)「SDGs 宣言事業登録セミナー」の開催(SDGs 推進特別委員会と共催)

実施日： 2 月 3 日

場 所： 西宮商工会館 1 階 にしのみや地域経済交流センター

講 師： (公財)ひょうご産業活性化センター

SDGs 推進担当 中小企業診断士 岡部 清一 氏

参加者： 13 名

(イ)工業部会

(a)役員会

実施日： 6 月 17 日

場 所： 西宮商工会館 2 階 特別会議室

- 議 案：
- ・令和 5 年度事業報告、
 - ・令和 6 年度部会事業計画(案)
 - ・国・県・市政への要望
 - ・その他

参加者： 7 名

(b)「東京ビジネスチャンス EXP02024」視察会

実施日： 12 月 5 日

場 所： BtoB 展示会「東京ビジネスチャンス EXP02024」東京ビックサイト

参加者： 2 名

(c) (株)HILLTOP 工場視察会(専門サービス業部会との合同開催)

実施日： 1 月 29 日

場 所： (株)HILLTOP 本社(京都府宇治市)

参加者： 14 名

(ウ)建設業部会

(a)令和 6 年度西宮市立学校施設包括管理業務説明会

実施日： 4 月 16 日

場 所： 西宮商工会館 2 階 特別会議室

参加者： 西宮市 7 名 当所 10 名

(b)令和 6 年度西宮市立学校施設包括管理業務委託についての西宮市説明会

実施日： 4 月 22 日

場 所： 西宮商工会館 1 階 にしのみや地域経済交流センター

参加者： 西宮市 8 名 当所 37 名

(c)令和 6 年度幹事会

実施日： 6 月 11 日

場 所： 西宮商工会館 2 階 特別会議室

- 議 案：
- ・部会長の互選について

- ・令和 5 年度事業報告
- ・令和 6 年度部会事業計画(案)について
- ・国・県・市政への要望
- ・その他

参加者： 14 名

(d)令和 7 年度西宮市建設関係予算の執行に対する要望

- ・部会幹事会

実施日： 8 月 21 日

場 所： 西宮商工会館 2 階 特別会議室

議 題： 令和 7 年度 西宮市建設関係予算の執行に対する要望について

参加者： 12 名(内訳：部会役員 8 名、当所 4 名)

- ・要望趣旨説明会

実施日： 8 月 27 日

場 所： 西宮市役所本庁舎 8 階 特別会議室

参加者： 24 名(内訳：西宮市 7 名、部会役員 12 名、当所 5 名)

(e)建設業暴力追放協議会 令和 6 年度情報連絡会

実施日： 10 月 9 日

場 所： 西宮市民会館 1 階 大会議室

共 催： 兵庫県建設業暴力追放協議会、西宮市、西宮商工会議所

講 演： ・「最近の管内の暴力団情勢について」

・「暴力団情勢等について」

・「最近あった不当要求事案」

参加者： 25 名(建設業部会員)

(f)建設業部会建設部門・西宮市意見交換会

実施日： 10 月 24 日

場 所： 西宮商工会館 1 階 にしのみや地域経済交流センター

議 案： ・数量計算書の開示について

・発注前に完成させておくべき協議(占有物等)について

・適正な設計金額の算出について

・変更協議への柔軟な対応について

・情報共有システムの試行導入について

・その他

参加者： 18 名(内訳：西宮市 9 名、部会役員 9 名)

(g)阪神地域 4 商工会議所 建設関連部会合同研修会

実施日： 11 月 26 日

視 察： 阪神水道企業団尼崎浄水場、東海岸町フェニックス用地、
尼崎閘門(尼ロック)

懇親会： 都ホテル尼崎

参加者： 40 名(うち建設業 5 名、不動産業 2 名、当所 2 名)

※(建設業部会、不動産業部会と合同で参加)

(h)西宮市立学校施設包括管理業務説明会

実施日： 11 月 28 日

場 所： 西宮商工会館 1 階 にしのみや地域経済交流センター
参加者： 21 名(内訳：西宮市 9 名、部会役員等 12 名、日本管財 3 名)

(i)建設業部会セミナー

実施日： 12 月 16 日
場 所： 西宮商工会館 1 階 にしのみや地域経済交流センター
内 容： TEC-FORCE（緊急災害対策派遣隊）の活動実績等の紹介と合わせ、
南海トラフ地震への防災・減災の取り組みについて解説
講 師： 国土交通省近畿地方整備局 総括防災調整官 森本 和寛氏
参加者： 31 名

(j)令和 7 年度西宮市建設関係予算の執行に対する要望への回答説明会

実施日： 2 月 3 日
場 所： 西宮市役所本庁舎 8 階 特別会議室
参加者： 21 名(内訳：西宮市 7 名、部会役員 10 名、当所 4 名)

(エ)小売業部会

(a)役員会

実施日： 6 月 21 日
場 所： 西宮商工会館 2 階 特別会議室
議 案： ・令和 5 年度事業報告
・令和 6 年度事業計画(案)
・国・県・市政への要望
・その他
参加者： 8 名

(b)小売業部会セミナー

実施日： 1 月 30 日
場 所： 西宮商工会館 1 階 にしのみや地域経済交流センター
内 容： 『”製品づくり・お店作り・顧客づくり”
＝繁盛づくり（たのしく おもしろく）』の秘訣！！
講 師： ケーキハウス ツマガリ 製菓技術者 津曲 孝氏
参加者： 51 名

(オ)卸売業部会

(a)役員会

実施日： 5 月 20 日
場 所： 西宮商工会館 2 階 特別会議室
議 案： ・令和 5 年度部会事業報告
・令和 6 年度部会事業計画(案)
・その他
参加者： 6 名

(b)3 部会合同視察研修・交流会(卸売業部会・交通運輸業部会・不動産業部会共催)

実施日： 10 月 21 日
場 所： (株)パソナグループ(兵庫県淡路市)

内 容： 体感型 SDGs 研修、クラフトサーカス

参加者： 19 名(卸売 5 名、交通運輸 2 名、不動産 6 名、当所 6 名)

(カ)専門サービス業部会

(a)役員会

実施日： 6 月 10 日

場 所： 西宮商工会館 2 階 特別会議室

議 案： ・令和 5 年度事業報告
・令和 5 年度事業計画(案)
・国・県・市政への要望
・その他

参加者： 9 名

(b) (株)HILLTOP 工場視察会(工業部会との合同開催)

実施日： 1 月 29 日

場 所： (株)HILLTOP 本社(京都府宇治市)

参加者： 14 名

(キ)情報・生活サービス業部会

(a)役員会

実施日： 6 月 18 日

場 所： 西宮商工会館 2 階 特別会議室

内 容： ・令和 5 年度部会事業報告
・令和 6 年度部会事業計画(案)
・国・県・市政への要望
・その他

参加者： 8 名

(b)情報・生活サービス業部会セミナー

実施日： 11 月 11 日

場 所： 西宮商工会館 1 階 にしのみや地域経済交流センター

内 容： マーケティング戦略セミナー

『Marketing Today ～不易流行を読み解くためのマーケターの視点 2024～』

講 師： 関西学院大学 商学部 教授 西本 章宏 氏

参加者： 59 名

(ク)不動産業部会

(a)役員会

実施日： 6 月 7 日

場 所： 西宮商工会館 2 階 特別会議室

内 容： ・令和 5 年度部会事業報告について
・令和 6 年度部会事業計画(案)について
・国・県・市政への要望について
・その他

参加者： 7 名

(b)3 部会合同視察研修・交流会(卸売業部会・交通運輸業部会・不動産業部会共催)

実施日： 10 月 21 日

場 所： (株)パソナグループ(兵庫県淡路市)

内 容： 体感型 SDGs 研修、クラフトサーカス

参加者： 19 名(卸売 5 名、交通運輸 2 名、不動産 6 名、当所 6 名)

(c)阪神地域 4 商工会議所 建設関連部会合同研修会

実施日： 11 月 26 日

視 察： 阪神水道企業団尼崎浄水場、東海岸町フェニックス用地、
尼崎閘門(尼ロック)

懇親会： 都ホテル尼崎

参加者： 40 名(うち建設業 5 名、不動産業 2 名、当所 2 名)

※(建設業部会、不動産業部会と合同で参加)

(d)金融保険、不動産業部会合同セミナー・懇親会

実施日： 12 月 12 日

場 所： 西宮商工会館 1 階 にしのみや地域経済交流センター

内 容： 第 1 部 今後の米国経済の行方

講 師：むさし証券(株)ストラテジスト 杉山 武史 氏

第 2 部 国内不動産マーケット動向

講 師：大和不動産鑑定(株)リサーチ&マーケティング部
石井 健太郎 氏

懇親会： 木曽路 西宮店

参加者： 32 名(金融保険 5 名、不動産 4 名、一般会員 19 名、当所 4 名)

(ケ)金融保険業部会

(a)役員会

実施日： 6 月 13 日

場 所： 西宮商工会館 2 階 特別会議室

内 容： ・令和 5 年度部会事業報告について
・令和 6 年度部会事業計画(案)について
・国・県・市政への要望について
・その他

参加者： 14 名

(b)金融保険、不動産業部会合同セミナー・懇親会

実施日：12 月 12 日

場 所： 西宮商工会館 1 階 にしのみや地域経済交流センター

内 容： 第 1 部 今後の米国経済の行方

講 師：むさし証券(株)ストラテジスト 杉山 武史 氏

第 2 部 国内不動産マーケット動向

講 師：大和不動産鑑定(株)リサーチ&マーケティング部
石井 健太郎 氏

懇親会： 木曽路 西宮店

参加者： 32 名(金融保険 5 名、不動産 4 名、一般会員 19 名、当所 4 名)

(コ)交通運輸業部会

(a)役員会

実施日： 6 月 4 日

場 所： 西宮商工会館 2 階 特別会議室

内 容： ・ 令和 5 年度部会事業報告について
・ 令和 6 年度部会事業計画(案)について
・ 国・県・市政への要望について
・ その他

参加者： 4 名

(b)3 部会合同視察研修・交流会(卸売業部会・交通運輸業部会・不動産業部会共催)

実施日： 10 月 21 日

場 所： (株)パソナグループ(兵庫県淡路市)

内 容： 体感型 SDGs 研修、クラフトサーカス

参加者： 19 名(卸売 5 名、交通運輸 2 名、不動産 6 名、当所 6 名)

(C)交通運輸業部会ゴルフ大会・懇親会

実施日： 11 月 19 日

場 所： 宝塚ゴルフクラブ

表彰懇親会： 雅苑 西宮

参加者： 19 名

(3)委員会活動の活性化

(ア)総務企画委員会

(a)第 1 回

実施日： 6 月 10 日

場 所： 西宮商工会館 2 階 特別会議室

議 案： ・ 令和 5 年度事業報告概要
・ 令和 5 年度一般会計及び各特別会計収支決算概要
・ 第 652 回常議員会・第 159 回通常議員総会の議案について
・ 各委員会・部会の開催
・ 西宮市市制施行 100 周年記念事業への対応

参加者： 16 名

(b)第 2 回

実施日： 12 月 10 日

場 所： 西宮商工会館 2 階 特別会議室

議 案： ・ 令和 6 年度事業進捗状況報告
・ 令和 6 年度各会計補正予算(案)
・ 令和 6 年度第 1 回産業政策懇談会開催報告
・ 西宮市市制施行 100 周年への対応
・ にしのみや地域経済交流センター活用計画(案)
・ 当所顕彰規程による顕彰・

参加者： 19 名

(c)第3回

実施日：3月6日

場 所：西宮商工会館2階 特別会議室

議 案：・第655回常議員会・第160回通常議員総会の議 案について
・令和7年度事業計画(案)
・令和7年度収支予算(案)

参加者：15名

(イ)企業力強化委員会

(a)第1回

実施日：6月14日

場 所：西宮商工会館2階 特別会議室

議 案：・令和5年度事業報告概要
・令和6年度事業計画概要(企業力を強化する)
・令和5年度一般会計及び各特別会計収支決算概要
・各委員会部会の開催
・西宮市市制施行100周年記念事業への対応

参加者：12名

(b)第2回

実施日：12月23日

場 所：ホテルヒューイト甲子園2階 千歳の間

議 案：・令和6年度各会計補正予算
・令和6年度事業進捗報告
・西宮市市制施行100周年への対応
・企業力強化委員会所掌事項の報告

参加者：15名

(c)第3回

実施日：3月14日

場 所：西宮商工会館2階 特別会議室

議 案：・令和7年度事業計画(案)
・令和7年度収支予算(案)
・令和6年度事業進捗状況報告
・西宮市市制施行100周年記念事業の実施に係る協賛金のお願い

参加者：15名

(ウ)地域力強化委員会

(a)第1回

実施日：6月17日

場 所：西宮商工会館2階 特別会議室

議 案：・令和5年度事業報告概要
・令和5年度一般会計及び各特別会計収支決算概要
・にしのみや地域経済交流センター地域交流の取組み

参加者：14名

(b)第 2 回

実施日： 12 月 23 日

場 所： ホテルヒューイト甲子園 若松の間

議 案： ・ 令和 6 年度各会計補正予算案
・ 令和 6 年度事業進捗状況報告
・ 西宮市市制施行 100 周年への対応
・ 地域力強化委員会所掌事業の報告

参加者： 13 名

(c)第 3 回

実施日： 3 月 19 日

場 所： 西宮商工会館 2 階 特別会議室

議 案： ・ 令和 7 年度事業計画(案)
・ 令和 7 年度収支予算(案)
・ 令和 6 年度事業進捗状況報告

参加者： 11 名

(エ)組織力強化委員会

(a)第 1 回

実施日： 6 月 14 日

場 所： 西宮商工会館 2 階 特別会議室

議 案： ・ 令和 5 年度事業報告(案)
・ 令和 5 年度一般会計及び各特別会計収支決算(案)
・ 会員増強・退会防止の検討

参加者： 14 名

(b)第 2 回

実施日： 12 月 23 日

場 所： ホテルヒューイト甲子園 2 階 愛宕の間

議 案： ・ 令和 6 年度各会計補正予算
・ 令和 6 年度事業進捗報告
・ 西宮市市制施行 100 周年への対応
・ 組織力強化委員会所掌事項進捗報告(会員増強・退会防止の取り組み)

参加者： 14 名

(c)第 3 回

実施日： 3 月 10 日

場 所： 西宮商工会館 2 階 特別会議室

議 案： ・ 令和 7 年度事業計画(案)
・ 令和 7 年度収支予算(案)
・ 令和 7 年度会員増強・退会防止の取り組み

参加者： 10 名

(オ)デジタル化・DX 推進特別委員会

(a)第 1 回

実施日： 5 月 27 日

場 所： 西宮商工会館 2 階 特別会議室

議 案： ・令和 5 年度実施報告
・令和 6 年度（会議所）事業計画書 ～DX 関連～
・令和 6 年度（デジタル化・DX 推進特別委員会）事業計画

参加者： 14 名

(b)第 2 回

実施日： 7 月 22 日

場 所： 西宮商工会館 2 階 特別会議室

議 案： ・令和 6 年度（会議所）事業計画書 ～DX 関連～
・令和 6 年度（デジタル化・DX 推進特別委員会）事業計画

参加者： 15 名

(カ)SDGs 推進特別委員会

(a)第 1 回

実施日： 7 月 19 日

場 所： 西宮商工会館 2 階 特別会議室

議 案： ・令和 5 年度 委員会事業報告
・令和 6 年度 委員会事業計画（案）

参加者： 10 名

(b)「SDGs 宣言事業登録セミナー」の開催

実施日： 2 月 3 日

場 所： 西宮商工会館 1 階 にしのみや地域経済交流センター

講 師：（公財）ひょうご産業活性化センター
SDGs 推進担当 中小企業診断士 岡部 清一 氏

参加者： 13 名

(4)青年部活動の支援

青年部は、会員相互の啓発と親睦を図り、企業経営者としての研鑽に努め、当所の事業活動の一翼を担い、もって地域中小企業の総合的振興、発展と社会福祉の増進に寄与することを目的としている。令和 6 年度は昨年に引き続き、みやしる事業を開催した。また、3 月 22 日の卒業式は 12 名の卒業を盛大に祝い、令和 7 年度の役員への引継ぎを行った。令和 6 年度末の会員数は 159 名である。

月 日	会議名・事業名	開催場所	担当委員会
4 月 18 日	4 月度役員会	西宮商工会館	総務委員会
4 月 25 日	新年度交流会	やっこ旅館	広報委員会
5 月 16 日	5 月度役員会	西宮商工会館	総務委員会
5 月 30 日	定時総会	西宮商工会館	総務委員会
6 月 8 日	卒業生を囲む会	焼肉 Dining 淡路 夢ホルモン	委員長会
6 月 20 日	6 月度役員会	西宮商工会館	総務委員会
7 月 6 日	OB との交流会	日本盛 酒蔵通り煉瓦館	みやしる委員会
7 月 18 日	7 月度役員会	西宮商工会館	総務委員会

8 月 7 日	芦屋市商工会との交流事業		
8 月 10 日	納涼会	THE BBQ BEACH in LINKS UMEDA	交流委員会
8 月 20 日	8 月度役員会	西宮商工会館	総務委員会
9 月 19 日	9 月度役員会	西宮商工会館	総務委員会
9 月 21 日	会員研修事業	グランドサロン十三	研修委員会
10 月 5～6 日	酒ぐらルネサンス出店	西宮神社	拡大委員会
10 月 17 日	10 月度役員会	西宮商工会館	総務委員会
10 月 19 日	もっとみやしる 2024	西宮神社	みやしる委員会
11 月 21 日	11 月度役員会	西宮商工会館	総務委員会
11 月 23 日	会員研修事業	西宮商工会館	研修委員会
12 月 13 日	忘年会	ホテルヒューイット甲子園	常任幹事会
12 月 19 日	12 月度役員会	西宮商工会館	総務委員会
1 月 16 日	1 月度役員会	西宮商工会館	総務委員会
1 月 28 日	臨時総会	西宮商工会館	総務委員会
2 月 18 日	新入会員企画事業	王道焼肉 今津 豆だいふく	拡大委員会
2 月 20 日	2 月度役員会	西宮商工会館	総務委員会
3 月 18 日	3 月度役員会	西宮商工会館	総務委員会
3 月 22 日	卒業式	ホテルヒューイット甲子園	交流委員会

(5) 女性会活動の支援

女性会は昭和 48 年に創立され、現会員数は 30 名である。当所会員事業所の女性経営者及び経営に携わる女性で組織されており、女性ならではの太陽のような明るさとやさしさを胸に秘め、互いに励ましあいながら経営課題の解決を図っている会である。全国的なネットワークを活かし、幅広い情報収集や交流事業・勉強会等を通じての経営力向上や自己研鑽を行っている。

令和 6 年度においては、役員会等については会場とオンラインの併用により実施した。

月 日	会議名・事業名	開催場所
4 月 16 日	第 1 回役員会・全体会	西宮商工会館
5 月 21 日	第 2 回役員会・定時総会	西宮商工会館
6 月 5 日	京都商工会議所女性会 創立 40 周年 記念講演ならびに記念式典・祝賀会	ウエスティン都ホテル京都
6 月 6 日	第 35 回関西商工会議所女性会連合会総会	大阪府高槻市
6 月 18 日	第 3 回役員会・全体会	西宮商工会館
7 月 16 日	第 4 回役員会	西宮商工会館
8 月 20 日	第 5 回役員会・納涼会	西宮商工会館 他
9 月 17 日	第 6 回役員会・ヒントの会	西宮商工会館
10 月 1 日	阪神 7 市 1 町女性会事業（猪名川町）	猪名川町
10 月 5・6 日	西宮酒ぐらルネサンスと食フェア	西宮神社
10 月 10 日	第 31 回兵庫県内商工会議所女性会交流会（豊岡）	豊岡市
10 月 15 日	第 7 回役員会	西宮商工会館

11月7・8日	第56回全国商工会議所女性会連合会全国大会 (滋賀県大津市)	滋賀県大津市
11月19日	第8回役員会	西宮商工会館
12月19日	第9回役員会・忘年会	西宮商工会館 他
1月21日	第10回役員会・新年会	西宮商工会館
2月18日	第11回役員会	西宮商工会館
3月10日	第12回役員会・ヒントの会	プレラにしのみや
3月19日	第32回兵庫県内商工会議所女性会会長会議	神戸市
3月25日	関西商工会議所女性会連合会会長会議	大阪市

(6) 賀詞交歓会の開催

7年1月7日、令和7年賀詞交歓会(西宮商工会議所主催、(公社)西宮納税協会・(一社)西宮青年会議所・西宮貿易協会共催)がホテルヒューイット甲子園において開催された。会員事業所をはじめ、石井西宮市長、国会議員・県議会議員・市議会議員、行政官庁の来賓等を含め約320名の参加があった。国歌斉唱、立食形式での飲食の提供、鏡開き、乾杯を実施した。

主催共催団体を代表して、森本直樹会頭から挨拶があり、続いて小林兵庫県阪神南県民センター長、石井西宮市長から新年の挨拶があった。その後、名刺交換会を開催し、和やかな雰囲気の中、活発に交流が行われた。

(7) 〈拡〉会議所共済制度の推進による会員事業所の福利厚生の実、財源の確保

① 会議所共済(くすのき共済及び特定退職金共済)、県共済、自動車共済

◇ 福祉共済事業

福祉共済事業は、会員事業所の福利厚生を目的に推進している事業で、万が一に備えた生命共済(くすのき共済)や従業員の退職金の積立制度である特定退職金共済制度などがある。アクサ生命保険(株)と提携し、会員事業所の福利厚生の実に努めた。

<共済制度加入事業所数推移>

年度	事業所数			口数		
	くすのき	特退金	福祉プラン	くすのき	特退金	福祉プラン
3	301	81	1	1,944	8,375	2
4	284	80	0	1,793	7,889	0
5	289	78	0	1,691	7,540	0
6	304	76	0	1,711	8,335	0

<各共済制度加入件数推移>

年度	くすのき	特退金	損保 セット	福祉 プラン	定期保険 集団	個人扱 契約
3	956	728	14	1	33	6
4	870	713	5	0	27	4
5	885	683	2	0	24	4
6	911	720	2	0	24	4

②アクサ生命との連携強化、BWC キャンペーンの推進

くすのき共済の加入推進を実施するにあたり期間を設定し、推進を行っている。

キャンペーン① 5月1日～6月30日 新規21件、口数94口

キャンペーン② 9月1日～10月31日 新規17件、口数42口

③中小機構共済(小規模企業共済及び経営セーフティ共済)

◇小規模企業共済制度

経営者のための退職金積立の制度で、掛金・共済金とも税制上のメリットがあることや掛金と運用収入がすべて契約者に還元されるという特徴がある。

令和6年度 新規加入12件、脱退0件、年度末加入者数542件

◇経営セーフティ共済(中小企業倒産防止共済)制度

取引先事業者の倒産による連鎖倒産や経営難に陥ることを防止するための制度で、掛金については節税効果がある。

令和6年度 新規加入12件、脱退6件、年度末加入者数87件

(8)〈拡〉簿記70周年を機とした商工会議所検定(日本商工会議所、東京商工会議所)の普及・推進、ネット検定への対応

当所の会員をはじめとする事業所に勤める従業員、一般市民、生徒・学生等を対象に各種検定試験を実施している。

日本商工会議所の検定試験は、簿記検定試験がペーパーテストによる年3回の統一試験に加えて2級、3級はテストセンターでのネット試験が実施されるようになり、その利便性から多くの受験者がネット試験で受験されるようになったため、ペーパーテストの受験者が激減した。西宮地域においては令和5年より市内にネット試験を実施するテストセンターが開設されたことにより、ネット試験の受験者が増加している。またリテールマーケティング(販売士)検定は令和2年度をもってペーパーテストによる全国統一試験が廃止され、令和3年度より全級ネット試験に移行した。

東京商工会議所の検定試験は、令和3年度より全ての科目がネット試験に移行したことにより、当所の業務は検定試験のPR、受験促進が主となった。

令和6年度における各種検定試験の内容、及び受験者数は次のとおりとなった。

◇日本商工会議所検定試験(簿記、全国統一ペーパー試験)

第167回(6月9日) 1級 76名 2級 46名 3級 261名

第168回(11月17日) 1級 79名 2級 40名 3級 61名

第169回(7年2月23日) 2級 33名 3級 57名

◇出張簿記検定試験(ペーパー試験、団体受験：関西学院大学会計研究会)

11月10日 2級 116名

◇日本商工会議所検定試験(ネット試験、随時施行)

・簿記 2級 619名 3級 1543名 初級 14名 原価計算初級 2名

・原価計算初級 2名

・リテールマーケティング(販売士) 1級 0名 2級 20名 3級 14名

・日商PC 文書作成 1級 0名 2級 10名 3級 38名 Basic 5名

・日商PC データ活用 1級 0名 2級 20名 3級 28名 Basic 2名

・電子会計実務 1級 0名 2級 13名 3級 11名

- ・ビジネスキーボード 0名 ・キータッチ 2000 1名
- ・日商プログラミング BASIC 1名 ENTRY 2名
- ・日商ビジネス英語 IBT 0名

◇東京商工会議所検定試験(ネット試験、年2回施行)

- ・ビジネス実務法務 1級 3名、2級 25名、3級 55名
- ・カラーコーディネーター アドバンス 7名、スタンダード 16名
- ・福祉住環境コーディネーター 1級 1名、2級 33名、3級 4名
- ・環境社会(eco) 57名
- ・ビジネスマネジャー 24名

◇珠算検定(日本珠算連盟)の普及・推進、試験の施行、競技大会の開催

令和6年度における珠算競技大会の開催回数は次のとおりである。

- ・珠算検定及び珠算競技大会…計31回

上級珠算検定試験/3回、暗算検定試験/8回、下級珠算検定試験/5回、

暗算準級検定/5回、段位認定試験/3回、準級珠算検定試験/5回、珠算競技大会/2回

- ・珠算検定の実施

<珠算上級検定試験>

回	実施日	摘要	1 級	2 級	3 級	計
231	6 月 23 日	申込	20	30	69	119
		受験	19	27	68	114
		合格	2	8	32	42
232	10 月 27 日	申込	22	39	62	123
		受験	21	39	60	120
		合格	7	23	36	66
233	2 月 9 日	申込	20	31	51	102
		受験	20	28	48	96
		合格	7	14	24	45
合 計		申込	62	100	182	344
		受験	60	94	176	330
		合格	16	45	92	153
合格率			26.7%	47.9%	52.3%	46.4%

<暗算上級検定試験>

回	実施日	摘要	1級	2級	3級	計
231	6月23日	申込	9	13	46	68
		受験	9	12	46	67
		合格	4	8	31	43
232	10月27日	申込	10	18	41	69
		受験	10	18	41	69
		合格	6	12	29	47
233	2月9日	申込	14	17	45	76
		受験	14	17	43	74
		合格	10	14	31	55

合 計	申込	33	48	132	213
	受験	33	47	130	210
	合格	20	34	91	145
合格率		60.6%	72.3%	70.0%	69.0%

<段位認定試験>

回	実施日	摘要	珠算・暗算	珠算のみ	暗算のみ	計
141	6 月 23 日	申込	15	8	13	36
		受験	15	8	12	35
		昇段	－	6	4	10
142	10 月 27 日	申込	16	7	12	35
		受験	16	7	12	35
		昇段	－	7	8	15
143	2 月 9 日	申込	18	7	15	40
		受験	17	7	14	38
		昇段	－	4	10	14
合 計		申込	49	22	40	111
		受験	48	22	38	108
		昇段	－	17	22	39
合格率			－	24.3%	25.6%	－

<珠算下級検定試験>

回	実施日	摘要	4 級	5 級	6 級	7 級	8 級	9・10 級	計
1	5 月 26 日	申込	21	16	18	16	9	8	88
		受験	21	16	18	16	9	8	88
		合格	14	13	16	15	9	8	75
2	7 月 21 日	申込	20	12	10	7	8	6	63
		受験	19	11	10	7	8	6	61
		合格	1	1	6	6	8	6	28
3	9 月 29 日	申込	21	12	18	13	7	8	79
		受験	21	12	16	12	7	8	76
		合格	13	8	12	11	6	8	58
4	12 月 15 日	申込	17	13	17	19	10	4	80
		受験	14	13	16	19	10	3	75
		合格	9	9	12	18	10	2	60
5	3 月 9 日	申込	20	18	23	11	9	6	87
		受験	20	17	23	11	9	6	86
		合格	11	11	20	10	9	6	67
計		申込	99	71	86	66	43	32	397
		受験	95	69	83	65	43	31	386
		合格	48	42	66	60	42	30	288
合格率			50.5%	60.9%	79.5%	92.3%	97.7%	96.8%	74.6%

<珠算準級検定試験>

回	実施日	摘要	準 1 級	準 2 級	計
1	5 月 26 日	申込	16	22	38
		受験	14	13	27
		合格	8	5	13
2	7 月 21 日	申込	11	12	23
		受験	11	12	23
		合格	4	7	11
3	9 月 29 日	申込	7	12	19
		受験	7	11	18
		合格	1	5	6
4	12 月 15 日	申込	6	16	22
		受験	6	16	22
		合格	2	5	7
5	3 月 9 日	申込	13	29	42
		受験	13	26	39
		合格	5	19	24
合 計		申込	53	91	144
		受験	51	78	129
		合格	20	41	61
合格率			39.2%	52.6%	47.3%

<暗算準級検定試験>

回	実施日	摘要	準 1 級	準 2 級	計
1	5 月 26 日	申込	6	18	24
		受験	6	18	24
		合格	3	12	15
2	7 月 21 日	申込	3	3	6
		受験	3	3	6
		合格	1	1	2
3	9 月 29 日	申込	9	11	20
		受験	9	11	20
		合格	4	3	7
4	12 月 15 日	申込	7	18	25
		受験	7	18	25
		合格	3	8	11
5	3 月 9 日	申込	7	18	25
		受験	7	15	22
		合格	2	8	10
合 計		申込	32	68	100
		受験	32	65	97
		合格	13	32	45
合格率			40.6%	49.2%	46.4%

<暗算下級検定試験>

回	実施日	摘要	4 級	5 級	6 級	7 級	8 級	9 級	計
1	5 月 26 日	申込	12	12	15	11	15	12	77
		受験	12	12	15	11	14	12	76
		合格	10	12	14	11	14	12	73
2	7 月 21 日	申込	12	8	15	17	7	5	64
		受験	12	8	15	17	6	5	63
		合格	8	7	13	17	6	5	56
3	9 月 29 日	申込	14	9	16	9	11	8	67
		受験	14	9	15	9	11	8	66
		合格	11	9	12	9	10	8	59
4	12 月 15 日	申込	24	17	10	18	11	9	89
		受験	24	17	10	18	11	7	87
		合格	22	16	9	18	11	7	83
5	3 月 9 日	申込	25	16	20	9	10	10	90
		受験	25	15	20	9	10	10	89
		合格	22	14	18	8	10	10	82
計		申込	87	62	76	64	54	44	387
		受験	87	61	75	64	52	42	381
		合格	73	58	66	63	51	42	353
合格率			83.9%	95.1%	88.0%	98.4%	98.1%	100.0%	92.7%

(9)「市民に拓かれた商工会議所」の推進

①第 32 回くすの木コンサート

9 月 1 日、西宮市民会館アミティ・ベイコムホールにおいて、第 32 回西宮商工会議所くすの木コンサートが開催された。

本コンサートは、市内中学生の音楽教育の一環として平成 3 年から始まり、市民に親しまれている。当所は、市民に開かれた会議所活動の一環として、また青少年の情操教育の向上に寄与することを目的として、平成 20 年度より主催団体となり支援している。

当日は、実行委員会会長である森本会頭の挨拶の後、国際的に活躍する演奏家をはじめ、西宮市にゆかりのある音楽家による、ピアノ、トランペット、フルート、クラリネット、マリリンバの演奏が行われた。いずれも素晴らしい独奏で、音楽活動を行う市内中学校の生徒など、800 名を超える観客を魅了した。

今回も会議所会員事業所に対して広く案内し、役員・議員のほか、多くの会員の方が鑑賞された。

②社会貢献活動、国際交流活動の推進

当所では、西宮市が姉妹都市・友好都市・友好協力都市として提携している「アメリカ合衆国・スポーケン市」「ブラジル・ロンドリーナ市」「中国・紹興市」「フランス・ロット・エ・ガロンヌ県及びアジャン市」の 4 都市との国際交流活動を主たる事業としている。

(10)会議所パソコン教室の運営

◇IT 啓発事業(パソコン教室)

小規模事業所の IT 化推進と IT 人材育成は、市域経済の活性化にも資する事業であり、また受講者が各自で自由に自習できるパソコン学習は、受講者自身の理解速度に合わせて学習でき、かつ受講時間も自身で選択できるという受講者中心プログラムで、特に近年は高齢者層を中心に好評を博している。

当所では、平成 20 年 7 月 1 日から西宮商工会館本館の貸し会場を活用し、パソコン教室を開講している。令和 4 年度に会館の建て替えが完了したことから、新会館にて開講した。6 年度の受講者数は一般市民を含め延べ 27,800 余名であり、昨年の受講者数(延べ 27,000 余名)に比べ減少した。今後も事業所の IT 化促進の一助となるべく事業を継続していく。

(11)会員サービス事業の推進

①労働保険事務の代行

◇労働保険事務組合

労働保険の加入手続きや保険料の申告納付、その他労働保険に係る手続きを、事業主に代わって行う。

令和 6 年度末受託事業所： 110 事業所(新規委託 6 事業所、委託解除 6 事業所)

②貿易関連証明の発給

令和 6 年度の発給件数は、1,172 件(前年 1,015 件)。

<証明発給件数(令和 6 年 4 月～令和 7 年 3 月)>

月		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	年間
1 原産地証明														
I 商品別	1 一般機械	25	29	19	33	17	20	33	22	10	24	9	23	264
	2 電気機器	16	8	7	6	8	10	3	3	8	4	3	1	77
	3 輸送用機器	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	4 精密機器	1	9	0	24	3	5	0	3	12	7	5	4	73
	5 金属及び金属製品	4	7	4	3	7	2	10	3	5	3	6	6	60
	6 化学製品	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2
	7 繊維及び繊維製品	0	1	0	1	0	0	1	0	0	0	0	1	4
	8 食料品	17	23	22	21	17	31	27	24	26	16	22	20	266
	9 雑貨	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1
	10 その他	4	4	4	3	3	1	1	0	2	1	1	2	26
月別合計		68	81	56	91	55	70	75	55	63	55	46	58	773
II 地域別	A アジア	59	66	53	78	49	60	72	53	52	46	42	52	682
	C アフリカ	4	2	1	2	1	2	0	0	0	2	0	0	14
	D ヨーロッパ	3	10	2	11	3	7	2	2	10	5	3	4	62
	E 北米	1	3	0	0	1	1	1	0	1	1	0	2	11
	F 中南米	1	0	0	0	1	0	0	0	0	1	1	0	4
	G 大洋州	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
月別合計		68	81	56	91	55	70	75	55	63	55	46	58	773

2 インボイス証明他													
I インボイス証明	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
II サイン証明	13	9	38	43	21	40	34	24	23	30	38	75	388
放射能サイン証明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
III 外国産原産地証明	3	1	0	0	1	6	0	1	0	0	0	0	12
IV その他	0	0	4	2	1	0	2	0	0	0	0	0	9

③健康診断、PET/CT 検診の受診料割引サービス、ひょうご DC プラン、電子証明割引サービス

◇健康診断補助サービス事業

健康診断を希望する会員事業所に対し、当所が料金の一部を補助する利用券を発行している。
受診場所は、西宮市医師会健康開発センターと兵庫医科大学健康医学クリニックである。
令和 6 年度は、西宮市医師会 42 事業所、310 名、兵庫医科大学 1 事業所 1 名の利用があった。
電子証明書割引サービスでは、11 事業所の利用があった。

(12) 〈新〉変化に対応できる会議所職員の育成

兵庫県商工会議所連合会主催指導員研修 経営指導員 12 名を派遣
中小企業大学校主催 基礎Ⅰ 2 名を派遣、基礎Ⅱ 1 名を派遣

3. 会議所のデジタル化・DX 推進と情報発信の強化

(1) 〈拡〉会議所のデジタル化・DX 推進

①商工会館貸会議室の予約等管理システムの導入

7 年 4 月導入に向けてシステムテスト中

②キャッシュレス決済の導入

本年、リクルート社の Air ビジネスツール取次店契約を締結するとともに、会議所受付カウンターにてキャッシュレス決済端末を導入した。

(2) 会議所活動の情報発信

①所報「れぽると」の内容充実

当所事業の案内や活動状況、法律・税制の改正や兵庫県・西宮市の政策などを広報し、併せて会員事業所の紹介などを行うために、当所所報 Report(れぽると)を年 12 回(毎月)発行した。会員事業所だけでなく関係官庁・各種団体などにも、幅広く周知を行った。
また、会員事業所のオリジナル PR チラシを所報同封できる「PR 便」サービスについては利用件数が安定的にあり、令和 6 年度は 29 回の利用があるなど好評を得た。

・所報発行の概要

＊発行間隔…毎月、年 12 回発行

＊発行部数…3,300 部／月、令和 6 年度合計 39,600 部

・主な記事掲載内容

＊西宮の企業・団体紹介(創業・会社のあゆみ、今後の取組み等)

＊会員紹介(がんばってます、SDGs と DX に取り組む事業所)、新入会員紹介

- * 専門家Q & A (法律、税務、労務等に関する問題をQ & A方式で専門家に答える)
- * 商工会議所の動き、常議員会、各部会・委員会、青年部・女性会等の活動報告、当所が主催する事業、セミナー、イベント等の報告
- * 支援金・補助金の案内、融資制度、法律改正内容、研修会・講習会等の案内、兵庫県技術士会の専門技術相談室の案内等
- * 経営改善普及事業の案内(日本政策金融公庫利用、所得税確定申告相談等)
- * 各種共済等、商工会議所利用メリットの案内
- * 各種団体の事業・イベント情報
- * 連載 トренд通信(日商サービスコラム)

<令和6年度の特集記事>

月 号	特集テーマ
4 月号	(株)阪急阪神百貨店 西宮阪急 開業以来、15 年間で培った地域との関係を活かして、西宮市をさらに盛り上げていく百貨店をめざす
5 月号	令和6(2024)年度事業計画及び予算と第3次中期行動計画の概要
6 月号	武庫川女子大学(学校法人武庫川学院) 「一生を描ききる女性力を。」をビジョンに新学部創設やリカレント教育にと、さらなる挑戦を続ける。
7 月号	(株)双葉化学商会 創立80年に向けて、ワックス販売から総合ビルメンテナンスへ。
8 月号	(株)但馬銀行 西宮北口支店 西宮の地域特性に即した金融コンサルティングで事業者の多様なニーズに的確に対応
9 月号	篠田実業(株) 業務用大型車両を中心に整備や点検、修理を通じて、お客様の安全安心を届けることが使命
10 月号	(株)イードクトル 医療事故のない未来へ。医療DXを通じて安全に過ごせる社会を目指す。
11 月号	(株)池田泉州銀行 夙川支店 地域密着型の金融機関として、お客さまの課題、困りごとに真摯に向き合う
12 月号	正副会頭会議・第653回常議員会の開催、西宮商工会議所が取り組む「西宮市市制施行100周年記念事業実施計画(案)」
1 月号	新年のごあいさつ
2 月号	令和6年度補正予算「ものづくり・商業・サービス生産性向上促進補助金」、「IT導入補助金」、第654回常議員会・臨時議員総会合同会議
3 月号	令和7年度税制改正のポイント

・先進事例等取組 PR

概 要： 所報れぼるとのSDGsとDXに取り組む事業所コーナーにて取組みを紹介した。

紹介事業所数： 10 事業所

②会議所ホームページ、各種 SNS 等を活用した情報発信の強化

◇ホームページとフェイスブック

スマートフォンやタブレット端末にも対応し近年アクセス数が増加している。ホームページを通じて会員事業所を始め市内事業所や市民の方へ、当所事業を迅速に情報発信した。具体的には、「補助金等の支援策情報」や、「セミナー・イベント情報」「検定・資格試験情報」「貸し会議室情報」を中心に情報発信を行い、当所事業の魅力をPRした。

また、平成 25 年度より Facebook ページ(<https://www.facebook.com/nishinomiya.cci>)を開設し、当所事業の案内や経営に役立つ情報、各種検定試験の情報などを発信している。

さらに、12 月より公式 LINE を導入した。

4. 要望・提言活動の推進

(1)各部会・委員会活動、巡回などを通じての会員意見の集約

各部会幹事会、各委員会、経営指導委員による巡回などにより意見を集め国・県・市への要望・提言活動の基礎資料としている。

(2)国・兵庫県・西宮市などへの政策要望・意見の具申

日本商工会議所、兵庫県商工会議所連合会、西宮市産業政策懇談会により会員意見を反映するよう要望・意見具申を行っている。

(3)兵庫県・西宮市幹部と正副会頭との懇談会の開催

◇令和 7 年度兵庫県政に対する要望

10 月 29 日、兵庫県商工会議所連合会より兵庫県産業労働部および兵庫県議会事務局に要望書を提出。7 年 3 月兵庫県より回答があった。[資料編参照]

【要望項目】

I. 兵庫経済の発展・成長を実現する企業の競争力強化に向けた支援の拡充

1. 県内中小・小規模事業者の事業継続に向けた持続的支援

- (1) 原材料等の価格高騰、急激な為替変動に対応した機動的な支援
- (2) 取引適正化による中小・小規模事業者の正常な価格転嫁の促進
- (3) 中小・小規模業者に係る人手不足対策への対応強化
- (4) 求償権放棄に係る条例の整備

2. 時機を得た県内経済活性化への支援拡充

- (1) 万博会期後に向けたひょうごフィールドパビリオンの活用と魅力発信強化
- (2) 県内 DMO や観光団体、経済団体が連携した観光・誘客の推進
- (3) スタートアップ、創業者支援の拡充と円滑な事業承継への支援
- (4) 兵庫の次世代を担う新たな産業育成への取り組み強化
- (5) 中小・小規模事業者のデジタル化・DX 導入、SDGs 推進への取り組み支援
- (6) 大胆な土地規制の緩和による産業用地拡大と地域経済の活性化
- (7) 万博を契機とした地場産業の活性化と海外販路拡大への支援
- (8) 商店街や市場など、地域商業の活性化支援
- (9) 公共事業の安定的確保・適切な予定価格の設定及び人手不足の解決

3. 兵庫県の魅力向上と企業の競争力強化を支える陸・海・空・知インフラ整備の推進
 - (1) 関西圏及び県内高速道路ネットワークの整備促進
 - (2) 県内鉄道網の維持と利用促進に向けた支援拡充
 - (3) 周辺道路等を含む県内港湾機能の強化推進
 - (4) 県内 3 空港の活性化へ向けた取り組み強化
 - (5) スーパーコンピュータ「富岳」をはじめとする知のインフラ利用促進
 - (6) 広域防災拠点と元町の賑わい創出を担う新たな県庁舎の整備
- Ⅱ. 商工会議所における経営相談・指導体制の維持・強化
 - (1) 経営指導員・経営支援員及び伴走型経営指導員・支援員の定数維持・拡充
 - (2) 人件費の補助単価の引き上げ
 - (3) 経営相談・指導に係る事業費の増額と補助事業の継続実施
 - (4) 商工会議所会館の耐震工事、建て替え等への補助

◇令和 7 年度西宮市行政施策並びに予算に関する要望

11 月 27 日、西宮市役所において第 1 回産業政策懇談会が開催され、森本会頭より石井市長・八木市議会議員に要望書を提出。7 年 2 月 5 日、西宮市役所において第 2 回産業政策懇談会が開催され、石井市長から森本会頭に回答書が手渡された。[資料編参照]

【要望項目】

1. 産業基盤の強化
 - (1) 産業振興予算の充実
 - (2) 小規模支援法に基づく事業者支援
 - (3) 企業立地・定着の促進
 - (4) 起業・創業の促進
 - (5) 市内事業者への優先発注
2. 活力あるまちづくりの推進
 - (1) 人手不足、人材確保・育成への対応
 - (2) 観光事業の充実
 - (3) 商業振興のあり方
3. 都市基盤の整備促進
 - (1) 名神湾岸連絡線の円滑な事業促進
 - (2) 国道 176 号(名塩道路)の早期の全線開通
 - (3) 武庫川周辺阪急新駅の早期の整備
4. 市・会議所双方が連携を深め、西宮にふさわしい産業政策を推進するために

◇名神湾岸連絡線の整備について

名神湾岸連絡線は、既に着工している大阪湾岸道路西伸部と一体的に整備されることによって、渋滞の緩和はもとより、沿道環境の改善、物流の活性化、災害時の緊急輸送や代替路の確保などに資する重要な道路であることから、神戸・尼崎・西宮商工会議所は兵庫県はじめ各市と連携し、名神湾岸連絡線の早期実現を国に対し要望している。

6 年 4 月、阪神高速道路(株)及び西日本高速道路(株)が事業者として参画することが決定した。

- (4)日本商工会議所・関西商工会議所連合会・兵庫県商工会議所連合会などの関係機関との連携
令和4年度から新型コロナウイルスの影響で、会場とオンラインの併用により実施している。

①日本商工会議所(日商)

月 日	行 事	場 所
4月17・18日	第736回常議員会・合同委員会	東京會館
5月23・24日	第76回全国商工会議所専務理事・事務局長会議	長野
6月20・21日	第737回常議員会・第303回議員総会	仙台
7月17・18日	第738回常議員会・第304回議員総会・合同委員会 2024年度夏季政策懇談会	東京會館
9月17～19日	第739回常議員会・第305回議員総会・合同委員会 第139回通常会員総会	東京會館・帝国ホテル
10月16・17日	第740回常議員会・合同委員会	東京會館
11月20・21日	第741回常議員会・合同委員会	東京會館
12月18・19日	第742回常議員会・合同委員会	JPタワー・東京會館
1月15・16日	第743回常議員会・第306回議員総会・合同委員会	JPタワー・東京會館
1月28～30日	全国商工会議所観光振興大会2025 in 長崎	出島メッセ長崎
2月19・20日	第744回常議員会・第307回議員総会・合同委員会	東京會館
3月18・19日	第745回常議員会・第307回議員総会・第140回通常会員総会・合同委員会	東京會館

②関西商工会議所連合会(関西商連)

月 日	行 事	場 所
6月19日	会議所事業検討ワーキンググループ	ホテル阪急インターナショナル
7月3日	2024年度総会	ホテルグランヴィア和歌山
11月13・14日	2024年度運営研究会	ニューサンピア敦賀
2月18日	近畿経済局長との懇談会	ホテル阪急インターナショナル

③兵庫県商工会議所連合会(兵商連)

月 日	行 事	場 所
4月25日	4月専務理事・事務局長会議	神戸商工会議所
5月30日	5月専務理事・事務局長会議	神戸商工会議所
6月26日	第91回総会	神戸ポートピアホテル
7月25日	7月専務理事・事務局長会議	西脇商工会議所
9月4・5日	県外視察研修、8月専務理事・事務局長会議	山形市
9月26日	9月専務理事・事務局長会議	神戸商工会議所
10月24日	10月専務理事・事務局長会議	神戸商工会議所
11月28日	11月専務理事・事務局長会議	神戸商工会議所
12月26日	12月専務理事・事務局長会議	神戸商工会議所
1月23日	1月専務理事・事務局長会議	小野商工会議所
3月12日	兵庫県・兵庫県議会・兵庫県商工会議所連合会 懇談会	神戸ポートピアホテル
3月27日	3月専務理事・事務局長会議	神戸商工会議所

5. 関連団体事務の受託

(1)西宮貿易協会

本会は、諸外国の事情・貿易情勢、貿易関連実務等に関する情報収集、在関西領事や西宮市の姉妹都市との交流促進等を図ることにより、西宮市産業の貿易振興基盤の強化に寄与することを目的としている。

◇役員

役 職	事業所名	事業所内役職	氏 名
会 長	(株)ジャパン・フード・サービス	代表取締役	山本 真作
理 事	古野電気(株)	代表取締役社長	古野 幸男
理 事	阪神低温(株)	代表取締役社長	蓮沼 俊一
理 事	甲南電機(株)	代表取締役会長	宮内 壽一
理 事	大阪熱処理(株)	代表取締役社長	野本 健介
理 事	大関(株)	代表取締役社長	長部 訓子
監 事	日本盛(株)	代表取締役会長	森本 直樹
監 事	(株)三井住友銀行西宮法人営業部	部長	羽田野 崇

◇会員数： 17 名(令和 7 年 3 月末時点)

◇事業概要

実施日	内 容	場 所
4 月 26 日	会計監査 令和 5 年度の決算書類の監査	監事事務所
5 月 28 日	理事会・定時総会 議題： 承認事項 1)令和 5 年度事業報告及び収支決算 2)令和 6 年度事業計画及び収支予算	当所
5 月 28 日	「インドビジネスに強くなるために」 ～持続可能なビジネス展開に必要なものとは～ 講師： 丸の内物産(株) 代表取締役 今本 文香 氏 参加： 16 名	当所
11 月 14 日	貿易実務セミナー 初中級編 in 西宮 講師： 貿易資格スクール Bon voyage 代表 加藤 佑喜 氏 主催： 西宮貿易協会・西宮商工会議所・ジェトロ神戸 参加： 52 名	当所
1 月 7 日	令和 7 年賀詞交歓会 主催： 西宮商工会議所 共催： 西宮貿易協会/(公社)西宮納税協会/ (一社)西宮青年会議所 参加： 320 名	ホテルヒューイット甲子園

(2)西宮地区雇用対策協議会

西宮地区雇用対策協議会は、芦屋市、宝塚市、西宮市に所在する事業所で組織され、各事業所の労働力の確保と安定を図り、地域経済の発展に寄与することを目的としている。

◇役員

役 職	事業所名	事業所内役職	氏 名
会 長	(株)コーナン・メディカル	代表取締役	池上 哲治
副会長	伊藤ハム(株)	人事部長	小原 望
副会長	大関(株)	総務人事部長	村上 伸一
副会長	新明和工業(株)	人事教育部 ダイバーシティ &インクルージョン推進グループ長	武内 拓
副会長	住友化学(株) 健康・農業関連事業研究所	総務チームリーダー 兼 人事チームリーダー	原 正憲
副会長	(株)竹園	代表取締役社長	福本 吉宗

◇会員数： 58 名(令和 7 年 3 月末時点)

◇事業概要

実施日	内 容	場 所
4 月～3 月	「働き方改革」相談窓口 開催回数：12 回(14 事業所)	西宮商工会館
4 月 3・4 日	新入社員研修 参 加： 60 名 講 師： 原社会保険労務士事務所 原 麻衣子氏 他 3 名	西宮商工会館
4 月	会計監査(書面監査) 令和 5 年度収支決算書、預金通帳及び会計書類の監査	常任監事及び 監事担当事業所
5 月 30 日	定時総会 議 題： 承認事項 ・ 令和 5 年度事業報告及び収支決算 ・ 令和 6 年度事業計画(案)及び収支予算(案)	西宮商工会館
6 月 26 日	メンタルマネジメント講座 参 加： 49 名 講 師： (株)aim 代表取締役 米谷 侑子 氏	西宮商工会館
9 月 21 日	新入社員フォローアップ研修 参 加： 34 名 講 師： 原社会保険労務士事務所 原 麻衣子氏 他 1 名	西宮商工会館
10 月 25 日	社労士会セミナー 演 題： 人が定着する組織作りとは 参 加： 49 名 講 師： (有)トレボン 代表取締役 砂川 邦夫 氏	西宮商工会館
10 月 24 日 11 月 15 日	次世代リーダー育成研修(計 2 回) 参 加： 6 事業所 14 名	西宮商工会館
12 月 20 日 1 月 14 日	大手前大学「職業選択演習 応用」授業の模擬面接 参加者： 企業 3 社、学生 33 名	大手前大学 夙川キャンパス
1 月 16 日	大卒求人懇談会 共 催： 尼崎雇用対策協議会/伊丹地区雇用対策協議会 西宮地区雇用対策協議会/丹波雇用開発協会 参加者： 企業 43 社 69 名、大学 15 校	尼崎商工会議所

1 月 28 日	新春講演会および賀詞交歓会 演 題：「客室乗務員はどのように人財育成を行っているのか？」 講 師：(株)ジェイエア 執行役員 客室乗員部 部長 家成 百合子 氏 参 加： 49 名	ホテル竹園芦屋
----------	--	---------

(3)西宮珠算振興会

本会は、珠算能力の普及と珠算教育の振興を図り、当所が行う珠算に関する事業に協力している。さらに、産業、文化、経済の発展のために、日本珠算連盟・兵庫県珠算連盟に加入し、珠算教育に関する調査研究、講習会・競技会の開催やイベント等による普及活動や、商工会議所の行う珠算検定に対する協力のほか、関連した事業を行っている。

◇会員数： 12 名

◇競技大会・検定・会議等

実施日	行 事	場 所	参加者数
8 月 4 日	第 53 回兵庫県通信珠算競技大会	西宮商工会館	87 名
11 月 10 日	第 65 回オール西宮珠算競技大会	西宮商工会館	65 名
下級・暗算下級・準級・暗算準級検定試験： 5 回 上級・暗算上級・段位認定試験： 3 回			
役員会： 2 回(第 1 回役員会 5 月 22 日、第 2 回役員会 2 月 27 日)			
総 会： 2 回(定時総会 5 月 26 日、定時総会 3 月 9 日)			
監事会： 1 回(会計監査 5 月 16 日)			

(4)西宮興親会

西宮の復興を目指す歴史ある親睦団体として、地域の活性化について、積極的に情報発信していくことを目指している。

◇会員数： 15 名

◇事業概要

実施日	内 容	場 所
7 月 12 日	総会・7 月例会 西宮市副市長 岩崎 敏雄 氏による講演会 『市制 100 周年記念事業』	西宮商工会館
11 月 15 日	11 月例会 北山山荘で過ごす秋のひととき ～庭師がご案内する庭園と講師に伺うお茶の作法～ 講 師： 坂本 吉隆 氏 ((株)荒木造園設計) 林田 宗知 氏 (茶道裏千家准教授)	北山緑化植物園 北山山荘
2 月 5 日	2 月例会・新年会 酒ミュージアム (酒蔵館、記念館) の見学 ご案内人： 大浦 氏 (酒蔵館)	酒ミュージアム (酒蔵館、記念館) 白鹿クラシックス
3 月 17 日	3 月例会 『2025 プロ野球の展望』 講 師： 山本 直弘 氏 (株)デイリースポーツプロ野球デスク	西宮商工会館

(5)西宮市商店市場連盟

西宮市内の商店街及び小売市場の総合的組織力の結集により、健全な発展と堅実な運営を図り、併せて商業者の経済的地位の向上を期するとともに、本市の商業の振興に寄与することを目的とした団体である。

令和4年度より当会議所が事務受託をし、運営を担っている。

◇会員 市内小売市場、商店街の32団体

◇役員

役 職	氏 名
会 長	矢田貝 充彦
副 会 長	西林 勲、立花 吉博
会計理事	内野 久
常任理事	林 茂治、實松 洋輔
理 事	北本 幸寛、西村 太一、上原 英司、茨木 俊和
監 事	森本 住夫、中野 雄輔

◇事業、会議等

実施日	内 容
5月27日	定時総会・懇親会
7月1日～ 8月31日	サマーフェスティバル事業
10月14日	サマーフェスティバル実施 昼のみなみ・道頓堀を楽しむ!! 吉本新喜劇・大和屋本店ふぐ会席
8月5日	第50号西宮商市連だより発行（西宮市商店市場連盟情報発信）
11月1日～ 12月31日	歳末フェスティバル事業
1月27日	新年互礼会
2月7日～ 2月20日	歳末フェスティバル実施 「大阪・関西万博前売入場チケット（一日券・大人）」を景品として配布

(6)西宮市商業近代化協会

小売市場並びに商店街が行う商業近代化・活性化事業等を側面から援助し、併せて西宮市の発展と消費者の便益を図ることを目的とした団体である。

会員 32団体(市内小売市場、商店街)

◇役員

役 職	氏 名
会 長	西林 勲
副会長	矢田貝 充彦、立花 吉博
理 事	内野 久、林 茂治、中野 雄輔、實松 洋輔、北本 幸寛
監 事	森本 住夫、上原 英司 ※会計責任者として、当所 元辻事務局長が担当

◇事業・会議等

- ・ 6 月 5 日 三役会・会計監査：令和 5 年度の事業報告・決算報告、収支決算の監査
- ・ 6 月 19 日 理事会・定時総会：令和 5 年度事業報告・収支決算報告・役員の改選
- ・ 3 月 6 日 審査会（書面表決）：活性化事業助成金、近代化事業助成金の審査
- ・ 3 月 27 日 理事会・定時総会：令和 7 年度事業計画・収支予算

(7)一般財団法人西宮更生保護協会

令和 2 年 11 月 12 日の一般財団法人設立総会を経て、任意団体から一般財団法人となった。これは法人化により安定的な運営を図るためであり、今後も西宮市における更生保護事業を支援することを目的とし、更生保護諸団体（西宮市保護司会・西宮市更生保護女性会・西宮市協力雇用主会・西宮地区 BBS 会）に対する支援、法務省の行う社会を明るくする運動等、犯罪非行予防活動に対する支援、その他更生保護に関する事業の充実発展に寄与する支援を行っていく。

◇役員

役 職	氏 名	事業所名等
代表理事	森本 直樹	西宮商工会議所 会頭
理 事	高橋 薫	西宮市保護司会 会長
理 事	土井 成三	西宮市保護司会 副会長
理 事	藤田 邦夫	西宮商工会議所 専務理事
評 議 員	長部 俊弘	(福)長陽会 理事長
評 議 員	土井 真佐子	西宮市更生保護女性会 会長
評 議 員	八上 祐子	西宮市協力雇用主会 会長
監 事	加藤 和弥	加藤産業(株)代表取締役社長執行役員

◇会員数： 140 名(法人及び団体 32・個人 108)

◇事業概要

実施日	内 容	場 所
7 月	評議員会（書面開催） 評議員・理事の任期満了に伴う重任（再任） 手続き	西宮商工会館
2 月 5 日	講演会：受刑者と向き合う教誨師とは ～活動の現状と将来の課題～ 講 師：木本 和行氏(大阪刑務所 教誨師／ 浄土真宗本願寺派 信悦寺住職)	にしのみや地域経済交流センター

(8)日本容器包装リサイクル協会(日本商工会議所の事務受託)

特定事業所が自身の製造、利用又は輸入した特定容器包装(ガラスびん、PET ボトル、紙製容器包装及びプラスチック製容器包装)に係る分別基準適合物の、容器包装リサイクル法に基づく再商品化義務を履行するため、同義務を日本容器包装リサイクル協会に委託するもの。特定事業者は、容器・包装を利用して中身を販売する、容器を製造する、容器及び容器・包装が付いた商品を輸入して販売する、中小規模以上の事業者が対象となる。

令和 6 年度当所での受付状況は以下のとおり。

※ 受付 34 件(紙申込 3 件、オンライン申込 31 件)

第5 特定課題への対応

1. SDGs 推進特別委員会による取り組み強化

◇SDGs 推進特別委員会

概 要：議題 令和5年度委員会事業報告、6年度事業計画

実 施 日：7月19日

実施場所：西宮商工会館 2階 特別会議室

◇SDGs 推進セミナー

実 施 日：令和7年2月3日

実施場所：西宮商工会議所 1階地域経済交流センター会議室

主 催：西宮商工会議所 SDGs 推進特別委員会・食品産業部会 合同セミナー

講 師：公益財団法人 ひょうご産業活性化センター

SDGs 推進担当 中小企業診断士 岡部 清一

参 加：13名

内 容：1. 知っておきたい SDGs
2. 企業を取り巻く社会・環境の変化
3. 中小企業が取り組む意義
4. ひょうご産業 SDGs 推進宣言事業の登録について
5. SDGs 経営について

◇ひょうご産業 SDGs 推進宣言事業への企業登録推進

※令和6年・7年の2年間で244登録を目標としている

登録件数 88件 ※令和7年3月末

2. デジタル化・DX 推進特別委員会による取り組み強化

◇第1回デジタル化・DX 推進特別委員会

実施日：5月27日

場 所：西宮商工会館 2階 特別会議室

議 題：令和5年度委員会事業報告、6年度委員会事業計画(案)

参 加：15名

◇第2回デジタル化・DX 推進特別委員会

実施日：7月22日

場 所：西宮商工会館 2階 特別会議室

議 題：令和6年度委員会事業計画(案)

参 加：10名

◇経営者～次期リーダーのためのDX 塾(ワークショップ形式)

実施日：9月27日、10月15日、10月22日、11月8日、11月15日 5日間

場 所：西宮商工会館

参 加：24名

講 師：グローバルマーケティング(株)

3. 〈新〉西宮市市制施行 100 周年記念事業への参画

西宮市制 100 周年記念事業を「まちなかにぎわい事業」として実施、推進するため推進会議が組織され、会長に森本会頭が就任した。会議所では、市制 100 周年記念事業に賛意を表すとともに、協力・参加した。

◇西宮市市制施行 100 周年プレ事業

実施期間 6 年 9 月～12 月

事業内容 主としてこれまで周年事業として取り組んできた事業にプレ事業の冠を付し実施する

①地域経済活性化やまちのにぎわいづくり事業

プレ事業 1 第 28 回西宮酒ぐらルネサンスと食フェアの開催(R6.10.5～6・西宮神社)

プレ事業 2 「西宮の逸品」展の開催(R6.10.5～6・エビスタ西宮/中央商店街)

プレ事業 3 もっとみやしるの開催(R6.10.19・西宮神社)

②冠付事業

プレ事業 4 第 32 回くすの木コンサートの開催(R6.9.1・アミティホール)

プレ事業 5 第 65 回オール西宮珠算競技大会(R6.11.10・商工会館)

◇西宮市市制施行 100 周年記念事業

実施期間 令和 7 年 1 月～12 月

事業内容 これまでの周年事業に加え、新たに企画・立案する事業に記念事業の冠を付し実施する

①次世代育成事業

記念事業 1 第 3 回「みやスタ」ビジネスプランコンテストの開催(R7.2.12・商工会館)

②地域経済活性化やまちのにぎわいづくり事業

記念事業 2 「西宮市制百年 奉祝市」の開催(R7.4.1・西宮神社)・青年部

記念事業 3 「西宮酒ぐらルネサンス・春の酒と食の宴」の開催(R7.4.5～6・西宮神社)

記念事業 4 「第 29 回西宮酒ぐらルネサンスと食フェア」の開催(R7.10.4～5・西宮神社)

記念事業 5 [青年部]「もっとみやしる」の開催(R7.10 中旬・西宮神社)

記念事業 6 (仮)洋菓子・和菓子まつりの開催(R7.秋頃)

③市民参加型事業

記念事業 7 [女性会]「婚活事業」の実施(R7～)

④未来志向型事業

記念事業 8 「にしのみや地域活動支援事業」の実施(R7.4～)

⑤冠付事業

記念事業 9 [女性会]「桜(今津紅寒桜)」の植樹(R7.4.2)

記念事業 10 「第 33 回くすの木コンサート」の開催(R7.8.31・アミティホール)

記念事業 11 「第 66 回オール西宮珠算競技大会」の開催(R7.11.9・商工会館)

4. 〈新〉西宮市が目指すゼロカーボンシティまちづくりへの協力

実施に向け、市と取り組み内容について協議を行った

5. 〈新〉2025 年大阪・関西万博の機運醸成

◇関西商工会議所連合会と連携した 2025 年大阪・関西万博の機運醸成

・2025 年大阪・関西万博 機運醸成 WG 第 10 回 WG への参加

実 施 日：6 月 28 日

実施方法：オンライン開催(zoom)

- 議 題：1. 今年度 WG の開催概要について
2. 全国商工会議所からの万博視察受け入れについて
3. 関西周遊 NFT スタンプラリーについて
4. PR 重点期間(2024 年 3 月～11 月)の取り組みについて
5. オブザーバーからの情報提供

・2025 年大阪・関西万博 機運醸成 WG 第 11 回 WG への参加

実 施 日：8 月 28 日

実施方法：オンライン開催(zoom)

- 議 題：1. 前回 WG の振り返り・報告
2. 万博機運醸成活動に関するアンケート結果の報告
3. 全国商工会議所からの万博視察受け入れについて
4. 関西周遊 NFT スタンプラリーについて
5. 2025 年大阪・関西万博の準備状況について
6. オブザーバーからの情報提供
7. 意見交換・質疑応答

・2025 年大阪・関西万博 機運醸成 WG 第 12 回 WG への参加

実 施 日：12 月 9 日

実施方法：オンライン開催(zoom)

- 議 題：1. 前回 WG の振り返り・報告
2. PR 重点期間(9 月～11 月)に関するアンケート結果の報告
3. 全国商工会議所からの万博視察受け入れとエコバッグ製作について
4. 関西周遊 NFT スタンプラリーについて
5. 全国商工会議所観光振興大会における関西商連 WG の取り組みについて
6. 2025 年大阪・関西万博の入場券販売について
7. 2025 年大阪・関西万博の全面的キャッシュレスと EXP02025 DIGITAL WALLET サービスについて
8. オブザーバーからの情報提供
9. 意見交換・質疑応答

◇前売入場チケットの販売促進

幹旋枚数 2,000 枚

6. 〈新〉令和 6 年能登半島地震への対応

令和 6 年 1 月 1 日の「能登半島地震」発生を受け、日本商工会議所の災害義援金募集活動に賛同し
会員事業所に支援を募った。

第 1 次募集(期間 1 月 29 日～2 月 20 日)、第 2 次募集(期間 2 月 29 日～4 月 17 日)

これら合計 453 万円に会議所から 47 万円を支出し、合計 500 万円を日本商工会議所に送金した。

◇能登半島地震 被災地支援の為に職員 1 名を派遣

日 程：令和 7 年 1 月 14 日～17 日

派 遣 先：能登事業者支援センター

業務内容：被災した現地企業の経営相談、補助金申請対応

資 料 編

資料-1	令和 7 年度西宮市行政施策並びに予算要望回答書	< 1 >
資料-2	令和 7 年度兵庫県政に対する要望の回答	<13>
資料-3	令和 7 年度西宮市建設関係予算執行要望回答書	<41>
資料-4	令和 6 年度年間行事	<53>
資料-5	加入団体	<61>
資料-6	西宮市内大型店出店状況	<63>

資料-1 令和7年度西宮市行政施策並びに予算要望回答書

西相発第 100000030 号

令和7年2月5日

(2025 年)

西宮商工会議所御中

西宮市長 石井 登志郎



要望書に対する回答について

平素から本市行政にご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

令和6年(2024年)11月27日にいただきました「令和7年度西宮市行政施策並びに予算に関する要望書」につきまして、別紙のとおり回答しますので、ご理解賜りますようお願い申し上げます。

(別紙) 令和 7 年度西宮市行政施策並びに予算に関する要望書に対する回答

1. 産業基盤の強化

(1) 産業振興予算の充実

① 産業振興予算の確実な確保

我が国経済は、現在、デフレから完全に脱却し、成長型の経済を実現できるかどうかの瀬戸際に立たされている。先の衆議院議員選挙やアメリカ大統領選挙の結果がどのような影響を及ぼすのか見極める必要があるが、成長型経済に向けた火を消すようなことがあってはならない。本年の春闘労使交渉では、1991 年以来 33 年ぶりの高水準の賃上げが実現し、足元の企業の設備投資は史上最高水準にある。会議所が実施したアンケート調査でも設備投資や研究開発など生産性向上につながる企業活動への支援を求める声が多い。また、3 年余り続いたコロナ禍も下火になり、大きな影響を受けた地域経済も活気を取り戻しつつある。本市の令和 5 年度法人市民税の決算額は 37 億 26 百万円と 2 年度水準まで回復してきた。

【別表 1 参照】

一方、本項目に対する前年度の市の回答は、「本市単独での支援が難しい領域も多いため、(中略) 国や県の支援機関や金融機関等とのさらなる連携を進める」という内容であり、会議所としてはこのような産業政策に対する市の姿勢は、消極的で前向きに評価できるものではない。

「経済あつての財政」との考えのもと、市内の中小企業・小規模事業者(以下、「中小企業等」という。)が求める「前向きな企業活動への支援」を実施し、地域も産業もともに持続的な発展を目指すという姿勢を貫くべきではないか。そのため、市にあっては基本的な産業政策のみならず、公共投資や地域の産業振興のためのネットワークづくり、条例・規制緩和など多岐にわたる中小企業等への支援策を積極的に展開すべきである。また、地域の産業振興を効果的に推進するためには、中小企業等の目線に立った市独自の制度設計や運用を通じてより実効性を高めることが重要であり、中小企業等への支援をタイムリーに実施することは、市として優先的に取り組む課題であると考える。

現状を打破し、頑張る事業者の挑戦を市と会議所が車の両輪となり後押しするためには、会議所向け予算を前例踏襲ではなく、大胆に組み替え柔軟かつ機動的な予算とすることにより、事業者支援の実効性を高めることができると考える。財政構造改善への取り組みは一定理解するものであるが、これにより本市の経済発展にブレーキがかかり持続可能な発展が阻害されるようなことがあってはならない。令和 7 年度予算の編成にあたってはこうしたことを十分に勘案したうえで取り組まれるよう求めるものである。

具体的方策については「4. 市・会議所双方が連携を深め、本市にふさわしい産業政策を推進するために」を参照されたい。

(回 答)

近年、国の実施する小規模事業者持続化補助金など、国事業の申請を商工会議所を通して提出する流れが一般化しています。また、兵庫県が実施するよろず支援拠点や事業継承・引継ぎ支援センター、働き方改革推進支援センターのサテライト相談所が商工会議所に設置されるとともに、市が支援する起業家支援センターも設置されるなど、商工会議所を中心に国・県・市の支援機関との連携が深まっており、中小事業者の様々な支援ニーズに対してワンストップで相談できる環境が整ってきています。

こうした状況を踏まえて、令和 7 年度の産業振興予算の編成にあたっては、ワンストップ相談により把握された中小事業者の支援ニーズに柔軟かつ迅速に対応できるよう努めることで、より実効性の高い事業者支援を進めていきます。

②法人市民税超過課税に対する市内法人の理解

前年度の市の回答は「その使途は多岐に渡ることから個別の事業を列挙することはできませんが、適切な情報公開に努める」であったが、現時点においても情報公開はなされていない。これでは納税者である市内法人の理解を得ることはできないと考えるが、改めて超過課税実施の目的を明らかにするとともに、いつまでに情報公開を行うのか明らかにされたい。

県内 29 市のうち、14 市が法人均等割を、25 市が法人税割の超過課税を実施しており（出所：総務省 令和 6 年度法人住民税・法人事業税税率一覧表）、全市を確認したわけではないが、伊丹市の場合、法人市民税を説明するホームページ内にて、法人市民税の超過課税について制度概要や使途を説明し、併せて「法人の皆さまへご負担のお願い」をしている。またその使途を地域経済活性化とし、中小企業に関する助成金等（商工会議所事業等補助金など）に使うと明記し、納税者である市内法人の理解を得られるよう取り組んでいる。

また、県においても法人県民税、法人事業所税の超過課税を長年にわたり実施しているが、5 年ごとに活用事業を定め、その使途について公表し、理解を得られるよう取り組んでいる。

（回 答）

法人市民税は超過課税分を含めて目的税ではないことから、地域経済活性化や商工業の振興等に限定して活用されるかのような表現にはできず、苦慮しております。ただし、ご指摘のように現状は、超過課税を実施していることについて触れられていないことから、他市の対応状況も参考に、早期に市のホームページ（法人市民税の均等割と法人税割の税率表）において、超過課税の概要等を説明するよう対応します。

(2)小規模支援法に基づく事業者支援

①小規模事業者に対する支援のあり方

経営発達支援計画(3 期目、令和 7 年 3 月の認定を目指す)及び事業継続力強化支援計画(2 期目、令和 7 年上旬の認定を目指す)を市と共同策定しているが、小規模事業者支援を確実なものとするため、市と会議所双方が一層連携を深めることを求める。

特に経営発達支援計画では、「地域への裨益」や「小規模事業者に対する長期的な振興のあり方」を計画目標として定めることが求められており、このことを実現するためにも改めて「産業振興予算の確実な確保」を要望する。

市の事業所の割合をみると、小規模事業所が 88.4%を占めている（出所：第 4 次西宮市産業振興計画）が、彼らは地域の経済活動の最大の担い手のみならず、伝統・文化・技術伝承、防災・減災、地域の賑わいづくりやコミュニティ活性化など、まちづくりに不可欠な存在であると言える。

また小規模事業者の約 8 割が地域とのつながりを感じて（出所：2024 年小規模企業白書）おり、経済面だけではなく、地域社会への貢献度が高い「地域貢献者」である。さらに小規模事業者は地域の高齢者や女性の雇用や活躍の場を提供するなど市にとってはなくてはならない「市民生活の基盤を支える」存在でもある。このように小規模事業者が地域に誇り（シビックプライド）を持ち、前向きに経営に取り組んでもらうことが必要ではないかと考えるが、市は小規模事業者への支援のあり方をどう捉えているかを問う。

また経営発達支援計画を推進するためには、情報提供型の集合セミナーではなく、経営力再構築伴走支援（信頼関係と長期にわたる課題設定型伴走支援）が求められており、これを実現するための支援制度設計が必要となる。具体的には、市・会議所・専門家を含めた支援チームによる取り組みが必要であり、重点支援事業者の選定、支援チームの編成、実際の支援、フォローといった支援の枠組みを構築しなければならない。また重点支援事業者に対し、支援計画書に基づく濃密な支援を可能にすることが求められる。

このような新たな支援手法を実践できる制度を設計・運用するためにも、詳細は「4. 市・会議所双方が連携を深め、西宮にふさわしい産業政策を推進するために」にまとめているが、会議所向け予算の柔軟かつ機動的な編成を要望する。

(回 答)

小規模事業者については、近年、女性や若者・学生、高齢者など多様な層による創業が見受けられ、産業の持続的な発展および市民サービスの向上のために欠かせない存在であると考えております。支援のあり方については、地域の特性に応じた支援策を講じ、地域に根ざした経営を行うことができる環境を整えることが重要であると考えておりますが、事業者の抱える課題がそれぞれ異なることから、個別具体的にきめ細やかな支援を行う必要があると考えております。

また、経営力再構築伴走支援にあたり、ご提案いただいた重点支援事業者の選定、支援チームの編成、実際の支援およびフォローといった支援枠組みを構築するにあたっては、短期的な施策にとどまらず、持続可能な運営体制を確立するための議論が産業振興予算の確実な確保より優先されるべきと考えております。

なお、貴会議所向け予算の柔軟かつ機動的な運用については、令和7年度からの実施を目指して検討を進めたいと考えております。その際、他の事業の目的や内容に応じた整理が必要となるため、早急に協議を進めさせていただきたく存じます。

②小規模事業者を対象とする販路拡大の支援

市独自のホームページ作成補助金は、国の小規模事業者持続化補助金を補完する役割を担っており、特に中小企業等の申請が予定数より多いことから当初予算を上回る執行が続いており、市として予算を工面して対応しているが、それでも事業者の要求を満たすまでには至っていない。

一方、6年度の小規模事業者持続化補助金が災害支援枠を中心に運用されており、一般型は5月に第16回小規模事業者持続化補助金事業が実施されたのみで、今後は実施の目途が立っていない状況である(11月27日現在)。

小規模事業者向け支援を継続するため、「4. 市・会議所双方が連携を深め、西宮にふさわしい産業政策を推進するために」のとおり、市のホームページ制作補助金を会議所向け予算に一本化することを提案する。また会議所が補助金事務局となることで、申請状況に応じた予算執行が可能となることに加え、会議所経営指導員による経営支援を前提とした補助制度に変更することで、小規模事業者が補助事業を効果的に進めることができることを申し添える。

(回 答)

西宮市ホームページ製作経費補助金の予算については、増加傾向にある事業者のニーズを満たす額の予算確保が困難な状況であることから、今後は、市のホームページ制作補助金を貴会議所向け予算に一本化することで、事業者ニーズに対応できるようにするとともに、経営指導員による経営指導の中で効果的なホームページ作成支援が行えるよう、早急に協議を進めていきたいと考えています。

(3)企業立地・定着の促進

①企業立地施策の推進

市では令和5年6月に策定した「臨海部土地活用構想(基本方針)」に基づき、産業立地の促進及び公有地の有効活用に向けた取り組みを進めており、鳴尾浜臨海公園南地区の一部を産業用地として土地利用転換を図るとしている。名神湾岸連絡線の整備に伴う代替地確保を含め、市内事業者の産業活力を維持するため、一層の産業用地を確保する取り組みを求める。

また市内事業者からは、企業立地奨励制度の拡充、空き物件等の情報収集や提供、条例・規制の

緩和、公有地の有効活用といった声が多く届いている。

特に、近隣自治体の企業立地奨励制度は、事業所の新設・拡張だけではなく、新たな設備投資も補助対象としており、既存企業の留置に積極的な姿勢が伺える(例：尼崎市企業投資活動促進制度、宝塚市企業活動支援事業補助金、伊丹市企業立地支援制度)。税收や雇用、地域経済の活性化に大きな役割を果たしている市内中核企業や成長期待企業を後押しするためにも、新たな設備投資を補助対象とするなど市の企業立地奨励制度を拡充するよう要望する。

これらの産業用地の確保の可能性を見極め、また既存企業の投資意欲に応えることができる企業立地奨励制度を検討するためにも、企業立地基礎調査を実施することを「4.市・会議所双方が連携を深め、西宮にふさわしい産業政策を推進するために」で提案していることを申し添える。

(回 答)

名神湾岸連絡線の整備に伴う代替地確保を含め、市内事業者の産業活力を維持するため、産業用地の確保の必要性は十分に認識をしていることから、令和5年度に策定した「臨海部の土地利活用構想の基本方針」に基づき、西宮浜、鳴尾浜の産業集積ゾーンにおいて、一部公共用地の転換も含めて産業用地の確保に努めていきます。また、企業の設備投資を含む支援制度の拡充については、市内事業者の競争力強化や地域経済の活性化を図る観点から重要であると認識しております。一方で設備投資にかかる支援策については国や県の補助金制度及び税制措置があるため、市の企業立地奨励金制度において既存企業への設備投資を補助対象とすることが、設備投資の促進に貢献しているかを調査する必要があります、市の企業立地奨励金制度について他自治体の取り組み効果を調査してまいります。

②緑地面積率等の一層の緩和

西宮市工場立地法地域準則条例(案)により、西宮浜産業団地地区の緑地面積率等が緩和される見込みであるが、対象区域が極めて限定的で対象となる事業者も多くない(同地区の特定工場は1件のみ)。このため、県内の市町と同様に市内全域の工業・準工業地域を対象とするなど、市内全域の既存企業が設備投資に踏み込める環境づくりを一層進めるよう要望する。

(回 答)

既存企業の設備投資の促進や老朽化施設の更新に向けて、適切な環境整備を進めていくことは重要であると認識しております。その中で、今回の条例案が対象とする西宮浜産業団地地区については、産業用地が一団の区域として集積している臨海部において、緑地面積率等の緩和を進めることにより、限られた産業用地を有効に活用することで事業者の利便性向上を図るものです。

一方で、市内全域に対象を広げる場合には「西宮市工場立地法地域準則条例」に定める対象区域の拡大のみならず、「開発事業等におけるまちづくりに関する条例」に規定されている緑地面積率の緩和が必要となり、これに伴う緑地面積の減少については、環境保全の観点から慎重な検討が必要であると考えております。特に工場と住居が混在する市内の工業・準工業地域全域において緩和を適用する場合、地域の環境への影響や住民の皆様からの意見を考慮するなど、多方面の調整が必要となります。

については、地域経済の活性化を図りつつ、環境保全とのバランスを重視した政策の実現を目指し、引き続き慎重に検討を進めてまいります

(4)起業・創業の促進

6年度に国の地方創生拠点整備交付金事業が終了するため、7年度には創業支援事業補助金が半減する見込みである。一方、年間100名を超える起業家を輩出する「にしのみや起業家支援センター」を効果的に運営し、市民の「起業・創業したいという声」に応えるためには、6年度同規模の

予算が必要である。このことから、詳細を「4. 市・会議所双方が連携を深め、西宮にふさわしい産業政策を推進するために」にまとめているが、同支援センター運営を着実なものとするため、会議所向け予算の柔軟な運用を要望する。

特に本市の場合、「市民生活の質的向上を担う」子育て・福祉・教育・文化等の地域課題解決型の起業が多いことから、起業家と市の関連部署が連携・協業することで、より質の高い市民サービスを提供することが可能となるのではないかと。」「西宮市行政経営改革中期行動計画(令和5年度～7年度)」に、「行政・市民・企業等多様な主体との協働による地域経営の推進(地域マネジメント)」が掲げられているが、地域課題解決型の起業家が「地域力の向上」に参画できるよう、市とともに地域課題の解決に取り組むことができるよう検討されたい。

(回 答)

国のデジタル田園都市国家構想交付金事業は、令和4年度から6年度までの3年間限定の措置であり、令和7年度以降は交付金措置がなくても事業が継続できることが採択要件となっていることから、貴会議所と連携して計画的に事業を進めてまいりました。

具体的にはこの3年間で、事業のニーズ調査、業務効率化に資するシステムや設備の導入、自主財源確保のための有料サービスの提供などにより令和7年度以降は当初に比べて効率的かつ交付金に依存しない事業実施が可能になっていると考えております。

また、会議所向け事業の予算の一元化については、「にしのみや起業家支援センター」が国の交付金措置を受けて設置されていることを踏まえ、その性質に応じた単独での補助事業として運用しておく必要があると考えています。

なお、起業家と市の関連部署の連携協働については、起業家からのニーズや地域力の向上に資する取組みの可能性について検討してまいります。

(5) 市内事業者への優先発注

西宮市財政構造改革実施計画(令和6年度～令和10年度)で示された歳出減の取組内容のうち、総務・財務事務の簡素化・集約化において、消耗品等を契約一元化・一括支払いするとあるが、「市内事業者への優先発注」の考え方を踏まえた取組とされたい。

会議所では、令和3年6月より物品調達等受注機会連絡会の活動を通じて市内事業者への優先発注を求めているが、引き続き、公共発注の推移を示した資料を提出されたい。

また発注時には、労務費、原材料費、エネルギーコスト等の実勢価格を反映することや請負金額の変更の的確な実施、最低賃金額の改定見込額を考慮することを求める。

さらに、国では令和5年10月に「官公需印刷物の入札・契約に関する知的財産権等の取扱いについて(通知)」を市区町村担当宛に発出し、「最新の実勢価格等を踏まえた適切な予定価格の作成や、低入札価格調査制度や最低制限価格制度等の適切な活用等の対策を講ずること等により中小企業・小規模印刷事業者の受注機会の増大を図り、また、受注者の知的財産権に配慮した契約やコンテンツ版バイ・ドール契約等を積極的に活用するよう」求めている。市にあっても、中小企業・小規模印刷事業者の受注機会の増大を図ることに加え、受注者の知的財産権に配慮した契約やコンテンツ版バイ・ドール契約等を積極的に活用することを検討されたい。

加えて、西宮市立学校施設包括管理業務の受託者が決定したが、引き続き市内事業者への丁寧な説明と、市内事業者を排除することなく市内事業者を優先的に活用するなど地域経済への配慮を堅持するよう改めて要望する。

(回 答)

西宮市財政構造改革実施計画に示しております「契約一元化・一括支払い」とは、各所管課が少額の消耗品購入の契約を行ったのち、特定の課が支払処理を担うことにより、各所管課の事務の簡

素化・効率化を図ることを主たる目的としております。

引き続き、市内事業者への優先発注について、取り組んでまいります。

所管課契約における市内事業者との契約率は令和4年度（2022年度）、令和5年度（2023年度）及び令和6年度（2024年度）9月末日時点の推移は次のとおりです。

- ① 委託：54.4% → 55.4% → 54.2%
- ② 印刷製本：88.4% → 88.2% → 89.3%
- ③ 物品購入：78.3% → 79.3% → 81.6%

発注時の予定価格算出にあたりましては、各種の単価について、最新の価格を用いるよう、努めております。

また、請負金額の変更にあたりましては、単価の変動に注視し、適切な時期に実施するよう、努めてまいります。

コンテンツ版バイ・ドール契約につきましては、庁内へ周知を行い、その活用について検討してまいります。

保有する学校施設の維持管理業務や修繕業務等について、民間のノウハウを活用して学校施設の安全・安心を確保しながら効果的かつ効率的に維持管理を行うため、令和7年度から包括的に民間事業者に委託することとしております。委託先候補が決定し、その後、事業者向け説明会を実施いたしました。今後も市内事業者への丁寧な説明を行ってまいります。なお、委託業者選定の公募型プロポーザルにおいては、市内事業者を積極的に活用できることを参加資格要件とし、地域経済への貢献を勘案しております。引き続き、業務遂行にあたっても、市内事業者の活用を委託先候補に求めてまいります。

2. 活力あるまちづくりの推進

(1) 人手不足、人材確保・育成への対応

会議所アンケート調査では、市内大学キャリアセンターとの関係構築、地元学生のインターンシップ受入れ支援といった地元就職を促進する施策、DXやGXへのリスキリング支援を求める声が多い。一方、市内大学キャリアセンターにおいては、地元志向の学生が一定数いるものの地元企業の情報が少ないとの声がある。

このことから、地元学生が地元企業へ就職することを促進する「市独自の取り組み」として、まずは市・市内各大学のキャリアセンター・会議所の3者による「地元就職のための意見交換・情報共有をする場」を設け、地元就職のための課題はどこにあるのか、解決するための方策は何かなどについて検討してはどうか。

またリスキリング支援では、会議所向け予算の一部を活用し、会議所主体で市内大学と連携し社会人向け講座の受講料を一部補助する仕組みを構築した。7年度も拡充実施を予定しているため市政ニュース等での広報協力を求める。

(回答)

市としても、昨今の就職市場が売り手市場の中で、多くの企業が採用活動に苦慮されている現状を十分に認識しております。一方で、市内大学生が市内企業への就職をどの程度希望しているのか、また、市内企業が市内大学生の採用を特に望んでいるのかといった具体的なニーズについては、現時点では十分に把握できておりません。

また、西宮市は交通の利便性に恵まれており、市内在住者が市外企業へ就職するケースや、市外在住者が市内企業に就職するケースも多く見られます。そのため、他の地方都市で課題となるような人口流出の抑制等を目的とした地元企業への就職促進を強く求められる状況とは異なることから、本市として「地元学生が地元企業へ就職することを促進する施策」を現時点で具体的に打ち出

す方針はございません。

しかしながら、市内企業の人材確保を支援する観点から、地元学生と地元企業双方のニーズや現状を正確に把握することは重要と認識しております。このため、市内各大学のキャリアセンターとの意見交換を通じて情報を共有し、学生と企業とのミスマッチがないかを確認する場を設けることを検討いたします。その際には、貴商工会議所におかれましても、企業側のニーズに関する情報提供など、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

なお、貴会議所が実施されているリスキリング支援事業については、掲載スペース等の制約がございますが、市政ニュースや市ホームページでの広報協力を可能な範囲で進めてまいります。

(2) 観光事業の充実

西宮市市制施行 100 周年記念事業として、7 年 4 月に「(仮称)西宮の酒と食の宴」及び 7 年 10 月に「第 29 回酒ぐらルネサンスと食フェア」を西宮神社にて実施するため、両事業への一層の協力を求める。

(回 答)

両事業は市制施行 100 周年という大きな節目に、古くから酒どころとして栄えてきた本市の歴史を市民と共有し、未来に向けた酒造業の更なる発展を期する貴重な機会であると考えております。また、市と市内事業者が一体となって市制 100 周年を祝い、文教住宅都市・西宮を次世代へ受け継いでいく機運の醸成にも資すると考えられることから、市としましても出来る限りの協力を行いたいと考えております。

(3) 商業振興のあり方

今般、西宮市商店市場連盟向け予算の減額が示された。

令和 3 年度商店街実態調査報告書(出所：中小企業庁)によると、商店街の課題は、経営者の高齢化による後継者問題(72.7%、平成 21 年以降連続して 1 位)で最も高く、店舗の老朽化や個店の魅力不足と続くが、市の商業振興施策はこれらの課題に対応できていないのではないか。

また、商店街・小売市場は地域社会の一員として防犯や高齢者・子どもの見守りなどの役割を担うことが期待できる。

今後、市として市内商店街・小売市場の活性化をどのように進めるのか問いたい、その場合には単なる商業振興ということだけでなく、地域社会を構成する一員としての役割をどのように果たしてもらうのかという視点を持つべきだ考える。

(回 答)

ご指摘の通り商店街の課題に対しては、対応が急務であると認識しております。

令和 6 年度においては、貴会議所への委託事業である「後継者育成塾」にて商店街店主を含む後継者問題を抱える事業者への課題解決や、県との協調補助金である「商店街ファンづくり応援事業」にて個店の認知や魅力向上に向けた取り組みを支援してまいりました。今後においても、商店街の抱える課題やその優先順位の把握に努め、限られた予算で効果的な事業を実施できるよう商店街と連携してまいります。商店街に期待する役割については、第 4 次西宮市産業振興計画に明記のとおり、地域の活性化のみならず生活を支えるコミュニティ機能としての公共的役割を担っていただけるよう今後も連携してまいります。

3. 都市基盤の整備促進

(1) 名神湾岸連絡線の円滑な事業促進

令和 6 年度、阪神高速道路(株)及び西日本高速道路(株)が事業者として参画した。繰り返し伝え

ているが、西宮浜地区の事業者から代替地確保について強い要望がある。

「1.-(3)企業立地・定着の促進」でも述べたが、市の取り組みは一定理解するものの、引き続き国や県と連携しながら、地域事業者の要望である代替地確保を一層具体化するとともに、地域事業者へのタイムリーな情報提供、丁寧な説明に努められたい。

(回 答)

名神湾岸連絡線の整備にあたっては、西宮浜において、移転等を余儀なくされる事業所が多くあり、各事業所が現在の操業を円滑に継続していくうえで、代替地の確保については、地元の声を聴きながら真摯に対応していく必要があると考えます。このため、引き続き、国・県と協力し、適切な代替地の確保について検討してまいります。

また、名神湾岸連絡線事業については、国において令和4年度から橋梁予備設計に着手しており、西宮浜においても同様の設計を実施中であると聞いています。市としては、事業所の皆様に安心して事業に協力いただけるよう、国が地域に対して事業計画を示し、その計画に沿って着実に事業が進捗することが重要であると考えており、引き続き、国に対して事業に必要な予算の確保や事業の推進を要望するとともに、現在実施中の橋梁予備設計を完了させたのち速やかに事業の詳細スケジュールを提示するよう求めてまいります。

(2) 国道 176 号(名塩道路)の早期の全線開通

6年2月に国道176号(名塩道路)の交通が生瀬トンネルに切り替わり、また8年度春に塩瀬町名塩～生瀬の開通を目指し整備が進められている。引き続き名塩道路の早期の全線開通について国等への働きかけを強められたい。

また、市北部の阪神流通センター周辺ではCPD西宮北や(仮称)西宮北IC物流PJ(それぞれ7年度中に稼働予定)など、大型物流施設の建設が相次いでおり、名塩道路の整備に伴い、北部地域の一層の開発促進が期待できるものと考えます。こういった状況を踏まえ、企業立地施策の推進でも述べたが、北部地域を含めた企業立地基礎調査を市と会議所合同で実施することを改めて提案する。

(回 答)

名塩道路につきましては、令和6年2月に生瀬トンネルが開通し、生瀬地区の令和8年(2026年)春の開通に向け、引き続き、トンネル上部の山切工事やトンネル前後の道路整備、橋梁工事等が行われております。また、東久保地区においても、用地買収や名塩川の付け替え工事などが進められております。

今後も引き続き名塩道路全線の早期完成に向けた事業予算の確保及び東久保地区における事業見通しの公表について国土交通省等に要望してまいります。

北部地域を含む市内全域において、産業用地が不足している現状を認識しております。この課題に対処するため、企業立地基礎調査の実施は対応策の一つと考えます。しかしながら、企業立地基礎調査には多岐にわたる調査項目が含まれるため、どの項目を優先的に調査するかを明確にする必要があります。そのためには、具体的な課題やニーズを整理することが必要です。

また、調査結果をもとに、実際に産業用地を確保するための具体的な手法についても併せて検討をしたうえで実施する必要があります。企業立地基礎調査の実施にあたっては、確実な産業用地の確保に向けて、貴会議所と協議を重ね、効果的な対応策を共に模索していきたいと考えております。

(3) 阪急武庫川新駅の早期の整備

尼崎市は6年7月に新駅の設置を主軸とした目指す街のビジョンを定めた「(仮称)武庫川周辺阪急新駅エリアまちづくりビジョン」、本市は6年1月「阪急武庫川新駅周辺まちづくり基本構想(すすめ方)」をそれぞれ公開した。武庫川新駅開業は市内事業者も高い関心を持っている。昨年度の市

政要望への回答では、「関係機関及び周辺地域との協議・調整を速やかに行う」とあったが、今後どのように武庫川新駅開業に向けた取り組みを進めるのかを問う。

(回 答)

尼崎市、阪急電鉄と協力して国の交付金の事業採択が受けられるよう努めるとともに、引き続き関係機関及び周辺地域との協議・調整を速やかに行い、早期整備に向けて取り組んでまいります。

4. 市・会議所双方が連携を深め、西宮にふさわしい産業政策を推進するために

市の会議所向け(実行委員会向けを含む)予算は令和4年度は35,085千円であったが、5年度・6年度は「西宮酒ぐらルネサンスと食フェア(実行委員会向け)」の補助金が減額となり34,685千円となっている。この34,685千円の多少について議論の分かれるところであるが、これらは2つの目、3つの細目に分かれて計上されており使い勝手の悪いものとなっている。

令和7年度予算に向けては予算の組み方を改め、委託料と補助金の2本立てになっている予算をすべて補助金に一本化し、3つの細目に分かれていたものを2つの細目に分けて計上することを提案する。

【別表2参照】

具体的には、1つ目の細目として、(目)商工振興費のうち(細目)産業育成等事業経費の名称を(細目)地域産業活性化対策事業経費とし、従来の地域商業活性化対策事業経費と産業育成等事業経費に計上されていた会議所向け補助金等を「産業活性化事業補助金」に一本化し、予算額は25,000千円とする。2つ目の細目として、(目)観光費のうち都市ブランド発信事業経費に「西宮ブランド・にぎわい創出事業補助金」を新たに設け、西宮酒ぐらルネサンスと食フェア及び西宮ブランド発信事業に係る補助金とし、予算額は5,000千円とする。

この2つ目の細目に計上する「産業活性化事業補助金」、「西宮ブランド・にぎわい創出事業補助金」は、それぞれ複数の個別の補助金で構成されるが、執行の段階で個別の補助金に過不足が生じた場合には互いに融通し合うことができるなど柔軟な予算執行を可能なものとする。

なお、これまで市が直接実施してきたホームページ制作補助金については中小企業等から多くの申請があり年度途中で予算を超過してきた実態がある。7年度より同予算を会議所向け予算に移管し事務を会議所が担うことで柔軟な予算執行が可能となり、ホームページ制作を希望する中小企業等に応えることができる。

次に新たな提案であるが、3つ目の細目として、中小企業等から強い要望がある企業立地について、企業立地の可能性や既存事業者の事業拡大のための可能性を探ることを目的に、市と会議所が経費を折半で負担し、企業立地基礎調査事業補助金を確保し調査を行うこととしてはどうか。このため、企業立地関係事業経費の一部である1,000千円を新たに企業立地基礎調査事業補助金とすることを提案する。

以上、7年度予算に向けて提案したが、こうした提案を踏まえ各種施策・事業に取り組むことが、機動的かつ効果的な事業推進に結びつき、ひいては、西宮の産業振興にとってより高い効果を得られることになると考える。

加えて、市の産業部局と会議所の職員が定期的な勉強会、意見交換会を実施することにより、双方向の意思疎通を図り情報共有や信頼関係づくりを推進することを提案する。

(回 答)

ご提案の貴会議所向け予算に一本化するご提案については、令和7年度からの実施を目指して検討を進めたいと考えております。その際、各事業の目的や内容に応じた整理が必要となるため、早急に協議を進めさせていただきたく存じます。

企業立地についても市内全域において産業用地が不足している現状を認識しております。

この課題に対処するため、企業立地基礎調査の実施は対応策の一つと考えます。しかしながら、企業立地基礎調査には多岐にわたる調査項目が含まれるため、どの項目を優先的に調査するかを明確にする必要があります。そのためには、具体的な課題やニーズを整理することが必要です。また、調査結果をもとに、実際に産業用地を確保するための具体的な手法についても併せて検討をしたうえで実施する必要があります。

現時点では、これらの要素を十分に精査する必要があるため、貴会議所と協議を重ね、効果的な企業立地基礎調査の対応策について検討していきたいと考えております。

兵庫県商工会議所連合会

「令和7年度兵庫県政に対する要望」 に対する回答

令和7年3月

兵 庫 県

要 望 事 項

I. 兵庫経済の発展・成長を実現する企業の競争力強化に向けた支援の拡充

1. 県内中小企業・小規模事業者の事業継続に向けた持続的支援

- (1) 原材料等の価格高騰、急激な為替変動に対応した機動的な支援
- (2) 取引適正化による中小・小規模事業者の正常な価格転嫁の促進
- (3) 中小・小規模業者に係る人手不足対策への対応強化
- (4) 求償権放棄に係る条例の整備

2. 時機を得た県内経済活性化への支援拡充

- (1) 万博会期後に向けたひょうごフィールドパビリオンの活用と魅力発信強化
- (2) 県内DMOや観光団体、経済団体が連携した観光・誘客の推進
- (3) スタートアップ、創業者支援の拡充と円滑な事業承継への支援
- (4) 兵庫の次世代を担う新たな産業育成への取り組み強化
- (5) 中小・小規模事業者のデジタル化・DX導入、SDGs推進への取り組み支援
- (6) 大胆な土地規制の緩和による産業用地拡大と地域経済の活性化
- (7) 万博を契機とした地場産業の活性化と海外販路拡大への支援
- (8) 商店街や市場など、地域商業の活性化支援
- (9) 公共事業の安定的確保・適切な予定価格の設定及び人手不足の解決

3. 兵庫県の魅力向上と企業の競争力強化を支える陸・海・空・知インフラ整備の推進

- (1) 関西圏及び県内高速道路ネットワークの整備促進
- (2) 県内鉄道網の維持と利用促進に向けた支援拡充
- (3) 周辺道路等を含む県内港湾機能の強化推進
- (4) 県内3空港の活性化へ向けた取り組み強化
- (5) スーパーコンピュータ「富岳」をはじめとする知のインフラ利用促進
- (6) 広域防災拠点と元町の賑わい創出を担う新たな県庁舎の整備

II. 商工会議所における経営相談・指導体制の維持・強化

- (1) 経営指導員・経営支援員及び伴走型経営指導員・支援員の定数維持・拡充
- (2) 人件費の補助単価の引き上げ
- (3) 経営相談・指導に係る事業費の増額と補助事業の継続実施
- (4) 商工会議所会館の耐震工事、建て替え等への補助

「令和7年度兵庫県政に対する要望」に対する回答

【 要望事項 】

I. 兵庫経済の発展・成長を実現する企業の競争力強化に向けた支援の拡充

1. 県内中小企業・小規模事業者の事業継続に向けた持続的支援

(1) 原材料等の価格高騰、急激な為替変動に対応した機動的な支援

現下の経済情勢は、大手企業が概ね好調な業績を維持し賃上げ率も33年ぶりに5%を超えるなど景況感の改善が見られる一方で、県内中小・小規模事業者は、原材料・エネルギー価格の高騰、深刻化する人手不足に起因する労務費の上昇等が加わり、収益の圧迫や事業の縮小など依然として厳しい状況に置かれている。

兵庫県には、これまでも燃料価格高騰に対応した一時支援金の給付や県制度融資における資金繰り支援など、コスト増加に苦しむ県内企業に向けた支援策を展開頂いているが、国際情勢の混迷や急激な為替変動、労働市場の逼迫等、経営を取り巻く環境は今後も予断を許さない状況にあるため、経済環境の変動に影響を受ける県内企業に対し補正予算などを通じた機動的な支援策の実行に引き続き取り組まれない。

(2) 取引適正化による中小・小規模事業者の正常な価格転嫁の促進

健全な企業経営の継続のためには、コスト増加分に対する適切な価格転嫁が不可欠であるが、取引先・顧客離れへの不安、価格交渉に必要な情報やノウハウの不足等により多くの中小・小規模事業者では価格交渉・価格転嫁の進捗は足踏み状態にある。

ついては円滑な価格交渉を後押しし、価格転嫁の環境整備を実現するため「取引先との共存共栄と新たな連携」を目指し、官民挙げて推進している「パートナーシップ構築宣言」登録企業に対するインセンティブ（補助事業や保証枠の創設など）を拡大することで、同宣言の一層の普及促進を通じ、取引適正化の推進を図られたい。

(3) 中小・小規模事業者に係る人手不足対策への対応強化

当県においては若年層の県外流出の抑制、県内企業への就業・定着に向けて「若者・Z世代応援パッケージ」の実施に加え、現在、人手不足問題対策会議において外国人雇用の認証制度などの施策について協議を進めている。

経済活動が停滞から成長への転換局面にある中、人手不足に直面する中小・小規模事業者の事業拡大と事業継続の観点から以下の施策を実施されたい。

①人手不足対策を実施する企業への支援拡充

人手不足の解消に向け、十分に業績が改善しない中でやむなく防衛的な賃上げを行うことで人材を確保する中小・小規模事業者も多くみられる。

については、賃上げを実施する事業者に対し、県制度融資の一部条件緩和や県税への優遇などを検討されたい。加えてデジタル化・DX 導入のほか、省力化・生産性向上に向けたリカレント教育、設備投資を実施する企業に対して補助金の拡充を含めた各種支援を継続されたい。

②県内企業への就職に向けた意識醸成対策の実施

若年層の県内企業への就労意識高揚を図るため、小・中・高校生を対象に企業見学会や実践的な職業教育を引き続き実施するとともに、全国の大学や短期大学に在籍している全学年生を対象とした「兵庫県インターンシップシステム」では、各社のインターンシッププログラムをブラッシュアップするため専門家派遣などを行い魅力あるインターンシップとなるような取り組みを進められたい。また、商工会議所等が主催するイベントへの助成・補助を強化されたい。

併せて、新規学卒者を対象にした合同企業説明会は売り手市場の中、参加者の少なさが課題となっている。については、兵庫県が主体となり県内外の大学においてマッチングイベントを開催するなど企業と学生の接点づくりに協力されたい。

③就職サイトへの掲載料や人材紹介手数料に対する補助創設

新規学卒者の採用活動に必要な就職サイトへの掲載料、即戦力と呼ばれる30 歳代の採用における人件費の高騰、仲介する人材紹介会社への手数料など中小・小規模事業者の採用活動には過大な時間と費用負担が生じている。

については、中小・小規模事業者の採用活動を支援すべく新規学卒者の就職サイト掲載料への補助や人材紹介会社に支払う手数料への助成制度を創設されたい。

④外国人材の就労・定着に向けた制度の整備

留学生をはじめとする外国人材の活用を進めるため、合同就職説明会などのマッチングイベントを県内各地で開催するとともに、企業と外国人材双方が安心した労使関係が構築できるよう人手不足問題対策会議において協議されている外国人雇用に関する企業認証制度の創設を進められたい。

また、貴重な戦力である外国人材の定着のため、技能向上に資する人材育成研修等を実施されたい。

⑤時代のニーズに応じた就労環境を整備する中小・小規模事業者への優遇

中小・小規模事業者においては価格転嫁が容易に進まず、限られた資源の中、継続的な賃上げや人材育成、働き方改革などを行うなど、人材の確保・定着に向けた取り組みを試行錯誤しつつ実施している。また、兵庫県では「ひょうご SDGs 推進宣言事業・認証事業」、「ひょうご仕事と生活センター認定企業」、「ひょうご・こうべ女性活躍推進企業認定」など、事業活動を通じて時代のニーズに応じた企業経営の手法を取り入れた企業を認証する制度が充実していることから、これら認証制度への理解を深

めると同時に取得企業に対し、それぞれのインセンティブに加えて各種県税の減額などを行い、事業者の取り組み意欲の増進を図りたい。

(4) 求償権放棄に係る条例の整備

中小企業の事業再生を進める上で、県の損失補償付き制度融資等に係る信用保証協会の求償権放棄や不等価譲渡が必要な場合、議会の決議が求められるが、審議を待つ間の事業価値の棄損や企業情報の外部漏えい等、円滑な再生に支障をきたす懸念があるため、知事による求償権放棄等の承認を行うことができる条例を早急に整備されたい。

【 回 答 】

(1) 原材料等の価格高騰、急激な為替変動に対応した機動的な支援

中小企業融資制度では、長引く物価高騰・円安や人手不足・人件費高騰の影響を踏まえ、中小・小規模事業者の資金需要に柔軟に対応できる十分な融資枠を引き続き確保する。

また、国が総合経済対策において発表した「民間金融機関のプロパー融資を引き出す保証制度」に対応する新たな融資メニューの創設や、令和6年7月に創設した、金融機関等の経営支援を受けつつ資金調達を図ることができる「経営力強化貸付」等により、金融機関等による積極的な伴走支援を促し、中小・小規模事業者の事業継続や雇用維持を支援していく。

今後も企業等が直面する課題に対し、必要に応じてきめ細やかな支援を検討していきたい。

(2) 取引適正化による中小・小規模事業者の正常な価格転嫁の促進

中小・小規模事業者の円滑な価格交渉・価格転嫁に資する支援が重要だと認識している。そこで、ひょうご産業活性化センターに価格転嫁推進員を来年度から新たに3名設置し相談対応を行うとともに、専門家派遣による価格転嫁交渉の伴走支援を実施するほか、受注・発注企業向けの価格転嫁に関するセミナーの開催、国が推進する「パートナーシップ構築宣言」の広報・PRに取り組むなど、より一層取引適正化の推進に取り組んでいく。

(3) 中小・小規模業者に係る人手不足対策への対応強化

①人手不足対策を実施する企業への支援拡充

中小企業融資制度では、低利・低保証料率の融資制度「設備投資促進貸付」や、小規模事業者の設備導入を支援する「小規模企業者等設備貸与支援制度」等により、事業者の生産性向上や省力化等の取組みを支援している。

加えて、「経営力強化貸付」等により、持続的な賃上げの実現を含めた経営力強化への取組みを支援していく。

企業のデジタル化については、県内中小企業の DX 導入や工場の現場改善等の生産性向上に向けた取組全般を支援するため、ものづくり支援センター等による相談対応、セミナー、アドバイザー派遣等を引き続き実施する。また、企業の DX 人材の育成支援のため、企業ニーズに応じた DX 人材育成研修を実施する。

②県内企業への就職に向けた意識醸成対策の実施

兵庫版「キャリア・パスポート」等を通じて、小・中・高校生一人一人のキャリア発達を支援している。県立高校では、令和 7 年度から「県立高校ふるさと共創プロジェクト」が開始され、高校生が地域資源を知り、学びを深め「まちづくり」や「ビジネス」の提案を通じて、地方創生に貢献する人材育成を図るとともに、ふるさとへの愛着とプライドを醸成する。また、高校生及び高校進路指導担当教員向けキャリア支援セミナーを開催し、地元企業との交流を図り、県内企業の魅力発信と就職促進に取り組む。

インターンシップについては、「インターンシップコーディネーター」を設置し、企業とともに学生ニーズに合うインターンシッププログラムを作成することで、参加学生の増加を図り、企業の人材確保を支援する。また、地域経済活性化支援費補助金のうち、商工会議所が開催するイベント・セミナー向けに助成している経費も有効に活用されたい。

その他、合同企業説明会について引き続き学内で実施し、マッチング機会の提供に努めるとともに、首都圏在住の学生を対象とした県内企業との交流会を開催し、新規学卒者の県内就職を促進する。

③就職サイトへの掲載料や人材紹介手数料に対する補助創設

本県のインターンシップシステムやひょうご応援企業は無料で登録・利用が可能なほか、県内企業が求人情報を無料で掲載可能な「ひょうごで働こう！マッチングサイト」では、当サイトに求人広告を掲載する企業に対して、効果的な掲載のため、ページ作成の個別指導などを行っている。

また、ひょうご専門人材相談センターでは、副業・兼業人材を含む幅広いプロフェッショナル人材とのマッチングを推進しており、人材紹介会社を介さずに、紹介手数料がかからない「大企業連携副業・兼業マッチングプログラム」を推進するなど、中小企業の人材確保に係る負担軽減を図っている。

④外国人材の就労・定着に向けた制度の整備

外国人留学生を対象とした合同企業説明会に加え、ベトナム現地の大学生等を対象としたジョブフェアや首都圏開催の合同企業説明会への出展支援により、県外に在籍する外国人留学生等とのマッチングを支援する。

加えて、多文化共生を推進する先進県として、外国人が安心して就職・定着できるよ

う、企業の取組が見える化する外国人雇用に関する企業認定制度の創設を進めており、①日本語学習の支援、②安全衛生面や業務マニュアルの多言語化・図示化、③キャリア形成支援等を項目として示すことで、外国人を雇用する企業による自発的な取組を後押しするなど、外国人材の就労・定着に向けた支援を行っていく。

⑤時代のニーズに応じた就労環境を整備する中小・小規模事業者への優遇

SDGs 経営の推進は、サプライチェーンで生き残るためだけでなく、優秀な人材の確保や、他社との差別化によるビジネス機会の拡大等も期待されることから、本県では中小企業による SDGs 経営の裾野拡大に取り組んでいる。

令和7年度は、SDGs 宣言企業のインセンティブとして、事務所・工場等のエネルギー使用のムダを「見える化」する省エネ診断に係る経費を補助する「GX 診断補助金」を創設する。より多くの宣言企業に受診を促すことで、宣言企業の環境意識を一段階引き上げ、認証事業へのチャレンジに向けた第一歩を後押しする。

(4) 求償権放棄に係る条例の整備

条例整備については、県に対する求償権放棄の申請状況等も踏まえ、慎重に検討を行うとともに、「企業再生貸付（経営改善・再生支援強化型）」の継続実施や、円滑な事業再生を阻害する要因として指摘されがちな「経営者保証」の免除が可能な融資制度等の実施を通じて、引き続き中小企業の円滑な事業再生を支援していく。

【 要望事項 】

2. 時機を得た県内経済活性化への支援拡充

(1) 万博会期後に向けたひょうごフィールドパビリオンの活用と魅力発信強化

大阪・関西万博は国内外から 2,800 万人あまりの人が訪れるビックイベントであり、兵庫を売り込む絶好の機会である。兵庫県では「ひょうごフィールドパビリオン」のプロモーションを行い、誘客策を積極的に推進することとしているが、同時期に開催される瀬戸内国際芸術祭のほか、2027 年のワールドマスターズゲームズ関西なども見据え、各プログラムの磨き上げを図りプレミアムプログラムの認定増加に取り組むとともに、国内外に向けたファミトリップを積極的に行い県内各地の魅力発信を強化されたい。

特に都市部から離れた県西部・北部では移動手段などが限られ、誘客に対し不安視する声も多いことから各交通事業者の協力を得ながら重点的に取り組まれない。

(2) 県内 DMO や観光団体、経済団体が連携した観光・誘客の推進

2030 年を目途とした神戸空港の国際定期便就航によって、ますますインバウンドを中心に観光客の増加が見込まれることから、ひょうご観光本部においては、これまで以上にリーダーシップを発揮し、神戸、姫路、豊岡、淡路等の県内 DMO はもちろんのこと、ホテル、飲食店、小売店、交通事業者等との連携を積極的に図り、国内外の観光客獲得と観光消費拡大に向けた動きを推進されたい。

同時に神戸以西地域を中心に神戸空港を活用したアウトバウンドやビジネス需要の開拓についても、経済団体等と連携して進められたい。

(3) スタートアップ、創業者支援の拡充と円滑な事業承継への支援

イノベーションを創出し急成長を目指すスタートアップ企業は地域の活力を創出するけん引役として期待が高まっており、当県においてもその活力を取り込むことが重要である。当局におかれては、「ひょうご神戸スタートアップ・エコシステムコンソーシアム」の一員として、これまでスタートアップアカデミーやスタートアップファンドの設立、さらにはオープンイノベーション事業の実施など、様々な支援策を展開しているが、今年度末に国のスタートアップ・エコシステム「グローバル拠点」が期間満了を迎えることから、国に対し、制度の継続・強化を求められたい。また、成長の可能性の高いスタートアップに対し、資金面などの経営サポートや経営人材の紹介など、より踏み込んだ支援が行える組織とそれらの指令塔となる人材の設置などを神戸市とも連携して検討されたい。

加えて、県内各地においても創業がしやすい事業環境を整備するため、起業家補助金の拡充やクラウドファンディング等を活用した事業化支援制度の創設、ビジネスマッチング機会の提供、起業家の育成拠点となるインフラ整備・増設などに取り組まれたい。

また、独自の技術・サービスを持ち、従業員や家族を含めた人々の暮らしを支える中小・小規模事業者の事業承継は本県経済の重要な課題であり、兵庫県事業承継・引継ぎ支援センターの更なる支援機能強化とともに、金融機関や支援機関との連携が一層拡充できるよう引き続き働きかけを行われたい。

さらに事業継続支援事業補助金についても継続した支援を行うことに加え、補助金事務局を設置するなど、支援現場の負担軽減を図り円滑な事務処理を行えるよう配慮願いたい。

(4) 兵庫の次世代を担う新たな産業育成への取り組み強化

ひょうご経済・雇用戦略推進会議では、次世代を担う兵庫の新たな産業として水素等新エネルギー・環境、航空産業・ドローン・空飛ぶクルマ、ロボット産業、健康医療産業、半導体産業の5つを挙げている。県においては、引き続き成長産業育成コンソーシアムにおいて各プロジェクトの具体化を支援するとともに、新製品の社会実装を目指す県内中小企業の試作開発の支援を実施されたい。

また当県では、瀬戸内・関西圏における水素サプライチェーンを目指す「姫路港・東播磨港港湾脱炭素化推進計画」の策定が進められていることから、県の強いリーダーシップのもと、水素関連産業の研究や育成にかかる補助制度の拡充、さらに関連企業の誘致などに取り組まれたい。

(5) 中小・小規模事業者のデジタル化・DX導入、SDGs推進への取り組み支援

県内中小・小規模事業者は、従来のビジネスモデルからの転換や既存事業の見直し、デジタル化・DX導入、SDGs推進への取り組みなど、新たな経済社会の潮流への対応を迫られている。一方で、コストや人材における制約、モチベーションの維持にも課題が多いことから、以下の点について取り組まれたい。

①製造現場及びバックオフィスの生産性向上に向けたデジタル化・DX導入支援

人手不足や原材料価格高騰による厳しい経営状況への対応や潜在的な成長力を高めるためにもデジタル化・DX導入による生産性の向上が必要である。ついては、ものづくり支援センターを中心として工場内のAIやIoTなどの導入支援に加え、商工会議所などの支援機関を通じ、人事・労務、給与、社内ネットワークの管理システム導入といったバックオフィス業務の効率化の支援や、専門家によるアドバイスも同時に活用できるよう、効果的な支援体制を構築されたい。

さらに内部人材のリカレント教育とともに、これまでの成功事例などをわかりやすく伝えるプロモーション活動にも積極的に取り組まれたい。

②SDGsに取り組む企業へのインセンティブ拡充と各団体との連携拡大

多くの企業がサステナビリティ（持続可能な）経営への変革を目指す中、兵庫県においては「ひょうご産業SDGs推進宣言」や「ひょうご産業SDGs認証事業」を通

じ SDGs の普及啓発と実践的な取り組みを行っている。今後もこれらの取り組みを継続していくためにも、宣言・認証企業に対しフォロー体制の充実とともに、規模や業種に応じた魅力ある優遇措置を創設されたい。

加えて、引き続き SDGs 公民共創プロジェクトや SDGs を切り口とした大学との共同事業など、「SDGs 先進県」を目指して様々な組織・団体との連携事業に取り組まれない。

(6) 大胆な土地規制の緩和による産業用地拡大と地域経済の活性化

兵庫県の工場立地件数は、西日本において 20 年連続で 1 位を維持し、長年全国上位の水準にあったが、2023 年は調査開始以来、最少件数となった。これは産業用地の枯渇もさることながら、細かく設定された土地規制が県内外からの工場や企業誘致を阻害する一因となっている。

さらに、地元企業の新たな工場・事務所の建設、既存施設の増設などの際にも市街化調整区域規制や農地転用にかかる規制が足かせとなり、企業活動の障害となる例が特に播磨地域では散見される。

一方、九州や北海道では世界的な半導体工場が進出し地域経済・雇用に好循環を生み出していることから、県におかれても関係市町とも連携を図りながら区域区分の見直しについて積極的に取り組み、産業用地の開発や民有地の産業利用を早急に進められたい。

(7) 万博を契機とした地場産業の活性化と海外販路拡大への支援

大阪・関西万博の開催やひょうごフィールドパビリオンの実施などは、県内地場産業にとって、その独自の技術とサービスを国内外へ発信できるまたとない機会である。特に当県では万博会期中に PR 期間を設けているが、万博以外においても様々な来街者が県外から訪れるため、神戸阪急内の「ひょうごふるさと館」のみならず、神戸空港や鉄道駅、乗船場など交通の結節点において地場産品が PR できる、大阪国際空港（伊丹空港）と同様のスペースを確保されたい。

加えて、万博終了後も販路拡大に向けて各所で展示・販売を支援する制度を創設されるとともに、国外に向けては、中小企業海外展開総合支援事業や中小企業越境 EC 等出展支援事業を継続し地場産業の海外展開を支援願いたい。

さらに各地場産業の組合やその傘下企業を対象とするイベント開催、ブランド力強化、販路拡大にかかる補助金制度を継続されるとともに、特に地元若年層に向けた地場産業への理解を進めるオープンファクトリー事業への支援も行われたい。

(8) 商店街や市場など、地域商業の活性化支援

ネット通販の浸透が進むなど生活必需品の購買チャネルが多様化し、商店街・小売市場の経営環境は年々厳しくなっている。それに伴い地域商業の衰退が進み都市部でも地域住民や高齢者の「買い物弱者」が増加しつつある。

県におかれては、引き続き商店街ファン作り応援事業や商店街若者・女性新規出店チャレンジ応援事業などによるイベントや空き店舗への新規出店の支援などに取り組むとともに、店舗をスタートアップ企業のシェアオフィスなどに改装することで新しいビジネスのインキュベーション施設として再利用するなど、様々な活用方法について検討を進められたい。

（９）公共事業の安定的確保・適切な予定価格の設定及び人手不足の解決

建設業界及び関連業界は、地域経済や雇用、また近年激甚化する災害からの復旧においてエッセンシャルワーカーとして重要な役割を果たしている。その一方で資材価格の高騰や建設技能者不足など経営上の様々な課題に直面している。

については、工事の規模や量、発注工種も含めた総合的なバランスを保ちつつ、地元事業者のみで構成される特定JVへの発注など、地元事業者に対する優先的かつ継続的な発注を引き続きお願いするとともに、継続的な賃上げを行うため、工事発注の安定化に努められたい。

一方で発注・施工時期の一層の平準化を進めるとともに工事計画・発注見通しの早期公開を通じて十分な準備期間がとれるよう配慮願いたい。

また、公共工事の品質確保と担い手育成、さらには関連業界の健全かつ持続的な成長・発展を図るべく、労務費・資材などの市場実勢価格に沿った適正な価格設定、特に日給月給制の技能労働者の収入減とならないよう労務単価のさらなる引き上げを検討されたい。

加えて、業界における今後の担い手不足解消を目指した職業体験や人材マッチングなど、業界の魅力向上に向けて情報発信に対する支援をお願いしたい。

【 回 答 】

（１）万博会期後に向けたひょうごフィールドパビリオンの活用と魅力発信強化

万博後を見据えたひょうごフィールドパビリオンの展開として、コンテンツとなるSDGs 体験型地域プログラムの魅力向上のため磨き上げを図るほか、インバウンドを含めた国内外からの誘客に向け、国内外の旅行博への出展や、HP・SNS等を活用した積極的な情報発信を行うなど、商品化・ツアーへの組み込みを目指した戦略的なプロモーションを展開していく。

また、都市部から離れた地域への効果的な誘客に向け、交通事業者等で構成するワーキングチームにおいて、交通アクセスの充実検討や情報共有等を進めていくとともに、多様なアクセス方法を活かしたHPでのモデルコースの紹介や旅行商談会等の機会を通じて、兵庫のポテンシャルを生かした新しいアプローチを積極的に提案していく。

(2) 県内 DM0 や観光団体、経済団体が連携した観光・誘客の推進

ひょうご観光本部では、「ひょうご新観光戦略」(2023～2027 年度)に基づき、国内外からの誘客促進や観光消費の拡大に向け、DM0 や民間事業者など多様な関係者と連携しながら、観光地づくりの中核として様々な事業に取り組んでいる。

また、「兵庫テロワール旅」を基軸とした観光コンテンツの磨き上げなど、県内 DM0 をはじめとした各事業者と連携しながら兵庫観光のブランド力向上を図るとともに、今後も引き続き本県の観光振興を推進していく。

なお、令和 7 年度は、韓国等を対象に、ツアー造成や情報発信等のプロモーションを実施する。加えて、「神戸空港利用推進協議会」の枠組みを活用し、瀬戸内エリアをはじめとする神戸以西の新たな市場開拓に取り組む。

(3) スタートアップ、創業者支援の拡充と円滑な事業承継への支援

スタートアップ・エコシステム「グローバル拠点都市」については、令和 7 年 1 月に内閣府から公募があり、大阪・京都・ひょうご神戸コンソーシアムとして第 2 期計画を提出した。今後も引き続き、コンソーシアムの構成団体と連携を図りながら、スタートアップの創出と成長を促進していきたい。

令和 7 年度は、成長が期待されるスタートアップを県が認定し集中的に支援するほか、ものづくり分野のスタートアップ創出を支援する。また、引き続き起業プラザひょうごを拠点にスタートアップや起業家の育成を支援するほか、スタートアップ向け補助金の拡充や若者のトライアル起業の後押しにより、起業・創業しやすい環境を整備していく。

加えて、経営者の高齢化等で事業承継が喫緊の課題となる中、事業承継・引継ぎ支援センターを中心に、金融機関及び県内支援機関で構成する「兵庫県事業承継ネットワーク」のさらなる連携強化を図り、プッシュ型で企業の事業承継診断の促進や事業承継の相談支援に取り組む。

また、事業継続支援事業は、企業からのニーズが高く、令和 7 年度予算も今年度と同規模を確保した。なお、申請手続きについては、これまでも電子メールを活用した申請を可能にするなど効率化を図ってきたが、今後は、クラウドサービスを活用した電子申請フォームの構築など、さらなる事務の効率化も検討していく。

(4) 兵庫の次世代を担う新たな産業育成への取り組み強化

次世代産業として成長が期待される 4 分野（ロボット・AI・IoT、航空・宇宙、環境・水素等新エネルギー、健康・医療）について、(公財)新産業創造研究機構を中心に、企業・大学研究機関等で構成する分野別の「成長産業育成コンソーシアム」を設置し、マッチング促進や助言等を通じて、プロジェクトの具体化を支援している。

更なる成長産業分野への参入を促進するため、上記コンソーシアムの枠組みを活用し、開発立ち上がりから新製品の社会実装まで、県内中小企業へ各段階に対応した研究開発や試作開発の支援を実施している。引き続き、成長産業の集積に向けて、中小企業

への支援を行っていく。

なお、空飛ぶクルマについては、県内でのビジネス化を目指す民間事業者の実証事業などの取組みを令和5年度より支援している。引き続き、県内における関連産業のエコシステム形成に向け支援を行っていく。

また、令和7年度より新たな次世代産業の支援策として、県内のものづくり産業の中心を担ってきた航空・宇宙産業を対象に、セミナー等による最新動向の情報提供、専門家派遣による技術支援体制の強化、B to B マッチングに特化した海外展示会への出展支援などを実施する。

合わせて、水素関連産業の育成の観点では、神戸市と連携し、令和6年度から県内水素関連技術・製品等を有する企業の海外出展に係る支援を行っている。引き続き、水素関連産業の育成に向けて支援を行っていく。

(5) 中小・小規模事業者のデジタル化・DX 導入、SDGs 推進への取り組み支援

①製造現場及びバックオフィスの生産性向上に向けたデジタル化・DX 導入支援

県内中小企業の DX 導入や、工場の現場改善等の生産性向上に向けた取組全般を支援するため、ものづくり支援センター等による相談対応やセミナー、アドバイザー派遣等を引き続き実施する。

また、企業の DX 人材の育成支援のため、企業ニーズに応じた DX 人材育成研修を実施する。加えて、新たに県内中小企業が DX アドバイザーの指導・サポートのもと実践する DX 化の取組手法をモデル事例として広く普及し、中小企業の DX 化による新事業展開等を促進する。

②SDGs に取り組む企業へのインセンティブ拡充と各団体との連携拡大

SDGs 公民共創プロジェクトでは、県内の経済団体とともに、中小企業や大学生を巻き込みながら SDGs に資する取組みを展開している。また、企業や団体、自治体、学校等、多様な主体を会員とする「ひょうご SDGs Hub」を設立し、専用サイトやマッチング交流会といった情報交換の場を設け、公民連携・民民連携を促進している。引き続き様々な組織・団体と連携し、SDGs の推進を図っていく。

また、各商工会議所の協力もあり、令和6年度には SDGs 宣言企業数、認証企業数ともに都道府県レベルで全国トップを達成した。今後は、宣言企業数のさらなる増加を図るとともに、宣言企業から認証企業への着実なステップアップの促進が重要となる。

そこで、令和7年度は、宣言企業のインセンティブとして、事務所・工場等のムダを「見える化」する省エネ診断に係る経費を補助する「GX 診断補助金」を創設し、認証事業へのチャレンジを後押しする。

(6) 大胆な土地規制の緩和による産業用地拡大と地域経済の活性化

市街化調整区域では、地区計画や特別指定区域の指定など開発許可制度の弾力的な運用により、地域に必要な土地利用を可能としている。

また、大規模な産業団地などスピードが求められる案件については、市町の求めに応じて部局横断のプロジェクトチームを設置できる制度を設けており、事業実施の迅速化を図っている。

その他、「区域区分見直しの考え方（R5.3）」に基づき、加西市とともに区域区分（市街化区域と市街化調整区域の区分）の廃止に向けた検討を行い、令和7年度末を目途に加西市域の区域区分を廃止し、市主体の土地利用のコントロールに移行することとしている。

なお、ひょうご情報公園都市第2期エリアについては、公民連携（県・市・民間）による産業団地化を進めたいと考えている。

（7）万博を契機とした地場産業の活性化と海外販路拡大への支援

大阪・関西万博の機を捉え、県産品の売上拡大を強力に推進することはもちろん、「五つ星ひょうご」選定商品をはじめとする県産品の販促を支援するため、県内外の量販店等で期間限定の販売コーナーを設置するとともに、県公式オンラインショップを新たに開設し、万博終了後も県産品の販売を促進する。

また、海外展開への支援として、令和7年度も引き続き「中小企業海外展開総合支援促進事業」として3,380万円、「中小企業越境EC等出展支援事業」として500万円の予算を確保するとともに、ひょうご海外ビジネスセンター、ひょうご国際ビジネスサポートデスク、海外事務所等のネットワークを活用した相談対応を行っていく。

加えて、万博会場において、県内の地場産業をPRするブースを設置するとともに、万博期間中には、地場産業関連のフィールドパビリオンを各地で実施する。また、ひょうごEXPO week「ひょうごの成長産業と地場産業」では、国際フロンティア産業メッセにおいて、「兵庫じばさんフェア」を実施するほか、商業施設等で産地間コラボ商品の展示販売会を開催するなど、県内地場産地の魅力を効果的に発信する。

オープンファクトリー事業への支援については、ひょうご産業活性化センターにおいて、令和5年度から開催にあたり周知等のサポートを行っており、今後は、国の助成金を活用した地域一体型オープンファクトリー等の開催支援を検討していく。

（8）商店街や市場など、地域商業の活性化支援

「商店街ファンづくり応援事業」や「商店街若者・女性新規出店チャレンジ応援事業」については、令和7年度も必要な予算を確保し、引き続き商店街のイベントや新規出店を支援する。

また、令和7年度から、商店街や商工会議所・商工会などが、空き店舗対策として実施するチャレンジショップ等の整備・運営を支援する「商店街空き店舗トライやる（チャレンジショップ応援事業）」を創設する等、空き店舗を有効活用した商業活性化に取り組んでいく。

(9) 公共事業の安定的確保・適切な予定価格の設定及び人手不足の解決

【地元事業者に対する優先的かつ継続的な発注、工事発注の安定化】

公共工事の発注に当たり、本県では分離・分割発注を進めるとともに、入札参加要件を地元業者に限定した制限付き一般競争入札を実施している。また、技術・社会貢献評価制度や総合評価落札方式を導入し、企業の技術力や地域貢献活動を適切に評価している。これらの取り組みにより、極力地元中小建設企業が入札に参加できるよう受注機会の確保に努めている。

また、入札参加者に対しては、入札・契約の約束事をまとめた「入札のしおり」により、下請契約等は原則として県内企業に発注するよう指導を行っている。

【発注・施工時期の一層の平準化、工事計画・発注見通しの早期公開】

発注・施工時期の平準化のため、債務負担行為等の積極的な活用による発注の前倒しや適切な工期の設定、余裕期間制度を活用した柔軟な工期設定など様々な取り組みを行っている。

工事計画・発注見通しの早期公開については、本県では、当初予算の成立後速やかに発注の見通しに関する(1)工事名称、(2)工事場所、(3)工事期間、(4)工事種別、(5)工事概要、(6)入札及び契約の方法、(7)入札を行う時期、(8)概算工事規模（価格帯）について、概ね四半期ごとに、当該年度末までの見通しを公表している。また、見通しに変更や追加等が生じた場合は、その都度速やかに公表することとしている。

【市場実勢価格に沿った適正な価格設定、労務単価のさらなる引き上げ】

労務単価は年1回、資材単価は毎月、第3者による実態調査等を実施し、調査結果に基づいて改定を行っている。工事積算時には、最新の単価を用いて適切な価格設定を行うとともに、資機材価格の高騰については、各種スライド条項の運用により適切に対応している。

なお、労務単価は、賃金の支払い実態調査の結果に基づき国が定める公共工事設計労務単価に準じている。本県としても、労務単価の引き上げは引き続き国へ働きかけを行うが、建設業者の賃上げが同単価の引き上げに直結する旨ご理解の上、ご協力をお願いする。

【業界の魅力向上に向けて情報発信に対する支援】

建設業界における担い手不足は大きな課題であり、本県では、建設業者団体、行政及び県工業高等学校校長会等で構成する「兵庫県建設業育成魅力アップ協議会」を設置し、建設業の魅力を伝える高校への出前説明会などに取り組んでいる。

また、若年者の入職促進・人材育成に取り組む建設企業等への支援として、定時制高校生や卒業後の未就業者等を期間雇用し、働きながら訓練を実施した際の人件費の一部を助成している。

今後とも、建設業者団体や関係行政機関等との連携をより一層深めるとともに、これ

らの取り組みを通じて建設業の人材確保・育成に努めていく。

【人材確保に係る支援】

人材確保対策については、引き続き兵庫県インターンシップシステム、おためし企業体験事業 in HYOGO や交流会の開催をはじめ、県内企業と学生のマッチングの機会を幅広く提供するとともに、LINE アカウントや「ひょうごで働こう！マッチングサイト」等による情報発信に努めていく。

【 要望事項 】

3. 兵庫県の魅力向上と企業の競争力強化を支える

陸・海・空・知インフラ整備の推進

県内経済の活性化と成長、新たな産業創出を図るには、陸・海・空のインフラ整備の促進とともに SPring-8 やスーパーコンピュータ「富岳」等、世界屈指の性能を有する知のインフラを有効に活用することが重要である。

こうしたインフラ整備と利用促進は都市の振興や産業活性化に寄与し、ひいては兵庫県に拠点を置く企業の競争力強化や魅力向上につながるだけでなく企業誘致や優れた人材の呼び込みにも有効である。

ついでには以下の点に積極的に取り組まれない。

(1) 関西圏及び県内高速道路ネットワークの整備促進

大阪湾岸道路西伸部（六甲アイランド北～駒栄）の早期開通に向け、名神湾岸道路連絡線、神戸西バイパス等を含む一体的な道路ネットワークとして一層推進すべく、国や関連団体への働きかけを強化されたい。

また、播磨臨海地域道路は、災害時の代替道路の確保に加え、播磨地域の産業活性化や将来的な播磨臨海地域カーボンニュートラルポートとの有機的な連携が期待されている。早期事業化に向けて、県が沿線市町と進める都市計画・環境影響評価手続き等を着実に進められたい。

東播磨南北道路においては、医療や経済面、地域全体の一体整備の意味からも早期開通を目指すことに加え、地域経済におけるストック効果や救急医療の連携強化等を鑑み、明姫幹線、県道 718 号までのアクセス整備（全線開通）を推進されたい。

加えて、北近畿豊岡自動車道・山陰近畿自動車道の未整備区間の整備促進に向けて、国をはじめとする関係機関への働きかけを継続されたい。

(2) 県内鉄道網の維持と利用促進に向けた支援拡充

地方を結ぶ大動脈である鉄道を取り巻く環境が年々厳しくなる中、当県では「JR ローカル線維持・利用促進検討協議会」が令和 4 年に設置され、官民連携で利用促進策を推進しているところであるが、それに加えて県内企業に対し、ローカル線の通勤利用を呼びかけるとともに、利用者・利用企業へのインセンティブ制度の創設など、新たな取り組みを検討されたい。

また、JR 西日本に対して、赤穂線・播但線・姫新線をはじめとする各路線における、特に通勤・通学時間帯の利便性の高いダイヤ編成や車両増結、二次交通の充実を含めた利用促進への取り組みを働きかけられたい。

加えて、JR 加古川線（西脇市駅～谷川駅区間）、神戸電鉄粟生線、北条鉄道等の利用促進を図るため、増便や鉄道事業者への接続向上に向けた働きかけのほか、駅前駐車場

利用料の補助、観光需要を呼び込む列車イベント開催支援など、利用促進に向けた取り組みを進められたい。

（３）周辺道路等を含む県内港湾機能の強化推進

姫路港において、船舶の大型化等に対応するとともに、港湾関連車両等の円滑な輸送を可能とし、輸送費の減少、輸送時間の短縮が図れるよう、広畑地区公共ふ頭のマイナス 14m 岸壁 2 バース目の増設をはじめとする港湾整備の推進、および臨港道路広畑線の拡幅、臨港道路網干沖線の早期整備に向け、国や関係機関へ強く働きかけられたい。

また、東播磨港においては、災害時におけるバックアップ機能を果たすため、夜間照明設備の整備や大型船寄港可能水深の確保といった機能強化を図るとともに、別府地区の堆積砂泥の浚渫を継続されたい。

（４）県内 3 空港の活性化へ向けた取り組み強化

2025 年大阪・関西万博、2027 年のワールドマスターズゲームズ関西、2030 年前後を目途にした神戸空港の国際定期便就航など、県におかれては今後の航空需要の拡大を見据え県内 3 空港の一層の機能強化を図られたい。

神戸空港においては、今後の神戸以西におけるアウトバウンドやビジネス需要の創出に向けて、神戸市等とも連携し、空港周辺道路や都心からの鉄道を含めた空港へのアクセス改善を支援されたい。

大阪国際空港（伊丹空港）については、各航空会社にて安全対策並びに低騒音機材の導入等による騒音対策を実施した上で、遅延便受入れの弾力的運用を進めるとともに、国際線の復活に向け、関係機関への働きかけ等のご助力をいただきたい。

コウノトリ但馬空港においては、広域周遊観光や交流人口拡大など、但馬地域全体の発展に向け、高速化に対応する滑走路の延長や安全区域の拡張等の機能強化を進めるとともに、東京直行便をはじめとする全国各地との航路拡大の実現を関係機関に働きかけられたい。

（５）スーパーコンピュータ「富岳」をはじめとする知のインフラ利用促進

スーパーコンピュータ「富岳」の性能を十分に活用すべく、企業による活用事例や研究成果の開示に加え、人材育成の観点から研修制度を充実させるなど、県内企業に対し利活用の裾野を広げる事業を実施されたい。

SPring-8 については、社会ニーズに応じた機能強化を図るため、改修作業が進められているところであるが、2029 年度の共用開始に向けた産業利用の PR や助成制度の創設等、当県のみならず日本全体の産業力向上に資する取り組みを実施されたい。

また、播磨科学公園都市第 2・3 工区の早期着工及び企業誘致の推進を進めるとともに、X 線自由電子レーザー（SACLA）やニュースバルの利用促進に向けた助成策も講じられたい。

(6) 広域防災拠点と元町の賑わい創出を担う新たな県庁舎の整備

8月に南海トラフ地震準備情報が発令されたことで大規模災害発生の危機が差し迫る中、新たな県庁舎の建設を巡っては、従前計画が物価高騰等の影響もあり一旦凍結され、耐震性に問題のない3号館等の既存庁舎を活用した本庁舎再編を進めるとともに、4割出勤を目指した取り組みにもトライアルされているが、災害時に市町との連絡調整や地域住民の避難、救助活動等を支える行政職員の多くが庁舎において執務を行えないのは、初動の遅れを招き、復旧・復興活動にも多大な影響を与えかねない。

来年、阪神・淡路大震災から30年を迎えるにあたり、改めて県民の安全と経済活動を支え、有事の際には広域防災の拠点としての役割を果たすべき機能を備えた県庁舎のあり方について検討いただきたい。

併せて、県庁周辺や元町の活性化においても神戸市が進める都心・三宮やウォーターフロントの再整備と連携し、賑わい創出について取り組まれない。

【 回 答 】

(1) 関西圏及び県内高速道路ネットワークの整備促進

広域的な物流と人の交流を支え、地域発展の基盤となる高規格道路について、「ひょうご基幹道路ネットワーク整備基本計画」に基づき、構成路線の計画的な整備推進に取り組んでいる。

【大阪湾岸道路西伸部】

早期全線開通に向け、有料道路事業の活用を基本とした必要な財源確保、「みなと神戸」にふさわしい景観の創出などを国、阪神高速道路株式会社に強く働きかけているので、引き続きご支援願いたい。

【名神湾岸連絡線】

早期整備に向け、必要な予算の確保を国等に強く働きかけているので、引き続きご支援願いたい。

【神戸西バイパス】

早期整備に必要な予算の確保及び自動車専用道路部・一般道路部の同時開通について、国、西日本高速道路株式会社に強く働きかけているので、引き続きご支援願いたい。

【播磨臨海地域道路】

災害時のリダンダンシーの確保や、播磨臨海地域のカーボンニュートラルポートの取り組みを効果的なものとするため、播磨臨海地域道路の早期整備が必要である。

令和 5 年には本線ルートについて、令和 6 年にはアクセス道路等について都市計画決定に向けた住民説明会を開催した。引き続き早期事業化に向け、都市計画・環境影響評価手続きを国・沿線市町と連携し進めていく。

商工会議所連合会におかれては、早期実現に向け整備効果の情報発信や国等への要望活動などの取り組みを強くお願いしたい。

【東播磨道】

平成 26 年度から事業着手している北工区(八幡稻美ランプ～国道 175 号間の約 6.9km)については、現在、八幡三木ランプから小野ランプ間の 4.4km 区間において工事を推進している。令和 7 年秋頃の全線開通に向けて着実に取り組んでいくので、引き続き、ご支援願いたい。

東播磨道から明姫幹線へのアクセス整備については、加古川公設市場前交差点から明姫幹線までの区間の拡幅事業に平成 26 年度から着手しており、今年度は、道路改良工事を行っている。早期供用に向け、引き続き工事を推進していくので、ご支援願いたい。

明姫幹線から南側の県道 718 号線までのアクセス整備については、今後、東播磨道の全線供用等による周辺の交通量の変化を見ながら、整備の必要性を検討していく。

【北近畿豊岡自動車道】

地元市町と連携しながら、国に対し、豊岡道路Ⅱ期の早期完成に向けた事業推進を強く働きかけているので、引き続き、ご支援願いたい。

【山陰近畿自動車道】

浜坂道路Ⅱ期で橋梁やトンネルの工事等を推進するとともに、竹野道路では調査設計、用地買収、橋梁下部工等を推進していく。また、国に対し、城崎道路の早期完成に向けた事業推進を強く働きかけている。残る未事業化区間についても、国に対し、早期事業化に向けた調査費の予算確保を働きかけているので、引き続き、ご支援願いたい。

(2) 県内鉄道網の維持と利用促進に向けた支援拡充

重要な社会インフラである J R ローカル線の維持に向け、県では令和 4 年度に沿線市町、鉄道事業者等で構成する「J R ローカル線維持・利用促進検討協議会」と路線毎の「ワーキングチーム」を設置した。各ワーキングチームでは、通勤定期券購入補助や駅前イベント開催等の利用促進策を取りまとめ、協議会において、これらの利用促進策の情報共有や意見交換を行った。引き続き、この体制を継続し、協議会では、優良事例の横展開を図っていく。

J R 西日本に対しては、路線毎に設置されている同盟会や協議会等と連携し、利便性向上・利用促進への協力を要望している。今後も関係者と連携して J R 西日本へ働きかけを行っていく。

また、ＪＲ加古川線、神戸電鉄粟生線及び北条鉄道については、「ＪＲ 加古川線・神戸電鉄粟生線・北条鉄道利用促進協議会」や「神戸電鉄粟生線活性化協議会」等において、パークアンドライドの推進や駅前駐車場利用料の補助、ウォーキングイベントの開催や車内絵画展などを実施している。今後もそれぞれの協議会と連携し、利用促進に取り組む。貴会においても、鉄道の利用促進に向けた協力をお願いする。

（３）周辺道路等を含む県内港湾機能の強化推進

姫路港については、臨港道路広畑線の４車線化を引き続き推進するとともに、広畑地区の岸壁２バース目及び臨港道路網干沖線の早期整備に向け、引き続き国へ要望していく。

東播磨港の機能強化については、利用実態や利用者へのヒアリング等により、必要に応じて検討していく。また、別府地区の浚渫については、泊地の堆積状況等に応じて適宜実施する。

（４）県内３空港の活性化へ向けた取り組み強化

【神戸空港】

神戸市等と連携し、神戸空港の国際化が関西全体の航空需要の拡大に繋がるよう取り組んでいく。神戸以西におけるアウトバウンドやビジネス利用などの新たな需要開拓を行い、神戸空港の更なる利用推進を図る。広域アクセスとなる大阪湾岸道路西伸部等の早期整備など、空港へのアクセスの強化に向けて国等へ働きかけていく。

【大阪国際空港（伊丹空港）】

大阪国際空港（伊丹空港）の運用時間外の発着便や代替着陸便等については、関係者と連携して定時運航率の向上や遅延便の抑制対策などに取り組み、周辺環境の改善への努力と利用者利便の向上を図る。また、将来の大幅な需要変動を見据えて、今後のあり方について、状況に応じて議論する。

国際線復活に向けては、まずは、国際イベント開催時の臨時的な対応として、オウンスのみならず、すべての国際チャーター便を運航可能とするよう、伊丹市とともに国へ粘り強く働きかけていく。

【コウノトリ但馬空港】

コウノトリ但馬空港については、但馬伊丹便の利用率向上が急務であり、地元市町等と連携し利用促進に取り組む。滑走路延長については、「コウノトリ但馬空港のあり方懇話会」での議論を踏まえ、中長期的な課題として、慎重に検討する。滑走路端安全区域の拡張については、期限までに実施設計に着手し、安全上必須の対応として、国際的な安全基準への適応を図る。

また、東京直行便の実現については、まずは乗継利用者の利用率向上が重要であり、首都圏発の旅行商品の企画、首都圏でのPR等により引き続き積極的に取り組んでいく。

(5) スーパーコンピュータ「富岳」をはじめとする知のインフラ利用促進

【富岳】

スーパーコンピュータ「富岳」の産業利用の促進に向け、「富岳」をはじめとするスパコンの活用事例集の作成やスパコン利用のステップアップ支援など、(公財)計算科学振興財団を通じた各種取組みを推進する。

【SPring-8・SACLA について】

現在、文部科学省等において、SPring-8 施設の高度化の計画が進められている。県では、この動きを契機として、SPring-8 や SACLA 等の産業利用の更なる促進に向け、放射光施設で創出された成果の普及啓発に取り組むとともに、関係機関と連携し、新規ユーザーの開拓を推進していく。

【播磨科学公園都市第2・第3工区】

播磨科学公園都市第2・第3工区については、令和6年度より開催している県・地元市町・有識者等による「播磨科学公園都市の新たなあり方検討協議会」での検討結果を踏まえ、その活用・処分方策について定める予定であり、当面の間は、事業用地として保有することとしている。

【ニュースバル】

県立大学は、ユーザーの希望に沿った柔軟な運転スケジュールによりニュースバルを稼働させている。ニュースバルの産業利用にあたっては、大学と企業とで直接実施する共同研究等だけでなく、材料分析会社を介した受託分析、測定支援等も行っている。

また、社会価値創造機構においてコーディネーターを相談窓口を設置するなど、ニュースバルを利用する企業の利便性向上に努めている。

(6) 広域防災拠点と元町の賑わい創出を担う新たな県庁舎の整備

県庁舎再整備については、災害時の対応力強化・質の高い行政サービスの提供に向け、防災機能や働き方改革を志向した機能的でコンパクトな新庁舎整備の方針を決定した。

今後は、コロナ禍を経て本県で推進している新しい働き方、物価高による整備費の高騰等を踏まえ、新たな基本構想を策定していく。

策定に当たっては、本県が取り組む新しい働き方への環境・制度面の整備や、元町地域全体が好循環する仕掛けづくりを、神戸市もオブザーバー参加いただいている「県庁舎のあり方等に関する検討会」での意見を踏まえ、検討する。

【 要望事項 】

Ⅱ. 商工会議所における経営相談・指導体制の維持・強化

当県の小規模事業者は全事業者数の 80%以上を占め、県内の生産・雇用・消費活動及び地域経済の担い手として、また兵庫五国といわれる地域の多様性の源泉となっており、小規模事業者施策の充実、地域経済社会の安定と好循環を支える基盤である。

こうした中、県におかれては、2021 年の経済センサスに基づき経営指導員定数を見直す予定であったところ、条件付きながら 2024 年度・2025 年度は一旦、現状維持をいただいたことに深く感謝申し上げます。

一方、コロナ禍を経て、経済活動が停滞から成長への転換局面にある中、物価高や人手不足に伴う労務費増加、人口流出に伴う地域の消費減退など、多くの小規模事業者にとって従来にも増して厳しい状態にあり、特に都市部を離れた地域の経済の活気が失われつつある。

これらに歯止めをかけるためには、経営指導員による金融や税務といった経営改善に向けた指導・相談に加え、事業を継続する小規模事業者の自己変革への意識改革を促し、個々の経営力向上を図るため、経営分析から事業計画、フォローアップまでの支援が欠かせない。加えて、デジタル化・DX 導入、SDGs、働き方改革など、複雑化した経営課題への対応が求められる。

こうした状況の下、商工会議所における経営相談・指導体制の維持・強化に向け、次の点について要望する。

(1) 経営指導員・経営支援員及び伴走型経営指導員・支援員の定数維持・拡充

県内 18 商工会議所では、約 150 名の経営指導員が 10 万社以上の小規模事業者への経営指導・相談といった個社支援に加え、地場産業や商店街、スタートアップ、観光・街づくりなどの面的支援への対応、さらに県をはじめとした行政施策の推進の周知などの対応にも当たっており、それらの課題解決へのスキルを高め経営者や地域団体にも寄り添う伴走型支援を行っている。

一方で、今年上半期の倒産件数は高水準にあり、特に中小・小規模事業者を取り巻く経営環境はさらに厳しさを増すなか、県全体での産業競争力を維持するためには、手厚い事業者支援が不可欠である。

ついては、中小・小規模事業者の経営課題の解決と行政施策の利用に向けて最前線で取り組む経営指導員のマンパワーを確保すべく、伴走型指導員・支援員を含め、2026 年度以降も設置定数維持・拡充に向けて柔軟な対応をお願いしたい。

(2) 人件費の補助単価の引き上げ

商工会議所においては民間企業以上に採用難が続く中、質の高い経営指導・相談を継続して実施すべく、高い業務遂行能力及び意欲を持つ人材を確保しなければならない。

県からの補助単価は行政職 4 級 34 号（主任クラス）に固定されており、実質的に戦力となる経営指導員の年齢・能力に十分対応しているとは言い難く、長年勤続する 40 歳代以上の経営指導員にも十分な賃金が支払えないのが現状である。

ついては、経営指導員並びに経営支援員の人件費に係る補助単価の増額をお願いしたい。

（３）経営相談・指導に係る事業費の増額と補助事業の継続実施

経営相談・指導に係る諸経費の高騰や専門家への謝金上昇を賄うことができるよう、各商工会議所への事業費に係る補助金の増額を検討されたい。

加えて、地域活力増進事業、地域経済再生支援事業、労働環境対策支援事業の継続した実施に向けて、例年と同様の予算を確保されたい。

（４）商工会議所会館の耐震工事、建て替え等への補助

兵庫県内の商工会議所会館は竣工から 30 年以上経過した会館が多く、耐震化や設備の老朽化などの問題を抱えており、複数の商工会議所においては、建て替えに向けた議論が進んでいる。

商工会議所会館は、商工会議所の事務所として、また経営改善普及事業の拠点として中小・小規模事業者の相談窓口や専門家相談、各種セミナーに活用されるだけでなく、他の経済団体や地元企業のオフィスとして、また貸会議室やイベント会場としても利用されており地域経済の振興拠点、交流拠点、あるいは防災拠点としての機能を有している。

兵庫県におかれては、地域経済活性化支援費補助の指導施設建設費について、資材高騰で建設費の増加などが見込まれる中、補助要件について柔軟な運用を検討されたい。

【 回 答 】

（１）経営指導員・経営支援員及び伴走型経営指導員・支援員の定数維持・拡充

令和 5 年度の経営指導員等の定数見直しでは、原材料価格高騰や人材不足等による中小・小規模事業者の厳しい経営実態を考慮し、SDGs の推進など時代に即した課題に関する目標達成に向け、県とともに取り組んでもらうことを前提に、令和 7 年度まで現行定数を維持する方針とした。令和 8 年度以降については、目標の達成状況や経営環境の変化などを踏まえつつ、各商工会議所の意見も確認しながら検討を進めていく。

（２）人件費の補助単価の引き上げ

昨今の賃上げの動向を踏まえ、人件費の補助単価については、令和 3 年度から県の給与水準に連動させる仕組みを導入し、毎年度柔軟かつ適切に見直しを行っており、今年

度も県職員の給与改定に合わせて、商工会議所全体で 5,915 万円もの予算増額を実施した。

なお、各単会におかれては、補助対象職員間の人件費流用は認めていることから、中長期的には、計画的にバランスの良い職員の年齢構成の形成に取り組まれない。

(3) 経営相談・指導に係る事業費の増額と補助事業の継続実施

本県の財政状況が大変厳しい中、人件費は毎年度柔軟かつ適切に補助単価の見直しを行っているところであり、事業費については、今後の経済環境の変化を踏まえつつ、本県の財政状況等を勘案しながら、適宜見直しを検討していく。

なお、「地域活力増進事業」、「地域経済再生支援事業」、「労働環境対策事業」については、令和 7 年度予算も今年度と同額を確保したため、引き続き各地域のニーズに合わせて、地域経済の振興に資する施策に取り組まれない。

(4) 商工会議所会館の耐震工事、建て替え等への補助

商工会議所会館の建設等については、これまでから、自己所有の指導施設がない場合や、地域に開放する交流拠点施設を併設する場合など、限定的に補助対象としてきている。

今年度、中小企業庁が新たに設置した「小規模事業者支援に関する都道府県連絡会議」においても、商工会館の建替事例をテーマとして取り上げる等、商工会館の老朽化は全国的な課題と認識している。

また、商工会館は、災害時における地域の支援拠点として重要な役割を担うことから、国に対しても耐震化や浸水防止等に係る財政支援について要望しているところである。

兵庫県商工会議所連合会

「令和 7 年度兵庫県政に対する要望
(西宮商工会議所からの個別要望)」
に対する回答

兵庫県阪神南県民センター

【 要望事項 】

●2032 年完成予定の名神湾岸連絡線は、阪神・神戸地域の慢性的な渋滞の解消や国道 43 号線の沿道環境の改善に資するとともに、本市臨海部の交通問題の解決や沿道環境の改善のために必要な道路である。

一方、西宮浜地区では代替地の確保が喫緊の課題となっており、名神湾岸連絡線連絡会により協議を進めているが、未だに移転についての具体的な内容が示されておらず、移転対象となる事業所は身動きが取れない状況にある。早急に西宮浜内あるいは市内にて代替地を確保するなど安心して事業活動ができるよう取り図られたい。

【 回 答 】

- ・現在、事業者である国において、名神湾岸連絡線の設計と併せて、側道(事業所の前面道路等)の移設計画を検討している。また、名神湾岸連絡線完成後の高架下の利用(事業活動の継続可否等)についても関係機関で協議調整する必要がある。今後、これらの設計や協議が完了し、移転対象企業や事業スケジュールが明らかになった段階で、当該企業が円滑に移転できるよう、県・市が連携し、移転候補地の情報収集・調整に努めていく。
- ・また、移転等を余儀なくされる企業の実情を踏まえた補償がなされるよう、事業者に要望していく。

資料-3 令和7年度西宮市建設関係予算執行要望回答書

西相発第100000021号

令和7年2月3日

(2025年)

西宮商工会議所

会頭 森本 直樹 様

建設業部会

部会長 松田 好生 様

西宮市長 石井 登志郎

要望書に対する回答について

平素から本市行政にご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

令和6年（2024年）8月27日にいただきました「令和7年度西宮市建設関係予算の執行に対する要望」につきまして、別紙のとおり回答しますので、ご理解賜りますようお願い申し上げます。

《建設部門 要望事項》

1. 公共事業費予算の確保

わが国の経済は緩やかな回復基調にあるものの課題も多く抱えている。内需にあっては個人消費や設備投資が増加傾向にあるが、物価の高騰により消費行動に陰りが見えている。賃上げについても2年連続で大幅な引き上げがなされたものの物価上昇に追いついていないため、実質賃金の伸びは限定的なものになっている。このことは、中小企業においてはより顕著であり、安定的な受注がないと物価高騰を上回る定期的な賃金アップは厳しい状況にある。

こうしたことに対応するためには安定的な公共事業が必要である。西宮市の普通会計決算における普通建設事業費は令和2年度以降減少傾向にあり、この度5年度決算見込が発表されたが、4年度決算よりも減少する見込みである。

公共事業の縮小は地域の安全確保はもとより地域経済の活性化や地方創生に向けても大きな支障となるものであり、公共事業の予算確保を強く要望する。

(回 答)

市では、社会資本整備等に関する事業を計画的に進めております。

土木工事等については、引き続き国等に対し補助金の制度拡充や十分な配分を要望するなど、事業予算の確保に努め、安定的に公共事業を進めるように心掛けてまいります。

一方で、令和6～10年度は「財政構造改善基本方針」を策定しており、学校・住宅の建替、増改築、改修などの工事については、財政事情を勘案しながら、計画的な工事発注に努めてまいります。

今後も、安心してらせるまちづくりの実現のために必要な上下水道施設の改築更新や雨水浸水対策の強化、道路安全性の向上など、事業を継続的に執行するなかで、市内企業育成の観点も含め土木工事・建築工事を実施してまいります。

2. 働き方改革について

(1) 週休二日制について

令和6年4月1日より建設業(中小企業)にも本格的に働き方改革が導入された。西宮市においても令和5年度より週休二日制の工事発注が多く見受けられるようになった。働き方改革の施策の一つが進捗したことになるが、週休二日制のみの改革ではなく、工期や工事内容・請負金額を加味した幅広い内容へ拡大するなど積極的な対応を実施されたい。

(回 答)

工事発注においては、工事の品質や安全性の確保に配慮し、工事内容や立地条件等を踏まえた適切な工期の設定や設計金額の算出に努めるとともに、第三次・担い手3法に関する国・県の動向に注視してまいります。

(2) 夏休み工事について

毎年大規模な学校長寿化工事が発注されています。その施工部分の多くが夏休みに集中している為、夏休み期間は無休での施工となっておりますが令和6年度より建設業にも本格的に残業に上限規制が適用されています。また、休日作業になると労務賃金や資材搬入の費用も割高となっています。

これらの規制や問題点をクリアするために仮設校舎を建設し、フローごとの施工を出来るようにしていただきたい。

(回 答)

仮設校舎を設置する必要性については、工事内容や立地条件、事業費などを勘案し、個別に判断しております。直近では、段上・甲陽園・今津・鳴尾東の各小学校で長寿化工改修・大規模改修を行う際に仮設校舎を設置いたしました。今後は、仮設校舎の設置に限らず、工事の規模や内容、作業日程等の工夫も含め、工事従事者の負担軽減にも配慮した計画となるよう努めてまいります。

(3)書類の簡素化について

今年度から書類の電子化の試行が始まった。しかしながら、まだまだ簡素化できる書類等があり、このため書類の簡素化を継続して要望する。

(回 答)

本市では、情報共有システムを令和5年度より建築、設備工事、令和6年度より土木工事において試行導入し、書類の電子化における負担軽減に取り組んでおります。

今後も、受注者の負担軽減と業務の効率化を図るため、情報共有システムの導入の推進を中心とした書類の簡素化について検討してまいります。

なお、他に簡素化できるとお考えの書類等について、具体的にご提示くださいましたら、協議いたします。

(4)ワンデーレスポンスの実施

「週休2日工事の導入に係る事務取扱試行要領」に受注者の工程管理に支障をきたさないよう、ワンデーレスポンス(1日または適切な期限までに対応すること)に努めるとある。

現場管理を円滑に行うため、工事施工に関する協議や承認に対して速やかな対応を要望する。

(回 答)

受注者の工程管理に支障が生じることのないよう、現場で生じる諸問題に対して迅速に対応することを組織的に取り組んでまいります。

(5)竣工検査について

竣工検査について、国交省や兵庫県が行っているサンプリング検査を西宮市においても採用するよう繰り返して要望してきたが実現に至っていない、

サンプリング検査のメリットなどを確認のうえ直ちに実施するよう強く要望する。

(回 答)

竣工検査につきましては、地方自治法上、給付の完了の確認を行う必要があるため、検査書類を抽出するようなサンプリングの手法を実施しておりません。

しかしながら、以前より、検査当日は事前の書類チェックに伴う指摘を行う程度にとどめており、時間短縮と負担軽減に努めております。

3. 工事発注時期並びに設計等について

工事発注に際しては近隣対策、設計等については十分に検討されて発注されていると思うが、中には関係機関や地元との調整が十分でないまま発注される工事が少なからずあり、しばしば工事が中断して、仮設費や現場管理費が増嵩し、適正な利益の確保が困難となっている。

加えて工事が一時中止となり、その結果工期が延長になった場合には、配置技術者の関係で他の工事の受注が出来ない状況となり、経営にも大きな影響が生じるため、地元調整や用地買収など、確実に工事が施工できる環境を十分に整えたいと要望する。

(回 答)

工事発注にあたり、必要な調査、検討、地元調整等を実施した上で、発注するように努めておりますが、現場踏査の結果、不測の事態により再検討等を余儀なくされる工事もあることから、調査、検討の精度を上げるとともに、丁寧な地元調整等に努めてまいります。

4. 電子契約・電子保証について

兵庫県内でも神戸市や姫路市を初め、9市町村が電子契約・電子保証システムを採用している。電子契約や電子保証を行うことにより、電子証書の発行や提出等の手続きはインターネットや電子メールを介して行うため、受発注者の負担軽減や、事務の効率化及びスピードアップにつながる取り組みである。

この件に関し、会員事業者においても他市で既に活用している場合、あるいは未活用の場合もあるが、電子化の取り組みは今後必至であると考ええる。西宮市においても導入に向けて、円滑に運用できるよう、行政及び事業者が連携して勉強会を実施するなど、採用に向けた前向きな取り組みを検討されたい。

(回 答)

電子契約につきましては、既に実証実験を含めた検証を行っているところであり、財務会計システムの次期更新と併せ、導入に向けて検討を進めているところです。

また、電子保証についても、受発注者の負担軽減や、事務の効率化等について検証のうえ、導入について検討してまいります。

5. 数量計算書について

現在、設計図書に数量計算書が添付されていない。数量計算書は変更協議を行う上で必要な資料であり、「行政機関の保有する情報の公開に関する法律」(情報公開法)に基づき、国土交通省や兵庫県と同様に西宮市においても受注後には数量計算書を公表されたい。

(回 答)

数量計算書の公表につきまして、土木工事においては、市より発注時と契約変更時に入札業者(受注業者)に提供する書類は、設計図書と見積参考図書になります。設計図書は、工事請負契約書第1条に規定されるとおり「図面、仕様書、現場説明書及び現場説明に対する質問回答書」となります。また、見積参考図書は、「金抜き設計書、参考図」となることから、本市では、数量計算書は提供しておりませんが、他市の取り組み状況を確認し、検討してまいります。

建築工事においては、数量計算書は契約図書に含まれていないことから、設計図書には添付しておりません。現時点では、国の営繕部局においても数量調書は公表しておらず、市としましても国や県の動向に注視していきたいと考えています。

請負契約後に設計変更の必要が生じた場合は、受注者と十分な協議・打合せ等を行い、迅速かつ円滑に設計変更の手続きが行えるように取り組んでまいります。

6. 追加変更協議について

設計時単価にて査定されており、実施工時の単価との乖離が生じる場合がある。議会案件では公告から本契約まで6ヶ月以上の期間を有する場合もあり、昨今の急激な物価上昇時においては設計時と実施工時の単価に大きな乖離が生じる場合もあり、追加変更協議においては適切な時期、単価にもとづいて協議をされたい。

(回 答)

請負契約後の急激な価格変動への対応につきましては、工事請負約款に規定されたスライド条項に基づき、今後も適正な実施に努めてまいります。

7. 落札候補者名公表について

事後審査型入札の場合、WEB上で保留通知は来るが落札候補者は応札者には分からない状況であるため、開札と同時に落札候補者を通知されたい。

この件については、これまで要望してきたが、システムの改修に経費が掛かることや他の自治体も同様の取り扱いをしていることなどを理由に実現していないが、事業者が効率的、合理的に業務を推進するた

め必要であり、改めて強く要望する。

(回 答)

落札候補者名の公表につきましては、落札候補者の次順位者への変更可能性や審査結果への影響等から、困難であると考えます。

8. 総合評価方式に於ける提案事項の採否について

これまで、総合評価の提案事項において、加算項目として認められた項目については実施工事で提案どおりに行うことが求められており、加点に認められなかった項目については実施を求められていないと認識していたが、最近の工事では採用項目が不明瞭な中で、提案内容を全て実施するように求められている。

総合評価の履行義務違反とも関連性があるため、市として提案事項の加点としての採否と提案の絶対実施項目について統一見解を示されたい。

(回 答)

西宮市建設工事総合評価競争入札実施要綱第 19 条の規定により、請負契約の締結に当たっては、契約の相手方が提示した技術資料は契約図書の一部となり、契約の相手方が提示した設計図書による施工計画及び施工能力評価項目に関しては、契約の相手方に履行義務があるものとしています。

即ち、提案項目で要求事項に対して加点対象として評価していない項目にも履行義務があります。(ただし、採用しないこととした提案内容は除きます。)

なお、履行義務となる提案内容等については、「総合評価競争入札 技術資料(評価項目) 履行義務通知書」により通知しております。

また、西宮市入札及び契約の過程等に係る苦情処理要綱第 4 条の規定により、総合評価方式における入札参加者のうち、自身の設計図書による施工計画の評価に対して当該評価となった理由については、説明を求めることができるようになっております。

9. 学校施設包括管理業務について

学校施設包括管理業務に係る債務負担行為が 6 月定例会で議決され、令和 7 年度から実施されることになった。西宮市として初めてとなるこの制度の導入にあたっては、建設業部会として多くの意見・要望を出しその遵守を求めてきた。

運用が始まる令和 7 年 4 月以降、行政および事業者が状況を確認し制度をより確かなものにしていくため、然るべき時期に運用状況などの説明および意見交換などの場を設定されたい。

(回 答)

西宮市立学校施設包括管理業務委託については、適正に運用するための制度設計を進めており、市内事業者等には令和 7 年 1 月頃に詳細をご説明いたします。また、その前に建設業部会の皆様にご説明させていただき、令和 7 年 4 月の業務開始後も、運用状況のご報告およびご意見をいただく機会を設けたいと考えております。

《設備部門 要望事項》

1. 夏休み工事(主に学校案件)の工期について

建設業全体、空調衛生設備工事業界においても、需要そのものは拡大しているにもかかわらず、人手不足、高齢化が進んでいる現状がある。その様な中、学校案件等の夏休み期間という短い工期での工事は、長時間労働や休日出勤など現場従事者の負担が増加し、さらなる離職を引き起こす事も考えられる。ちなみに今年度発注になった(Aランク)工事15件のうち11件が夏休み完成現場となっている。

さらに、他業種の工事が一気に重なる現場も多く業者間での日程調整も困難を極めることが多々ある。この要因は工事発注側の責任体制の不明瞭さ、認識不足や調整力の欠如であると言わざるを得ない。工事の円滑な進捗、工事従事者の負担軽減、良好な職場環境の保持のためにも適正な工期を設定し、工事が重ならないよう発注計画に工夫されたい。

(回 答)

学校施設の夏休み工事につきましては、教育活動への影響や子供の安全確保などの観点から長期休業期間中以外では実施が困難な工事を中心に発注しております。

また、既設体育館への空調設備設置工事では、学校間の教育環境に格差が生じないよう工事を一定の期間に集中して実施していることから、受注者の皆様にご負担をおかけしている状況となっております。

市としては、工事の品質、安全性の確保などにも配慮しつつ、工事内容や施設ごとの状況を踏まえた適切な工期の設定が重要であると認識しているため、他市の発注事例などを調査研究し、工事従事者の負担軽減や職場環境改善に資するよう工夫してまいります。

2. 建設資材価格の高騰に伴う工事予定価格への反映について

昨今の原材料費及びエネルギーコストの世界的な上昇、さらには円安の影響により建設業界は資材価格の高騰に直面している。一昨年4月に国土交通省より、発注段階においては予定価格に最新の取引価格を適切に反映すること、また契約後の価格変動においてはスライド条項を適切に設定・運用することが通知されている。

西宮市の予定価格への最新取引価格の反映について、積算時の材料単価の設定状況、価格転嫁の取組を提示されたい。加えて、設計図書にいつの単価を使用しているかを明示されたい。

(回 答)

請負契約後の急激な価格変動への対応につきましては、工事請負契約約款に規定されたスライド条項に基づき、今後も適正な実施に努めてまいります。

予定価格につきましては、国や県等の積算基準に基づき材料単価等を設定した上で算出しており、物価資料等に掲載されていない材料単価は製造業者の見積もり等を徴取し反映させたいうえで、適正な算出に努めております。

単価の採用時期については、現段階で設計図書に記載する予定はございません。

3. 随意契約について

上記2に記述の通り、昨今の建設資材価格並びに働き方改革による人件費の高騰等建設工事に係る経費は増加の一途をたどっている。国、他地方公共団体と比較しても西宮の少額随意契約金額の上限はあまりにも少額である。

このことは西宮市小規模修繕契約希望者登録制度に登録していない市内事業者の育成・確保への配慮を理由に進展していないが、効率性を鑑み、少額随意契約価格の引き上げについて改めて要望する。

(回 答)

西宮市小規模修繕契約希望者登録制度の上限金額の引上げにつきましては、今までその価格帯の工事を受注していた他の市内業者の受注機会を減らすこととなり、当該制度に基づく登録業者以外の市内業者育成・確保も考慮する必要があることから、慎重に検討してまいりました。

しかしながら、当該制度の目的や昨今の物価上昇等に鑑み、令和7年4月1日に現行の50万円未満から70万円未満へ改正するべく、現在準備を進めております。

4. 落札候補者名公表について

事後審査型入札の場合、WEB上で保留通知は来るが落札候補者は応札者には分からない状況であるため、開札と同時に落札候補者を通知されたい。

この件については、これまで要望してきたが、システムの改修に経費が掛かることや他の自治体も同様の取り扱いをしていることなどを理由に実現していないが、事業者が効率的、合理的に業務を推進するため必要であり、改めて強く要望する。(再掲)

(回 答)

落札候補者名の公表につきましては、落札候補者の次順位者への変更可能性や審査結果への影響等から、困難であると考えます。

5. 設計図と現場の状況の違いが大きい現場が多いため、改善されたい。

(回 答)

改修工事における設計図面と現場の整合性につきましては、工事発注前に見え隠れ部分を含めた既存設備の事前調査を可能な限り実施し、設計精度の向上に努めております。今後も事業の円滑な進捗が図れるよう設計精度の向上に取り組んでまいります。

《設計部門 要望事項》

1. 市内設計企業の誘導参画について

市内設計企業の参画促進について、近年はプロポーザルやPFI事業などにおいて地元加点を加えるなど、仕組みの再構築が進んでいるが、新たに、市内企業が参画した際の加点比率のアップを検討されたい。

また、一事例として、昨今の「西宮中央運動公園及び中央体育館・陸上競技場等再整備事業」においては、市内設計企業の参画を促す文面はあるものの、実態は「設計・建設」どちらかが参画することで加点となっている。この場合、建設関連業者を配置することのみで加点が成立するため、設計企業を誘致する仕組みとしては弱いように見受ける。

当事例のようなケースにおいては、設計と建設各々において加点を設ける制度を導入されたい。

(回 答)

市内事業者の受注機会を創出することの重要性は認識しており、令和5年(2023年)にPFI事業として入札公告を実施した、「西宮中央運動公園及び中央体育館・陸上競技場等再整備事業」においては、入札参加者に対して、設計、建設、運営・維持管理業務における市内事業者の活用及び選定、雇用機会の創出等を求めるなど、地域経済の活性化に向けた一定の配慮を行っております。

今後、市で実施される設計プロポーザルやPFI事業については、事業の内容や規模に応じ、業務の円滑な履行を確保できるよう、適切な実績要件を設定するとともに、市内事業者の育成と参画を促進する取組みにもなるよう、検討を進めてまいります。

2. 業務発注についてタイムラグの設定および取りぬけ制度について

昨年度の市内発注物件では同一日の入札及び時間が3件重なることがあった。受注者側の意見としては、入札日をずらすか、1件受注すれば後の物件は参加できない等の処置で参加者が極力、機会均等に受注できる対策を講じられたい。

(回 答)

「取り抜け」は、受注機会が均等化し、落札業者が偏らないという一方で、一度落札者となった事業者については、以降の案件で1番手となっても落札者とできず、2番手以降の入札額が高い事業者と契約する可能性があるといった側面もあるため、慎重に行う必要があるものと考えております。

更なる受注機会の均等化へ向け、その方法について検討を行ってまいります。

3. 西宮市の「開発事業等におけるまちづくりに関する条例」の協議について

従前から要望していた条例協議の円滑化について、令和6年7月より新たな運用の実現化が図られることになった。

今回は、自転車の附置義務台数について提案する。

近隣商業・商業地域において、商業施設に対する駐輪台数の設置が負担になり、1階に商業施設が取りづらくなっている。にぎわい創出の観点からいえば、もう少し緩やかな台数でも差し支えないと考える。また、不法駐輪の観点も然りと認識しているが、今後も意見交換の場を設定されたい。

(回答)

自転車の附置義務台数は、建築物の用途区分ごとに算出することとしており、良好な住環境の形成及び保全並びに安全で快適な都市環境を備えた市街地の形成を図るための妥当な基準と判断しております。

市としましては、これまでも関係法令や市の実情及び将来像などを踏まえながら、基準の見直しを行っており、引き続き妥当性を検討してまいります。

また、意見交換につきましても、必要に応じて検討させていただきます。

4. 設計における積算業務について

積算業務に関し、作業負担の軽減を提案する。

具体策を 1 点例示すると、軽微工事(物品の移動復旧)などコスト算出に影響の少ない内容については、施工業者に対して歩掛かりをヒアリングする方策をとることで、大幅な時間削減に繋がると考える。限られた時間の中という実情を踏まえ、積算ルールについて諸々のアップデートを要望する。

上記は一例であり、公共施設に相応しい設計品質の向上に努めていくため、忌憚のない意見交換の場を継続的に設定されたい。

(回 答)

本市としては、今後も意見交換を継続的に行うことで設計の実情を的確に把握し、可能な範囲でご意見などを積算ルールに反映させることで、積算業務の効率化と省力化を図りながら、適正な予定価格の設定に努めてまいります。

《測量部門 要望事項》

1. 市内事業者優先指名などの継続について

測量業務について、現在実施されている市内事業者優先指名や発注規模について、今後も継続されるよう強く要望する。

(回 答)

市内事業者への優先発注につきましては、市内事業者だけで競争性が確保できる案件では市内事業者のみを指名し、市外事業者が参加する案件では市内事業者の入札参加における実績要件を緩和し、市外事業者よりも入札に参加しやすくする等、それぞれの案件の中で、市内事業者の受注機会が確保できるよう、取り組んでまいりました。

今後も、市内事業者の受注機会の確保に取り組んでまいります。

2. 発注仕様に対応する技術者の資格を参加要件への追加について

測量部門も技術業者であるため、市内業者用業務・全業者用業務を問わず、業務の種類や難易度により発注仕様に対応する技術者の資格を参加要件にすることを提案する。これは他の自治体の仕様書にも普通に記載されている項目であり、実施することで市内事業者の技術意識の向上や、品質の安定につながると考えている。

例) 広域の地理情報作成等・・・・・・・・空間情報総括監理技術者

高精度な基準点・水準測量・・・・・・・・地理空間情報専門技術認定 基準点測量 1 級

地理情報の運用・・・・・・・・地理空間情報専門技術認定 GIS1 級

設計・コンサル・・・・・・・・対応する部門の技術士

(回 答)

測量関係の業務については、「基準点測量」や「道路台帳・ハイブリッド型地形図更新業務」、「空中写真撮影及び画像作成並びに家屋等移動判読業務」において、一定の資格要件を設けております。測量部門全般における資格要件については、品質の安定に寄与する面がある一方、受託できる業者を限定してしまう可能性もありますので、今後も引き続き情報収集を行い、安定的な品質管理につながる資格要件について検討をしてまいります。

また、設計業務については、特記仕様書で「県設計業務等共通仕様書_共通編」を準用する旨、記載していることから、同共通仕様書第 1107 条及び第 1108 条の規定に基づき、技術士などの資格が必要となります。

3. 西宮発の技術開発の促進について

多様化するニーズや職員数の減少による業務内容や業務改善を検討する際、必要な業務手法の確立や効率化を目的に、新技術の研究開発予算を確保し、西宮発の技術開発の促進について提案する。

このような技術開発は他の自治体でも多様な業種が協力して研究・実験を行う事例が増えている。実施にあたっては測量業単独でも差し支えないが、土木業・建設業・システム開発業・AI 解析業との JV でも可とし、新たな技術開発を西宮市発でプロポーザルを実施されたい。内容が投資に値するものについては積極的に実施の場所や施設を提供するとともに、研究開発業務を委託し、西宮発の技術開発の促進を図られたい。

(回 答)

本市においては、多様化するニーズに応えていくため、これまでも全庁あげて「にしのみやWebGIS (地図閲覧システム)」を構築し、市ホームページで公共基準点や市道、水路の位置などが確認できるようになっております。また、令和 6 年度からは、「測量成果の使用・複製申請」や「道水路境界明示申請」などが、市ホームページからできるようになりました。

道路や公園の管理にあたっては、令和 3 年度にLINE 通報システムを導入し、市民の方より道路や公

園に関する通報が可能になりました。同システムでは、現状をその場から写真で送付していただけるので、担当職員が事象を即時に確認し、対応できるようになり業務改善に繋がっております。

今後も新しく開発された技術を注視し、業務改善に寄与するシステムの検討を行ってまいります。

一方、測量業務や建設事業などに関する新たな技術の開発については、市独自で行うことは、体制的にも、予算的にも難しいことから、各々の事業を進めていく中で、国の新技術情報提供システム（NETIS）なども勘案しつつ、適切で、経済的な技術の選定に努めてまいります。

資料-4 令和6年度年間行事

<4月 行事報告>

日程	名称	開催場所
3日	兵庫県環境保全管理者協会（会計監査）	ひょうご環境創造協会
3～4日	新入社員研修	当所
4日	青年部正副会長会議	当所
6日	「大関今津灯台」点灯式及び安全祈願祭	大関今津灯台
9日	定例 融資個別相談会	当所
10日	マル経審査会	当所
11日	定例 労務相談会	当所
12日	みやスタゼミ 「お金をかけずに宣伝する方法、プレスリリースの活用」	当所
13～14日	手しごとマルシェ in NISHINOMIYA	当所
16日	内外情勢調査会	都ホテル尼崎
16日	女性会 役員会・全体会	当所
17日	兵庫県環境保全管理者協会事務局 令和6年度理事会・第49回通常総会	ラッセホール
17日	北部出張相談会	阪神流通センター
17～18日	【日本商工会議所】各委員会・第736回常議員会	東京會館
17日	みやスタゼミ「Adobe PhotoshopのAI機能を実感してみよう！」	当所
18日	青年部 役員会	当所
22日	正副会頭会議	西宮商工会館 役員室
23日	第1回 ルネサンス実行委員会	当所
25日	青年部 新年度交流会	やっこ旅館
25日	にしのみや市民祭り協議会 令和6年度 総会	西宮市民会館
26日	（一社）兵庫県宅地建物取引業協会芦屋・西宮支部 令和6年度 定時総会・懇親会	ホテルヒューイット甲子園
26日	みやスタゼミ「起業家助成金セミナー」	当所

<5月 行事報告>

2日	青年部 正副会長会議	当所
8日	内外情勢調査会 尼崎阪神支部合同懇談会	神戸ポートピアホテル
9日	定例 労務相談会	当所
9～13日	小規模事業者持続化補助金 個別相談会	当所
10日	みやスタゼミ「起業家支援事業助成金セミナー」	当所
13日	マル経審査会	当所
13日	兵庫県・兵庫県議会との懇談会	神戸ポートピアホテル
14日	第2回 ルネサンス実行委員会	当所
15日	西宮市保護司会 総会	西宮市民会館
16日	青年部 役員会	当所
16日	北部出張相談会	阪神流通センター
20日	内外情勢調査会（尼崎・阪神支部合同懇談会）	ホテルヒューイット甲子園
20日	卸売業部会 役員会	当所
21日	女性会 役員会・定時総会	当所
22日	DXセミナー・IT体験会	当所

22日	西宮市協力雇用主会桜友会 総会	市民会館
22日	西宮珠算振興会 第一回役員会	当所
23日	みやスタゼミ「顧客を増やす自社サイトの活用方法」	当所
23～24日	第76回 全国商工会議所専務理事・事務局長会議	長野商工会議所
26日	第1回 下級・準級珠算・暗算検定試験	当所
26日	西宮珠算振興会 総会	当所
27日	西宮市商店市場連盟 定時総会	西宮神社会館
27日	正副会頭会議	西宮商工会館 役員室
27日	デジタル化・DX推進特別委員会	西宮商工会館 特別会議室
28日	西宮貿易協会 定時総会	当所
29日	みやスタゼミ「著作権と商標について」	当所
30日	西宮地区雇用対策協議会 定時総会	当所
30日	青年部 定時総会	当所

<6月 行事報告>

4日	交通運輸業部会 役員会	当所
5日	みやスタゼミ「起業家支援事業助成金セミナー」	当所
5日	食品産業部会 役員会	当所
5日	小売業部会 役員会	当所
6日	議員クラブ 春季ゴルフ大会・懇親会	西宮高原ゴルフ倶楽部
6日	青年部 正副会長会議	西宮商工会館
7日	西宮浜産業団地協議会 令和6年度 第39回定期総会	西宮神社会館
7日	(公財)日本電信電話ユーザ協会 地区協会 2024年理事会	白雪ブルワリーレストラン長寿蔵
7日	事業再構築補助金対策セミナー	当所
7日	不動産業部会 役員会	当所
8日	青年部 卒業生を囲む会	淡路島
9日	第167回 日商簿記検定試験	関西学院大学
10日	総務企画委員会	当所
10日	専門サービス業部会 役員会	当所
11日	建設業部会 役員会	当所
13日	マル経審査会	当所
13日	金融保険業部会 役員会	当所
13日	定例 労務相談会	当所
14日	組織力強化委員会・企業力強化委員会	当所
17日	地域力強化委員会	当所
17日	工業部会 役員会	当所
18日	北部出張相談会	阪神流通センター
19日	会議所事業検討ワーキンググループ	ホテル阪急インターナショナル
19日	西宮市商業近代化協会 総会	当所
19日	みやスタゼミ「自宅開業のための整理収納術」	当所
20日	青年部 役員会	当所
20日	情報・生活サービス業部会 役員会	当所
20～21日	【日本商工会議所】第737回常議員会・第303回議員総会	江陽グランドホテル
21日	小売業部会 役員会	当所

21日	尼崎西宮芦屋港 第5回 港湾計画検討会	ラッセホール
23日	第231回 上級珠算・暗算検定/第141回段位認定試験	当所
25日	正副会頭会議 第652回常議員会・第159回通常議員総会合同会議・議員懇親会	ホテルヒューイト甲子園
25日	みやスタゼミ「～文章に潜むリスク～校正・校閲セミナー」	当所
26日	【兵庫県商工会議所連合会】 総会	神戸ポートピアホテル
26日	(公財)日本電信電話ユーザ協会 兵庫支部 2024年度理事会	アリストンホテル神戸
28日	内外情勢調査会	都ホテル尼崎

<7月 行事報告>

3日	【関西商工会議所連合会】 2024年度総会	ホテルグランヴィア和歌山
7日	第3回 ルネサンス実行委員会	当所
4日	青年部 正副会長会議	当所
7日	西宮市展 表彰式	西宮市立市民ギャラリー
9日	定例 融資個別相談会	当所
10日	内外情勢調査会	ホテルヒューイト甲子園
10日	マル経審査会	当所
11日	定例 労務相談会	当所
17日	北部出張相談会	塩瀬公民館
17日	ビジネスバトンタッチ相談会	当所
17～18日	【日本商工会議所】第738回常議員会・第304回議員総会 夏季政策懇談会・懇親会	東京會館
18日	みやスタゼミ「～自分のカラーを活かす～コンセプト作り」	当所
18日	青年部 役員会	当所
19日	SDGs特別委員会	当所
21日	第2回 下級・準級珠算・暗算検定試験	当所
22日	デジタル化・DX推進特別委員会	西宮商工会館 特別会議室
23日	産業振興審議会	勤労会館
25日	【兵庫県商工会議所連合会】 7月専務理事・事務局長会議	西協商工会議所
25日	みやスタゼミ「個人事業者のための税務入門」	当所
26～27日	手しごとマルシェinNISHINOMIYA	当所
26日	兵庫県阪神南県民センター幹部と管内商工会・ 商工会議所幹部との交流懇親会	大関清和館
30日	みやスタゼミ「はじめての創業融資セミナー」	当所

<8月 行事報告>

1日	青年部 正副会長会議	当所
2日	正副会頭会議・えびす会納涼会	市外
4日	第53回 兵庫県通信珠算競技大会 西宮大会	当所
7日	マル経審査会	当所
10日	青年部 納涼会	リンクス梅田
14～15日	夏季休暇	
19日	第4回 ルネサンス実行委員会	当所
19日	みやスタゼミ 「今日から使えるお客様に選ばれるLINE公式アカウント活用」	当所
20日	北部出張相談会	阪神流通センター
20日	女性会 役員会・納涼会	木曽路 西宮店
20日	青年部 役員会	当所

20日	定例 融資個別相談会	当所
21日	建設業部会 役員会	当所
22日	みやスタゼミ「スマホで簡単・キレイ！写真撮影」	当所
30日	みやスタゼミ「トラブル回避！契約書作成・チェックのポイント」	当所

<9月 行事報告>

1日	第32回 くすの木コンサート	西宮市民会館
4～5日	【兵庫県商工会議所連合会】 県外視察研修 8月専務理事・事務局長会議	山形商工会議所ほか
5日	青年部 正副会長会議	当所
6日	みやスタゼミ 「あなたのビジネスに、生活に、活かす行動心理のヒント」	当所
10日	定例 融資個別相談会	当所
11日	みやスタゼミ「初心者でもカンタン AI秘書活用術」	当所
17～19日	【日本商工会議所】第739回常議員会・第305回議員総会 第139回通常会員総会・各委員会・懇親パーティー	東京會館
18日	内外情勢調査会	都ホテル尼崎
18日	北部出張相談会	阪神流通センター
19日	青年部 役員会	当所
20日	第3回起業家交流会	当所
24日	植田和男 日本銀行総裁との懇談会	リーガロイヤルホテル
25日	みやスタゼミ「人に伝わる対話術」	当所
26日	【兵庫県商工会議所連合会】 9月専務理事・事務局長会議	神戸商工会議所
29日	第3回下級・準級珠算・暗算検定試験	当所
30日	正副会頭会議	西宮商工会館 役員室

<10月 行事報告>

3日	青年部 正副会長会議	当所
4～5日	第1回 にしのみや地域経済交流センター活用検討会	当所
5～6日	酒ぐらルネサンスと食フェア	西宮神社
5～6日	「西宮の逸品」展	エビスタ西宮/中央商店街
8日	定例 融資個別相談会	当所
9日	マル経審査会	当所
10日	第31回 兵庫県内商工会議所女性会交流会	ホテル金波桜
15日	女性会 役員会	当所
15日	内外情勢調査会	ホテルヒューイット甲子園
16～17日	【日本商工会議所】第740回常議員会 各委員会	東京會館
17日	青年部 役員会	当所
17日	北部出張相談会	阪神流通センター
19日	青年部 みやしる2024	西宮神社
21日	卸売業部会・不動産業部会・交通運輸業部会 合同視察会	当所
22日	第12回 西宮浜産業団地協議会 ゴルフ大会	宝塚高原ゴルフ
23日	みやスタゼミ「あなたらしさに出会う、パーソナルカラー講座」	当所
24日	【兵庫県商工会議所連合会】 専務理事・事務局長会議	神戸商工会議所
27日	第232回上級珠算・暗算検定/第142回段位認定試験	当所
28日	正副会頭会議・第653回常議員会	西宮商工会館 役員室・特別会議室
30日	阪神間4商工会議所 役員交流ゴルフ会・懇親会	茨木カンツリー倶楽部 白雪ブルワリーレストラン長寿蔵

31日	みやスタゼミ「著作権と商標について」	当所
-----	--------------------	----

＜11月 行事報告＞

6日	第5回 ルネサンス実行委員会	当所
6日	DXセミナー・IT体験会	当所
7日	青年部 正副会長会議	当所
8日	第2回 にしのみや地域経済交流センター活用検討委員会	当所
8日	第56回「全国商工会議所女性会連合会滋賀全国大会」	滋賀県立芸術劇場びわ湖ホール
10日	西宮市制100周年記念 第65回オール西宮珠算競技大会	当所
10日	日商簿記団体試験（関学会計研究会）	関西学院大学
11～12日	西宮市商業近代化協会 研修（東京）	東京・箱根
11日	情報・生活サービス業部会主催 マーケティング戦略セミナー	当所
12日	マル経審査会	当所
13日	【関西商工会議所連合会】 2024年度運営研究会	ニューサンピア敦賀
14日	貿易実務セミナー 初中級編 in 西宮	当所
14日	西宮市中小企業振興功労者 表彰式	勤労会館
17日	第168回 日商簿記検定試験	当所
18日	内外情勢調査会	都ホテル尼崎
19日	女性会 役員会	当所
19日	北部出張相談会	阪神流通センター
19日	交通運輸業部会 ゴルフ大会	宝塚ゴルフクラブ
20～21	【日本商工会議所】第741回常議員会・各委員会	東京會館
21日	青年部 役員会	当所
21日	【兵庫県商工会議所連合会】 事務局長会議	明石商工会議所
21日	みやスタゼミ「価値観を活かしたペルソナマーケティング」	当所
22日	議員クラブ 秋季ゴルフ大会・懇親会	西宮カントリー倶楽部 日本盛酒蔵通り煉瓦館花盛り
23日	西宮アロマ展	当所
25日	正副会頭会議	西宮商工会館 役員室
27日	みやスタゼミ「個人事業者のための税務入門」	当所
28日	【兵庫県商工会議所連合会】 専務理事・事務局長会議	神戸商工会議所
28日	建設業部会 西宮市立学校施設包括管理業務説明会	当所

＜12月 行事報告＞

3日	みやスタゼミ 「今日から始めるプチプラ広告～低予算で出来るSNS広告とは～」	当所
3～5日	東京ビジネスチャンスEXP02024	東京ビッグサイト
5日	青年部 正副会長会議	当所
9日	総務企画委員会	当所
10日	定例 融資個別相談会	当所
11日	マル経審査会	当所
12日	みやスタゼミ「ついに施行！フリーランス法の活用法を学ぼう！」	当所
13日	青年部 忘年会	ホテルヒューイット甲子園
13日	第3回 にしのみや地域経済交流センター 活用検討委員会	当所
15日	第4回 下級・準級珠算・暗算検定試験	当所
18～19日	【日本商工会議所】各委員会・第742回常議員会	東京會館
18日	北部出張相談会	阪神流通センター

19日	青年部 役員会	当所
19日	女性会 役員会	当所
23日	正副会頭会議 第654回常議員会・臨時議員総会合同会議・議員懇親会	ホテルヒューイット甲子園
23日	企業力強化委員会・地域力強化委員会・組織力強化委員会	ホテルヒューイット甲子園
26日	【兵庫県商工会議所連合会】専務理事・事務局長会議・懇親会	神戸商工会議所

<1月 行事報告>

7日	令和7年度 賀詞交歓会	ホテルヒューイット甲子園
9日	青年部 正副会長会議	当所
10日	阪神流通センター 新年互例会	阪神流通センター協連会館
10日	マル経審査会	当所
14日	ベストウイズクラブ 2024年度総会	グランドプリンスホテル新高輪
15～16日	【日本商工会議所】合同委員会、昼食・懇談会（講演） 第743回常議員会・第306回議員総会	東京會館
15日	北部出張相談会	阪神流通センター
15日	みやスタゼミ 「アプリで簡単！オシャレな写真の画像編集のやり方講座」	当所
16日	内外情勢調査会	ホテルヒューイット甲子園
16日	令和7年度 西宮市保護司会 新年互礼会	西宮市民会館
16日	青年部 役員会	当所
16日	西宮青年会議所 新春賀会	ホテルヒューイット甲子園
17日	（一社）兵庫県宅地建物取引業協会芦屋・西宮支部 新年互例会	ホテルヒューイット甲子園
20日	鳴尾浜連絡会 新年互例会	ホテルヒューイット甲子園
21日	女性会 役員会	当所
21日	定例 融資個別相談会	当所
22日	西宮浜産業団地協議会 新年互礼会	西宮浜産業交流会館
22日	令和7年度 西宮酒造家十日会 新年会	ホテルヒューイット甲子園
23日	【兵庫県商工会議所連合会】 1月専務理事・事務局長会議	小野商工会議所
27日	正副会頭会議	西宮商工会館 役員室
27日	令和7年度 西宮市商店市場連盟 新年互例会	西宮神社会館
28日	西宮地区雇用対策協議会 新春講演会	ホテル芦屋竹園
28日	青年部 臨時総会	当所
28日	みやスタゼミ「起業時に考えるIT・SNS活用」	当所
29日	工業部会・専門サービス業部会 視察	HILLTOP(株)
30日	小売業部会 セミナー	当所
31日	兵庫県自治賞 表彰式	尼崎アルカイクホール

<2月 行事報告>

3日	SDG s 推進特別委員会・食品産業部会セミナー	当所
4日	令和6年度 第3回廃棄物減量推進部会	西宮市役所職員会館
4日	みやスタゼミ「初めてのスタッフ雇用セミナー」	当所
5日	西宮興親会 新年会	白鷹クラシックス
5日	西宮更生保護協会 講演会	当所
5日	第2回 産業政策懇談会	市役所
6日	青年部 正副会長会議	当所
6～7日	神戸商工会議所 第63回関西財界セミナー	神戸ポートピアホテル
7日	みやスタゼミ「集客につながる！Instagramの活用方法！」	当所

9日	第233回 上級珠算・暗算検定/第143回段位認定試験	当所
10日	内外情勢調査会	都ホテル尼崎
12日	ビジネスプランコンテスト	当所
13日	マル経審査会	当所
18日	【関西商工会議所連合会】 2024年度 近畿経済産業局長との懇談会	ホテル阪急インターナショナル
18日	女性会 役員会	当所
18日	北部出張相談会	阪神流通センター
19～20日	【日本商工会議所】各委員会・第744回常議員会	東京會館7階「SAKURA」
19日	正副会頭会議・トップセミナー	西宮神社会館
21日	阪神間4商工会議所会員 大交流会	ホテルヒューイト甲子園
21日	青年部 役員会	当所
23日	第169回 日商簿記検定試験	関西学院大学
27日	西宮珠算振興会 役員会	当所

<3月 行事報告>

3日	【兵庫県商工会議所連合会】・正副会頭懇談会	神戸鉄板焼きおくの
6日	内外情勢調査会	ホテルヒューイト甲子園
6日	総務企画委員会	当所
6日	青年部 正副会長会議	当所
6日	西宮市商業近代化協会 助成金審査会	当所
6日	総務企画委員会	当所
9日	西宮珠算振興会 総会	当所
9日	第5回 下級・準級珠算・暗算検定試験	当所
10日	女性会 役員会	当所
10日	組織力強化委員会	当所
11～12日	事業再構築補助金 個別相談会	当所
11日	地域力強化委員会	当所
11日	定例 融資個別相談会	当所
12日	マル経審査会	当所
12日	【兵庫県商工会議所連合会】 兵庫県・県議会との懇談会	神戸ポートピアホテル
13日	令和6年度 阪神南リーディングテクノロジー実用化支援事業 第2回 推進委員会	阪神南県民センター
14日	企業力強化委員会	当所
18～19日	【日本商工会議所】第745回常議員会・第307回議員総会 第140回通常会員総会・各委員会	東京會館
18日	青年部 役員会	当所
19日	北部出張相談会	阪神流通センター
22日	青年部 卒業式	ホテルヒューイト甲子園
24日	正副会頭会議 第655回常議員会・第160回通常議員総会合同会議	西宮商工会館 役員室・特別会議室
26日	みやスタゼミ 「新規開業をお考えの方必見！初期費用を抑えて開業を成功させる方法」	当所
27日	【兵庫県商工会議所連合会】 3月専務理事・事務局長会議	神戸商工会議所
27日	みやスタゼミ 「日々の煩雑な業務を簡単にしたい！事業課題簡単解決セミナー！」	当所
27日	西宮市商業近代化協会 定時総会	当所
31日	紹興市友好都市40周年 記念事業準備委員会	国際交流協会

資料-5 加入団体

地区	団体名	職位
上 部	日本商工会議所	会員
	日本商工会議所(地方分権・行財政改革専門委員)	委員
	日本商工会議所・特別委員会(広報委員会)	副委員長
	日本商工連盟西宮支部	代表世話人・世話人
	関西商工会議所連合会	議員
	兵庫県商工会議所連合会	議員
	兵庫県商工会議所資格制度委員会	委員
	ベストウィズクラブ	監事
全 国	(一社)日本経済団体連合会	法人会員
関 西	(社)関西経済連合会	会員
関 西	関西国際空港全体構想促進協議会	会員
県 内	兵庫県港湾計画検討会	委員
県 内	兵庫県防衛協会	理事
県 内	兵庫県産業教育振興会	常任理事
県 内	阪神南地域創生戦略会議	委員
県 内	(一財)兵庫県警察育英会	評議員
県 内	関西国際空港全体構想促進協議会	会員
県 内	神戸空港利用推進協議会	会員
県 内	兵庫県環境保全管理者協会	賛助会員・幹事
県 内	兵庫県物産協会	特別会員・担当
県 内	兵庫県雇用開発協会	参与
県 内	(公財)日本電信電話ユーザ協会 兵庫支部	理事
県 内	(公財)日本電信電話ユーザ協会 阪神地区協会	会員・理事
県 内	兵庫県立西宮病院運営懇話会	委員
県 内	(社)兵庫県珠算連盟	会員
県 内	兵庫県環境保全管理者協会	監事
県 内	阪神南リーディングテクノロジー	委員
県 内	阪神南リーディングテクノロジー 実用化支援事業推進委員会	委員
県 内	阪神南リーディングテクノロジー 実用化支援事業推進委員会(リエゾンのみ)	委員
県 内	阪神南青少年本部	常任委員
県 内	六甲山を美しくする会	監事
県 内	武庫川流域環境保全協議会	委員
県 内	尼崎西宮芦屋港 港湾BCP協議会	委員
県 内	健康ひょうご21県民運動推進阪神南会議	参画団体、推進員
県 内	阪神南圏域健康福祉推進協議会	委員
市 内	西宮市大学交流協議会	理事
市 内	西宮菊花協会	顧問
市 内	(社福)甲山福祉センター後援会	理事
市 内	(一社)内外情勢調査会(時事通信社)全国	会員

市 内	特定非営利活動法人 こども環境活動支援協会	理事
市 内	西宮市特別職報酬等審議会	委員
市 内	西宮市優良事業所顕彰選考委員会	委員
市 内	西宮市都市計画審議会	委員
市 内	西宮市産業振興計画策定委員会	委員
市 内	西宮市民共済生活協同組合	理事
市 内	西宮観光協会	副会長
市 内	西宮日本酒振興連絡会	
市 内	さくらFM(株)	取締役
市 内	にしのみや市民祭り協議会	理事
市 内	(一社)内外情勢調査会(時事通信社)	会員
市 内	西宮市環境計画推進パートナーシップ会議	委員
市 内	西宮市環境審議会	委員
市 内	西宮市勤労福祉審議会	委員
市 内	西宮市レジ袋削減推進委員会	副会長
市 内	西宮市防火保安協会	会員
市 内	西宮防犯協会	職域支部商工業7職域支部長
市 内	西宮署警察官を励ます会	法人会員
市 内	原水爆禁止西宮市協議会	監事
市 内	西宮市大学交流協議会 運営委員会	委員
市 内	西宮市大学交流協議会 地域連携推進委員会	委員
市 内	(公財)西宮市国際交流協会	評議員
市 内	西宮を花と緑にする会	理事
市 内	西宮市献血推進協議会	委員
市 内	西宮市共同募金委員会	推進委員
市 内	西宮市人権・同和教育協議会	委員
市 内	西宮コミュニティ放送(株) 番組審議会	番組審議会委員
市 内	西宮市水道事業経営審議会	委員
市 内	(社福)西宮市社会福祉協議会 評議員会	評議員
市 内	西宮市食品衛生協会	会員
市 内	廃棄物減量推進委員会	委員
事務受託団体	西宮地区雇用対策協議会	会長
事務受託団体	西宮貿易協会	会長
事務受託団体	西宮珠算振興会	会長
事務受託団体	(一財)西宮更生保護協会	代表理事
事務受託団体	西宮興親会	会長

資料-6 西宮市内大型店出店状況 (店舗面積500㎡以上)

NO.	店舗名	所在地	店舗面積 (㎡)	開店日	業種・業態
1	コープ夙川	若松町	1,187	S39.05	スーパー
2	ライフ甲子園店	甲子園口	772	S41.09	食品スーパー
3	コープ甲東園	上大市	1,482	S46.09	スーパー
4	いかりスーパー夙川店	南越木岩町	533	S48.08	食品スーパー
5	関西スーパー広田店	室川町	1,466	S51.07	食品スーパー
6	グルメシティ夙川店	羽衣町	4,459	S52.10	食品等スーパー
7	イオン西宮店	林田町	12,569	S52.11	食品等スーパー
8	メルカードむこがわ	高須町	4,870	S56.04	スーパー他専門店
9	関西スーパー苦楽園店	樋之池町	1,000	S61.11	食品スーパー
10	コープ甲陽園	新甲陽町	2,373	H02.12	スーパー
11	誠成公倫会西宮会場	東浜町	1,416	H05.01	寄合スーパー
12	イオン甲子園店(現:Corowa甲子園店)	甲子園高潮町	29,000	H05.06	食品他GM
13	関西スーパー鳴尾店	上田西町	1,880	H05.07	食品スーパー
14	万代熊野店	熊野町	899	H05.07	食品スーパー
15	紳士服アオキ兵庫夙川総本店	御茶家所町	1,147	H06.03	紳士服専門店
16	フレンテ西宮	池田町	15,633	H06.04	寄合専門店
17	KOHYO甲子園店	甲子園三番町	845	H08.09	食品スーパー
18	KOHYO甲東園店	甲東園	1,396	H08.10	食品スーパー
19	コープ西宮東	小松北町	4,838	H09.03	スーパー
20	エコール・なじお	名塩新町	3,460	H09.10	スーパー他専門店
21	コープマリナパーク	西宮浜	1,197	H10.03	スーパー
22	マルハチさくら夙川店	常盤町	980	H11.02	食品スーパー
23	コープ苦楽園	樋之池町	2,010	H11.03	スーパー
24	関西スーパー浜松原店	浜松原町	2,120	H11.10	食品スーパー
25	ロイヤルホームセンター西宮	大社町	2,577	H12.09	DIY
26	グルメシティ今津店	今津山中町	2,768	H12.09	食品スーパー
27	関西スーパー大社店	大社町	2,034	H12.10	スーパー
28	コーナン武庫川店	池開町	3,836	H12.12	DIY
29	ライフ浜甲子園店	甲子園九番町	4,374	H13.01	スーパー
30	ACTA(アクタ)西宮	北口町	20,532	H13.04	寄合百貨
31	ユニクロ西宮室川店	室川町	638	H13.11	衣料品
32	ナフコツーワンスタイル西宮店	深津町	2,340	H14.03	インテリア・生活雑貨
33	エビスタ西宮	田中町	14,498	H15.03	百貨店他
34	エディオン西宮店	芦原町	9,874	H15.07	家電専門店
35	エイヴィスプラザ	田中町	2,876	H15.12	食品スーパー他
36	ドン・キホーテ西宮店	六湛寺町	3,465	H16.03	ディスカウントストア
37	コープこうべ コープ西宮南	今津社前町	2,181	H16.03	スーパー
38	コーナン西宮今津港町店	今津港町	18,103	H16.10	DIY家電専門店
39	ららぽーと甲子園(甲子園SC)	甲子園八番町他	38,953	H16.11	専門店、GM他
40	マックスバリュ西宮浜町店	浜町	1,954	H17.04	食品スーパー
41	ヤマダ電機テックランド西宮甲子園店	浜松原町	3,787	H18.11	家電専門店
42	マックスバリュ西宮上田店	上田東町	1,998	H19.07	食品スーパー
43	コーナン西宮今津店2号館	今津出在家町	10,810	H19.11	DIY家電専門店
44	エキーマ今津	今津曙町	2,990	H20.01	食品スーパー
45	阪急西宮ガーデンズ	高松町	71,030	H20.11	専門店、百貨店他
46	万代西宮山口店	山口町上山口	1,580	H21.10	食品スーパー
47	万代西宮前浜店	前浜町	3,645	H24.06	食品スーパー
48	スーパーマルハチ 甲武橋店	上大市	980	H24.10	食品スーパー
49	万代西宮門戸店	野間町	1,331	H26.02	食品スーパー

50	阪急オアシス甲陽園店	甲陽園西山町	1,612	H27.12	食品スーパー
51	ライフ浜甲子園	甲子園九番町	3,571	H27.02	スーパー
52	ロイヤルホームセンター西宮中央	津門大塚町	7,500	H29.12	DIY
53	京阪浜甲子園モール	枝川町	664	H30.07	薬局他
54	万代仁川店	田近野町	2,223	H30.09	食品スーパー
55	ジョーシン西宮店	河原町	1,737	R01.11	家電専門店
56	甲子園口グリーンプレイス	松山町	2,006	R01.11	商業施設
57	ライフ西宮北口店	芦原町	1,713	R02.05	食品スーパー
58	ライフ夙川店	御茶家所町	2,440	R02.08	食品スーパー
59	ライフ阪神鳴尾店	里中町	1,256	R02.09	食品スーパー
60	ムコダンモール	高須町1丁目	2,492	R03.03	商業施設
61	夙川グリーンプレイス	大谷町	3,359	R03.09	商業施設
62	コープこうべコープ甲東園	上大市3丁目	828	R04.01	食品スーパー
63	トヨタカローラ神戸 西宮酒蔵通り店	今津出在家町	700	R04.10	ディーラー
64	ココカラファイン広田店	室川町	918	R04.12	薬局
65	ツルハドラッグ西宮今津店	今津山中町	703	R04.03	薬局他
66	甲子園プラス	甲子園町	1,054	R04.03	商業施設
67	ウエルシア西宮上甲子園店	上甲子園1丁目	718	R04.08	薬局
68	万代西宮今津店	今津出在家町	2,396	R04.09	薬局
69	エディオンららぽーと甲子園店	甲子園八番町	2,613	R05.04	家電専門店
70	コーナンPRO西宮北インター店	山口町	1,955	R05.10	ホームセンター
71	ハローズ西宮山口店	山口町	4,764	R05.11	スーパー
72	ケーズデンキ西宮えびす南店	浜町	3,048	R05.02	家電専門店
73	ウエルシア西宮能登店	能登町	726	R05.03	薬局
74	ロピア西宮今津店	今津港町	1,980	R06.12	食品スーパー
75	オーケー西宮北口店	芦原町	882	R07.01	スーパー
76	そよら西宮今津	松原町	10,165	R07.05	食品等スーパー
77	ザグザグ甲子園九番町店	甲子園九番町	600	R07.07	薬局
78	サンディ 甲子園九番町店	甲子園九番町	500	R07.07	スーパー
79	ツルハドラッグ西宮久保店	久保町	698	R07.04	薬局
80	マツモトキヨシ阪神西宮駅前店	田中町		R07.03	薬局
81	スギ薬局阪神西宮店	和上町	119	R06.11	薬局